

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

本章では、第3章の「再編方針策定の基本的な考え方」に基づき整理された各施設の今後の再編の方向性について、再編方針として定めます。

各施設の再編方針については、今後の再編の方向性を文章で示した「方向性」と、第3章の「再編の手法」を基に具体的な取組内容と実施時期を示した「工程表」から構成されます。実施時期は、2016年からの40年間を10年ごとの4期に分け、いずれの期に実施するかおおむねの時期を示しています。

なお、本章で定める再編方針は、第3章で示した手順に沿って、各種データや評価結果等に基づき、現時点の方針として整理したものです。そのため、各種データの更新や新たな視点からの評価、時代の変化に伴う課題への対応等により、必要に応じ、見直しを行っていきます。

また、「工程表」で示す耐用年数到達年度については、本市が所有する建物がRC造（鉄筋コンクリート造）中心であることから、「建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 鉄筋コンクリート工事 2009 一般社団法人日本建築学会」で示す耐久設計基準強度に基づく耐用年数である65年を踏まえ、施設によるバラつきや利用者の安全面等を考慮し、60年を耐用年数の目安として設定し、表示しています。

4-1-1 市民文化系施設

(1) 集会施設（近隣センター、自治会館等）

方向性

- 豊四季台近隣センターについては、豊四季台団地建替えに伴う UR 都市機構の面整備にあわせて、新たな場所に『移転＋複合化（建替）＋廃止（既存施設）』を行う。なお、複合化の対象施設については、図書館豊四季台分館、豊四季台児童センター、豊四季台老人いこいの家を想定する。
- 田中近隣センター（体育室含む）、柏ビレジ近隣センター、北部近隣センター（体育室含む）については、立地適正化計画を踏まえた適地への移転も視野に入れ、『集約化（建替）』を行う。また、柏ビレジ近隣センター（テニスコートは除く）は『廃止（既存施設）』をし、北部近隣センター（体育室含む）は『転用』する。なお、柏ビレジ近隣センターのテニスコートについては、スポーツ施設に『転用』し、既存建物は『除却』の上、管理棟とトイレを『新設』する。
- 西原近隣センターについては、施設規模に比べて駐車場が狭隘であることから、利用者の利便性と利用率の向上を図るため、『移転＋建替＋廃止（既存施設）』を行う。
- 布施近隣センター、根戸近隣センター（体育室含む）については、本市のまちづくりを踏まえた適地への移転も視野に入れ、『集約化（建替）＋廃止（既存施設）』を行う。
- 単独で設置されている近隣センター体育館（豊四季台、南部、西原）は、スポーツ施設に『転用』する。
- その他の近隣センターについては、コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図るために『改修』を行う。また、沼南近隣センターについては、『改修』により建物の長寿命化を図り、沼南庁舎から市民交流サロンを『複合化（他の施設を受入れ）』する。
- 藤ヶ谷区民会館については、新市建設計画に基づき『移転＋建替＋廃止（既存施設）』を行う。
- 船戸会館、山高野自治会館、前原会館については、『現状のまま存続』し、耐用年数到達年度を目途に、施設の存続や建物の所有について、近隣住民の意見を踏まえて検討を行う。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
旭町近隣センター	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
	耐用年数到達年度 2055年度	各期間の期末面積	947.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	947.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	947.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	947.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	947.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			
豊四季台近隣センター	再編の方向性			移転＋複合化(建替)＋廃止(既存施設)						0.00%
	具体的な内容			豊四季台団地建替えに伴うUR都市機構の面整備にあわせて、図書館豊四季台分館、豊四季台児童センター、豊四季台老人いこいの家と合築し、新たな場所に再整備をする。		※近隣センター部分は同規模で複合化を想定。				
	耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	1000.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1000.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1000.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1000.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1000.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			
南部近隣センター	再編の方向性	改修(「基本方針編」で定めるモデル事業)								0.00%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。								
	耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	1124.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1124.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1124.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1124.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1124.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			
田中近隣センター	再編の方向性	除却(一部)		集約化(建替)						△0.94%
	具体的な内容	※2017年度に老朽化した自転車置場を除却。		立地適正化計画を踏まえた適地への移転も視野に入れ、当該施設を存続施設として、柏ビレジ近隣センター、北部近隣センターを集約化する。		※田中近隣センターと同規模の施設を想定。				
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	921.48 m ² (△ 8.78 m ²)	921.48 m ² (△ 8.78 m ²)	921.48 m ² (△ 8.78 m ²)	921.48 m ² (△ 8.78 m ²)	921.48 m ² (△ 8.78 m ²)			
西原近隣センター	再編の方向性			移転＋建替＋廃止(既存施設)						0.00%
	具体的な内容			施設規模に比べて駐車場が狭隘であることから、利用者の利便性と利用率の向上を図るため、既存施設よりも広い土地(敷地)に移転をする。						
	耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	493.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	493.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	493.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	493.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	493.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			
永楽台近隣センター	再編の方向性	改修(＋縮小)								△9.33%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		子施設である児童センター(永楽台児童センター)の拡大に伴い、近隣センター部分の面積は縮小する。 ※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	681.49 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	617.91 m ² (△ 63.58 m ²)	617.91 m ² (△ 63.58 m ²)	617.91 m ² (△ 63.58 m ²)	617.91 m ² (△ 63.58 m ²)			
布施近隣センター	再編の方向性			集約化(建替)						0.00%
	具体的な内容			本市のまちづくりを踏まえた適地への移転も視野に入れ、当該施設を存続施設として、根戸近隣センターを集約化する。						
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	1031.36 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1031.36 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1031.36 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1031.36 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1031.36 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			
増尾近隣センター	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	963.31 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	963.31 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	963.31 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	963.31 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	963.31 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			
光ヶ丘近隣センター	再編の方向性	改修(＋縮小)								△5.88%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		子施設である児童センター(光ヶ丘遊戯室)の拡大に伴い、近隣センター部分の面積は縮小する。 ※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
	耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	1155.97 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1087.97 m ² (△ 68.00 m ²)	1087.97 m ² (△ 68.00 m ²)	1087.97 m ² (△ 68.00 m ²)	1087.97 m ² (△ 68.00 m ²)			
新富近隣センター	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換・長寿命化を図る。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
	耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	981.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	981.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	981.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	981.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	981.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏ビレジ近隣センター	再編の方向性			集約化(建替)＋廃止(既存施設)＋転用		除却＋新設				△90.19%
	具体的な内容			田中近隣センターに集約化し、近隣センターとしては廃止をする。 テニスコートについては、スポーツ施設として転用を図る。		近隣センターとしては廃止済のため、耐用年数をもって建物を除却する。 テニスコートをスポーツ施設として継続利用するため、新たに管理棟とトイレを整備する。				
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	399.99 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	399.99 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	39.24 m ²	2015年度末比 (△ 360.75 m ²)	39.24 m ²	2015年度末比 (△ 360.75 m ²)	
富里近隣センター	再編の方向性	除却(一部)＋改修								△0.54%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。 ※2017年度に老朽化した倉庫を除却。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	595.57 m ²	2015年度末比 (△ 3.23 m ²)	595.57 m ²	2015年度末比 (△ 3.23 m ²)	595.57 m ²	2015年度末比 (△ 3.23 m ²)	595.57 m ²	2015年度末比 (△ 3.23 m ²)	
高田近隣センター	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	739.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	739.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	739.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	739.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
根戸近隣センター	再編の方向性			集約化(建替)＋廃止(既存施設)						△100.00%
	具体的な内容			布施近隣センターに集約化し、既存施設は廃止をする。						
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	880.66 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	880.66 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 880.66 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 880.66 m ²)	
新田原近隣センター	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	649.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	649.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	649.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	649.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
松葉近隣センター	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	878.61 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	878.61 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	878.61 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	878.61 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
藤心近隣センター	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	784.39 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	784.39 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	784.39 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	784.39 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
北部近隣センター	再編の方向性			集約化(建替)＋廃止(既存施設)＋転用						0.00%
	具体的な内容			田中近隣センターに集約化し、近隣センターとしては廃止をする。既存建物については、複合施設として転用を図り、他の施設が新設や移転をする際の受け皿とする。						
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	592.39 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	592.39 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	592.39 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	592.39 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
酒井根近隣センター	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	755.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	755.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	755.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	755.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏中央近隣センター	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	1810.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1810.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1810.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1810.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
高柳近隣センター	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	867.86㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	867.86㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	867.86㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	867.86㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	
沼南近隣センター	再編の方向性					改修＋複合化(他の施設を受入れ)				0.00%
	具体的な内容					市民文化会館とアミューズ柏の代替施設として、改修により建物の長寿命化を図る。また、転用可能なスペースに市民交流サロンを複合化する。				
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	3536.81㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	3536.81㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	3536.81㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	3536.81㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	
手賀近隣センター	再編の方向性	新設								100.00%
	具体的な内容	※2017年4月18日に開所。								
耐用年数到達年度 2076年度	各期間の期末面積	667.44㎡ (2015年度末比 667.44㎡)	2015年度末比 667.44㎡	667.44㎡ (2015年度末比 667.44㎡)	2015年度末比 667.44㎡	667.44㎡ (2015年度末比 667.44㎡)	2015年度末比 667.44㎡	667.44㎡ (2015年度末比 667.44㎡)	2015年度末比 667.44㎡	
旭町近隣センター体育室 (館)	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2055年度	各期間の期末面積	417.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	417.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	417.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	417.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	
豊四季台近隣センター体 育館	再編の方向性	転用								0.00%
	具体的な内容	スポーツ施設に転用する。								
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	1012.15㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	1012.15㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	1012.15㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	1012.15㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	
南部近隣センター体育館	再編の方向性	転用						廃止＋除却		△100.00%
	具体的な内容	スポーツ施設に転用する。						スポーツ施設としての需要を見据えながら、利用状況などを総合的に判断し、継続して施設の需要が見込まれなければ、耐用年数をもって廃止・除却を行う。		
耐用年数到達年度 2053年度	各期間の期末面積	798.12㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	798.12㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	798.12㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	0.00㎡ (2015年度末比 △ 798.12㎡)	2015年度末比 △ 798.12㎡	
田中近隣センター体育室 (館)	再編の方向性			集約化(建替)						0.00%
	具体的な内容			立地適正化計画を踏まえた適地への移転も視野に入れ、当該施設を存続施設として、北部近隣センター体育室を集約化する。		※田中近隣センター体育室と同規模の施設を想定。				
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	405.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	405.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	405.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	405.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	
西原近隣センター体育館	再編の方向性	転用						廃止＋除却		△100.00%
	具体的な内容	スポーツ施設に転用する。						スポーツ施設としての需要を見据えながら、利用状況などを総合的に判断し、継続して施設の需要が見込まれなければ、耐用年数をもって廃止・除却を行う。		
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	626.65㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	626.65㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	626.65㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	0.00㎡ (2015年度末比 △ 626.65㎡)	2015年度末比 △ 626.65㎡	
増尾近隣センター体育室 (館)	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交流が可能な施設へと転換し、長寿命化を図る。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	386.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	386.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	386.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	386.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	
高田近隣センター体育室 (館)	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容			※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	369.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	369.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	369.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	369.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	2015年度末比 0.00㎡	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
根戸近隣センター体育室 (館)	再編の方向性			移転＋集約化＋廃止(既存施設)						0.00%
	具体的な内容			布施近隣センターの集約先に移転し、 布施近隣センター体育室として再整備 する。		※根戸近隣センター体育室と同規模で 再整備を想定。				
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	417.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	417.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	417.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	417.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
新田原近隣センター体育 室(館)	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	コミュニティ活性化に向けて、多世代交 流が可能な施設へと転換し、長寿命化 を図る。		※第1期計画期間から第2期計画期間 の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	400.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	400.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	400.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	400.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
松葉近隣センター体育室 (館)	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			コミュニティ活性化に向けて、多世代交 流が可能な施設へと転換し、長寿命化 を図る。		※第2期計画期間から第3期計画期間 の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	416.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	416.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	416.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	416.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
北部近隣センター体育室 (館)	再編の方向性			集約化(建替)＋廃止(既存施設)＋転 用						0.00%
	具体的な内容			田中近隣センター体育室に集約化し、 近隣センター体育室としては廃止をす る。既存建物については、複合施設と して転用を図り、他の施設が新設や移 転をする際の受け皿とする。						
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	415.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	415.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	415.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	415.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
酒井根近隣センター体育 室(館)	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			コミュニティ活性化に向けて、多世代交 流が可能な施設へと転換し、長寿命化 を図る。		※第2期計画期間から第3期計画期間 の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	391.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	391.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	391.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	391.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
藤ヶ谷区民会館	再編の方向性	移転＋建替＋廃止(既存施設)								△1.24%
	具体的な内容	新市建設計画に基づき、新たな場所に エリアの拠点となるコミュニティ施設の 再整備を行う。								
耐用年数到達年度 2030年度	各期間の期末面積	263.33 m ²	2015年度末比 (△ 3.30 m ²)	263.33 m ²	2015年度末比 (△ 3.30 m ²)	263.33 m ²	2015年度末比 (△ 3.30 m ²)	263.33 m ²	2015年度末比 (△ 3.30 m ²)	
船戸会館	再編の方向性							現状のまま存続＋その他		0.00%
	具体的な内容							施設の存続や建物の所有について、近 隣住民の意見を踏まえて検討を行う。		
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	267.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	267.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	267.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	267.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
山高野自治会館	再編の方向性							現状のまま存続＋その他		0.00%
	具体的な内容							施設の存続や建物の所有について、近 隣住民の意見を踏まえて検討を行う。		
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	274.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	274.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	274.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	274.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
前原会館	再編の方向性	増築				現状のまま存続＋その他				2.67%
	具体的な内容	※2016年度にトイレを増改築。				施設の存続や建物の所有について、近 隣住民の意見を踏まえて検討を行う。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	289.40 m ²	2015年度末比 (7.52 m ²)	289.40 m ²	2015年度末比 (7.52 m ²)	289.40 m ²	2015年度末比 (7.52 m ²)	289.40 m ²	2015年度末比 (7.52 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

表 15 近隣センターの利用状況

※柏中央近隣センターの平均利用者数は、指定管理者制度が導入された平成 25 年度以降の平均値。



(2) 文化施設（市民文化会館、アミュゼ柏）

方向性

- 市民文化会館については、利用者の利便性と利用率の向上を図るため、立地適正化計画に基づく適地に『移転＋廃止（既存施設）』を行うとともに、小ホール分の面積を『縮小』し、アミュゼ柏と連携を図りながら、大ホールに特化した施設へと転換する。なお、再編に当たっては、広域的な視点を踏まえるとともに『民間施設の活用』も視野に入れた検討を進める。
- アミュゼ柏については、計画的な予防保全を行いながら『現状のまま存続』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市民文化会館	再編の方向性			移転＋廃止(既存施設)＋縮小						△17.06%
	具体的な内容			2014年に実施した大規模改修による設備機器類が更新の時期を迎える。 費用対効果を考慮し、利用者の利便性と利用率の向上を図るため、立地適正化計画に基づく適地に移転をする。		※小ホール分の面積縮減を想定。				
耐用年数到達年度 2032年度	各期間の期末面積	5817.72 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	4825.02 ㎡	2015年度末比 (△ 992.70 ㎡)	4825.02 ㎡	2015年度末比 (△ 992.70 ㎡)	4825.02 ㎡	2015年度末比 (△ 992.70 ㎡)	
アミュゼ柏	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	3758.44 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	3758.44 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	3758.44 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	3758.44 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 16 文化施設の利用状況

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)				利用率(%)	延床面積・開館日あたり平均利用者数 (人/日・100㎡)	
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均			
1	市民文化会館	5,818	173,474	176,551	—	175,013	51.4%	10.1	
2	アミュゼ柏	3,758	126,168	140,810	150,791	139,256	73.8%	10.9	
	平均	4,788	149,821	158,681	150,791	157,134	62.6%	10.5	
	合計	9,576	299,642	317,361	150,791	314,269			

※市民文化会館は、耐震補強大規模改修（リニューアル工事）のため、平成 26 年度は休館。

表 17 近隣市の主な文化施設一覧（柏市の市民文化会館より約 15km 圏内の施設）

所在地	設置者	施設名称	ホール名	座席数	合計席数	建築延面積 (㎡)
千葉県	柏市	市民文化会館	大ホール	1,338	1,638	5,818
			小ホール	300		
		アミュゼ柏	クリスタルホール	400	550	3,758
			プラザ	150		
	千葉県	さわやかちば県民プラザ	ホール	475	475	17,091
	松戸市	松戸市文化会館	大ホール	1,955	2,471	29,989
			(森のホール21)	516		
		松戸市民会館	ホール	1,212	1,212	5,556
	野田市	野田市文化会館	大ホール	1,236	1,236	4,757
	流山市	流山市文化会館	ホール	820	820	3,582
埼玉県	我孫子市	千葉県福祉ふれあいプラザ (ふれあいホール)	ふれあいホール	551	551	12,557
	千葉県					
	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市きらり鎌ヶ谷市民会館	きらりホール	540	540	—
	白井市	白井市文化会館	なし坊(大)ホール	802	1,102	3,621
			かおり(中)ホール	300		
	三郷市	三郷市文化会館	大ホール	1,300	1,692	7,873
			小ホール	392		
	八潮市	八潮市民文化会館 (八潮メセナ)	ホール	544	744※	5,445
			集会室	200※		
		やしお生涯学習館	多目的ホール	146※	146※	4,416
茨城県	取手市	取手市立市民会館	大ホール	1,104	1,104	3,964
	つくばみらい市	世代ふれあいの館	ふれあいホール	350※	350※	2,860

○柏市以外の文化施設の建築延面積および※は、公益社団法人全国公立文化施設協会「平成 27 年度全国公立文化施設名簿」により整理。
その他のデータは、千葉県・各市のホームページにより整理。

(3) 交流施設（市民サロン）

方向性

- 市民交流サロンについては、沼南近隣センター内の転用可能なスペースに『(廃止して他の施設と)複合化』する。なお、既存施設の跡地については、当面は庁舎的な利用を想定して『転用』を行い、親施設（沼南庁舎）の建替えにあわせて、当該施設分の面積を『削減』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
市民交流サロン	再編の方向性					(廃止して他の施設と)複合化＋転用		削減		△100.00%
	具体的な内容					既存施設を廃止し、沼南近隣センター内に複合化する。なお、当該施設の跡地については、当面は庁舎的な利用を想定して活用を図る。		親施設(沼南庁舎)の建替えにあわせて、当該施設分の面積を削減する。		
耐用年数到達年度	各期間の期末面積	63.76 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	63.76 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	63.76 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 63.76 m ²)	
2040年度										

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

4-1-2 社会教育系施設

(1) 図書館

方向性

- 平成30年度末に、今後の図書館政策の方針となる「柏市図書館のあり方」の策定を予定している。このため、以下の方針については、このあり方の策定後に再度検討を行う。
- 図書館本館については、建物の長寿命化を図るため『改修』を行う。
- 図書館豊四季台分館については、豊四季台団地建替に伴うUR都市機構の面整備にあわせて、新たな場所に『移転＋複合化（建替）＋廃止（既存施設）』を行う。なお、複合化の対象施設については、豊四季台近隣センター、豊四季台児童センター、豊四季台老人いこいの家を想定する。
- 図書館田中分館については、田中近隣センターの集約化とあわせて、『複合化（建替）』を行い、新たな施設内で再整備をする。
- 図書館西原分館については、駐車場が狭隘であることから、利用者の利便性と利用率の向上を図るために行う西原近隣センターの移転とあわせて、『移転＋複合化（建替）＋廃止（既存施設）』を行い、新たな施設内で再整備をする。
- 図書館布施分館、図書館根戸分館については、布施近隣センターの集約化とあわせて、『集約化（建替）＋廃止（既存施設）』を行い、図書館布施分館を存続施設として、図書館根戸分館は『廃止（既存施設）』をし、新たな施設内で再整備をする。
- 図書館沼南分館については、隣接する沼南庁舎の建替とあわせて図書館こども図書館と『集約化』し、利便性と機能の強化を図る。
- 図書館こども図書館については、親施設（沼南庁舎）の建替とあわせて『建替』を行うとともに、図書館沼南分館を廃止し、図書館こども図書館に『集約化』する。
- その他の図書館分館については、親施設（近隣センター）の改修とあわせて『改修』を行い、快適で魅力ある施設に再整備をする。



図 23 図書館の配置状況

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
図書館本館	再編の方向性					改修				0.00%
	具体的な内容					建物の長寿命化を図るため、改修を行う。				
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	2269.11 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2269.11 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2269.11 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2269.11 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館豊四季台分館	再編の方向性			移転＋複合化(建替)＋廃止(既存施設)						0.00%
	具体的な内容			豊四季台団地建替に伴うUR都市機構の面整備にあわせて、豊四季台近隣センター、豊四季台児童センター、豊四季台老人いこいの家と合築し、新たな場所に再整備をする。		※図書館部分は同規模で複合化を想定。				
耐用年数到達年度 2025年度	各期間の期末面積	198.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	198.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	198.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	198.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館田中分館	再編の方向性			複合化(建替)						0.00%
	具体的な内容			田中近隣センターの集約化とあわせて、新たな施設内で再整備をする。		※面積は同規模の施設を想定。				
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	172.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	172.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	172.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	172.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館西原分館	再編の方向性			移転＋複合化(建替)＋廃止(既存施設)						0.00%
	具体的な内容			駐車場が狭隘であることから、利用者の利便性と利用率の向上を図るために行う西原近隣センターの移転とあわせて、新たな施設内で再整備をする。		※面積は同規模の施設を想定。				
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	105.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	105.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	105.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	105.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館南部分館	再編の方向性	改修(「基本方針編」で定めるモデル事業)								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。								
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	191.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	191.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	191.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	191.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館布施分館	再編の方向性			集約化(建替)						0.00%
	具体的な内容			布施近隣センターの集約化とあわせて、図書館布施分館と図書館根戸分館を集約化し、新たな施設内で再整備をする。		※図書館布施分館と同規模の施設を想定。				
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	196.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	196.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	196.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	196.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館永楽台分館	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	132.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	132.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	132.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	132.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館増尾分館	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	168.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	168.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	168.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	168.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館光ヶ丘分館	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	187.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	187.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	187.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	187.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
図書館新富分館	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	165.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	165.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	165.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	165.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

※上記の工程表は、図書館政策の方針となる「柏市図書館のあり方」の策定後、再度検討を行う。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
図書館高田分館	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	137.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	137.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	137.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	137.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
図書館根戸分館	再編の方向性			集約化(建替)＋廃止(既存施設)						△100.00%
	具体的な内容			図書館布施分館に集約化し、既存施設は廃止をする。						
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	118.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△118.00㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△118.00㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△118.00㎡)	
図書館新田原分館	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	110.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	110.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	110.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	110.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
図書館松葉分館	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	205.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	205.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	205.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	205.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
図書館藤心分館	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	147.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	147.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	147.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	147.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
図書館沼南分館	再編の方向性					(廃止して他の施設と)集約化				△100.00%
	具体的な内容					沼南庁舎の建替えとあわせて図書館こども図書館と『集約化』し、利便性と機能の強化を図る。				
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	380.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	380.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△380.00㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△380.00㎡)	
図書館高柳分館	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第2期計画期間から第3期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	127.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	127.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	127.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	127.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
図書館こども図書館	再編の方向性							集約化(建替)		0.00%
	具体的な内容							親施設(沼南庁舎)の建替えとあわせて『建替』を行うとともに、図書館沼南分館を廃止し、図書館こども図書館に『集約化』する。 ※面積は機能維持に必要な規模を検討。		
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	473.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	473.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	473.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	473.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

※上記の工程表は、図書館政策の方針となる「柏市図書館のあり方」の策定後、再度検討を行う。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 18 図書館の利用状況

No	施設名称	延床面積 (㎡)	年間貸出冊数(冊)				蔵書数(冊)	蔵書回転率(貸出冊数／蔵書冊数)
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均	3年平均	
1	図書館本館	2,269	333,714	305,562	293,591	310,956	298,440	1.0
2	図書館豊四季台分館	199	148,790	147,388	156,254	150,811	36,295	4.2
3	図書館田中分館	172	85,215	83,222	88,488	85,642	35,343	2.4
4	図書館西原分館	105	93,994	88,202	86,148	89,448	32,168	2.8
5	図書館南部分館	191	107,549	96,934	95,194	99,892	36,964	2.7
6	図書館布施分館	196	54,199	50,001	49,385	51,195	37,632	1.4
7	図書館永楽台分館	132	128,435	118,053	118,087	121,525	37,497	3.2
8	図書館増尾分館	168	124,288	116,151	109,568	116,669	39,194	3.0
9	図書館光ヶ丘分館	187	195,567	184,841	172,617	184,342	36,708	5.0
10	図書館新富分館	165	109,012	100,392	93,429	100,944	35,254	2.9
11	図書館高田分館	137	79,561	76,171	74,046	76,593	34,913	2.2
12	図書館根戸分館	118	70,945	71,520	71,016	71,160	31,236	2.3
13	図書館新田原分館	110	69,625	64,668	67,488	67,260	28,036	2.4
14	図書館松葉分館	205	187,540	177,625	174,345	179,837	45,339	4.0
15	図書館藤心分館	147	87,301	83,029	84,008	84,779	34,102	2.5
16	図書館沼南分館	380	84,387	82,464	79,888	82,246	54,004	1.5
17	図書館高柳分館	127	92,941	86,043	83,020	87,335	26,546	3.3
18	図書館高柳分館	473	149,738	142,404	144,507	145,550	30,089	4.8
	平均	304	122,378	115,259	113,393	117,010	50,542	2.9
	合計	5,481	2,202,801	2,074,670	2,041,079	2,106,183	909,761	

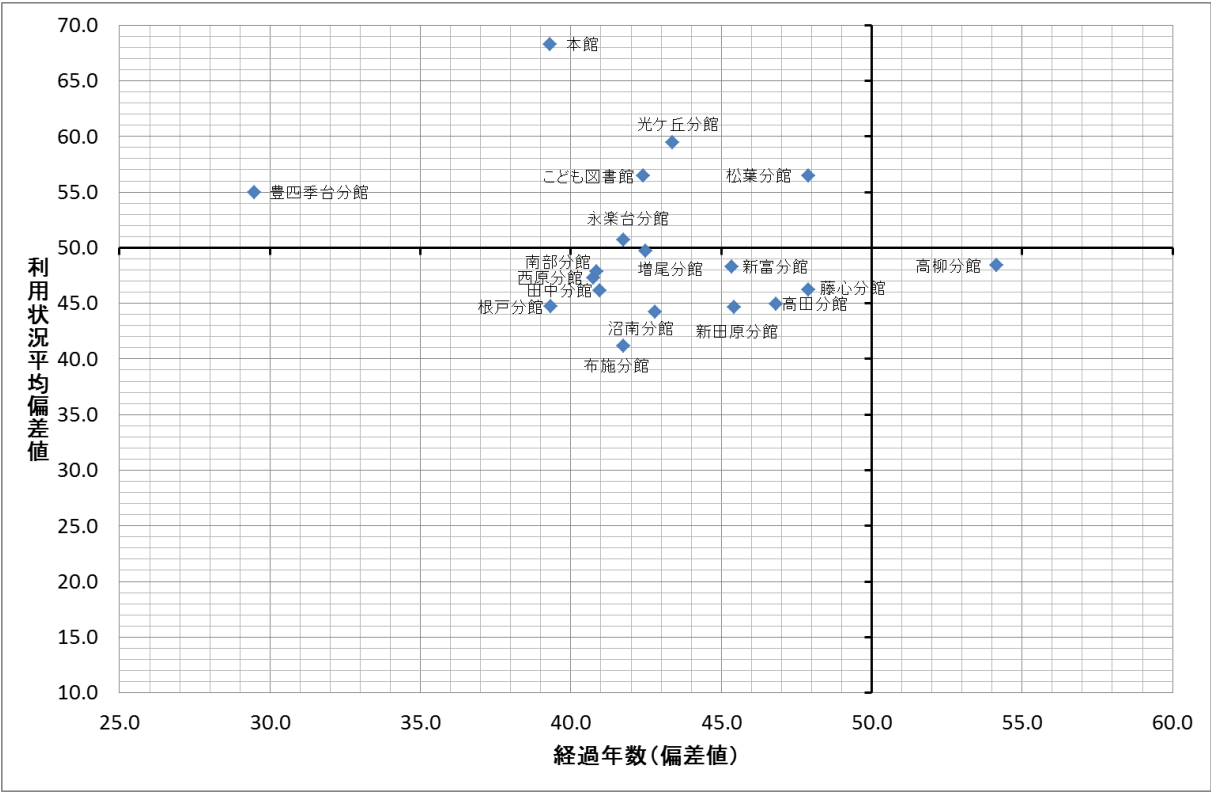


図 24 図書館のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

(2) 公民館

方向性

- 中央公民館については、利用者の利便性及び安全性を考え、『改修』を行う。改修を行うことにより、利用者の増加とサービスの向上を図る。

時期	第1期計画期間(2016～2025)	第2期計画期間(2026～2035)	第3期計画期間(2036～2045)	第4期計画期間(2046～2055)	増減率
中央公民館	再編の方向性	改修			0.00%
	具体的な内容	耐震補強に加え、老朽化した設備等の改修工事を行うことにより、建物全体の長寿命化を図る。			
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	4143.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4143.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4143.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4143.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 19 中央公民館の貸出箇所別利用状況

施設名称	貸出箇所(部屋名称)	定員(人)	広さ(m ²)	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
				年間利用者数(人)	年間利用コマ数(コマ)	年間利用可能コマ数(コマ)	年間利用者数(人)	年間利用コマ数(コマ)	年間利用可能コマ数(コマ)	年間利用者数(人)	年間利用コマ数(コマ)	年間利用可能コマ数(コマ)
中央公民館	3階会議室	18	35.0	6,962	820	1,056	6,572	795	1,056	6,440	762	1,056
	講師室	6	35.0	114	37	1,052	312	43	1,052	181	50	1,055
	料理実習室1	37	97.0	3,937	230	1,039	3,721	221	1,043	3,581	202	1,043
	料理実習室2	25	56.0	1,174	122	1,040	1,157	117	1,043	1,112	104	1,043
	創作室1	25	64.0	8,024	708	1,050	7,542	710	1,049	7,118	690	1,056
	創作室2	25	65.0	6,581	670	1,056	6,266	636	1,055	5,727	620	1,056
	会議室1	18	40.0	6,730	780	1,056	6,677	771	1,055	6,252	764	1,055
	会議室2	30	42.0	8,016	716	1,053	8,268	741	1,054	8,082	719	1,051
	幼児室	20	42.0	1,236	381	1,050	1,327	352	1,051	649	343	1,050
	集会室1	46	79.0	11,847	712	1,053	11,539	709	1,053	12,483	710	1,054
	集会室2	46	79.0	11,102	644	1,053	11,448	709	1,053	11,912	642	1,053
	講堂	180	192.0	20,065	450	1,041	20,426	556	1,040	21,253	509	1,048
	音楽室	80	151.0	25,709	1,757	2,107	25,094	1,864	2,105	23,944	1,827	2,105
	茶室	31	69.0	2,283	183	1,054	2,120	203	1,026	1,437	170	1,054
	和室1	24	41.0	6,609	697	1,058	6,125	687	1,029	5,818	654	1,058
	和室2	24	41.0	7,098	663	1,059	6,932	662	1,029	6,260	648	1,058
	和室3	24	41.0	6,025	606	1,058	5,938	620	1,029	5,322	589	1,058
	合計	659	1,169	133,512	10,176	18,935	131,464	10,396	18,822	127,571	10,003	18,953

表 20 中央公民館の貸出箇所別利用率

施設名称	貸出箇所	定員(人)	延床面積(m ²)	利用率(%)
中央公民館	3階会議室	18	35	75%
	講師室	6	35	4%
	料理実習室1	37	97	21%
	料理実習室2	25	56	11%
	創作室1	25	64	67%
	創作室2	25	65	61%
	会議室1	18	40	73%
	会議室2	30	42	69%
	幼児室	20	42	34%
	集会室1	46	79	67%
	集会室2	46	79	63%
	講堂	180	192	48%
	音楽室	80	151	86%
	茶室	31	69	18%
	和室1	24	41	65%
	和室2	24	41	63%
	和室3	24	41	58%

(3) 博物館等（文化財、資料展示室）

方向性

- 旧手賀教会堂については、千葉県指定文化財に指定されているため、文化財保護の観点から、建物を保存するとともに、施設を『現状のまま存続』する。
- 旧西部消防署根戸分署については、旧陸軍の高射砲連隊演習施設としての文化財価値を踏まえ、建物を保存するとともに、地域の学習の場や防災施設としての活用を検討する。
- 郷土資料展示室については、利用状況の向上に努めながら施設のあり方を見直し、利用状況が著しく低く、改善が見込まれない場合については、利用者の利便性と利用率の向上を図るため、集客力が見込める適地に『移転＋廃止（既存施設）』を行う。なお、移転については、『民間施設の活用』や『主体の変更』等も視野に入れながら検討を進める。既存施設の跡地については、当面は庁舎的な利用を想定して『転用』を行い、親施設（沼南庁舎）の建替えにあわせて、当該施設分の面積を『削減』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
旧手賀教会堂	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							千葉県指定文化財に指定されているため、文化財保護の観点から、建物を保存するとともに、施設を現状のまま存続する。		
耐用年数到達年度	各期間の期末面積	66.94 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	66.94 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	66.94 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	66.94 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
－										
旧西部消防署根戸分署	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	後世に残すべき貴重な文化財であるため、建物を保存するとともに、施設の有効利用を図るため、地域の学習の場や防災施設としての活用を検討する。								
耐用年数到達年度	各期間の期末面積	256.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	256.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	256.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	256.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
－										
郷土資料展示室	再編の方向性	その他				移転＋廃止(既存施設)＋転用		削減		△100.00%
	具体的な内容	利用状況の向上に努めながら施設のあり方を見直す。				利用者の利便性と利用率の向上を図るため、集客力が見込める適地に移転を行う。なお、既存施設は廃止をし、当面は庁舎的な利用を想定して活用を図る。		親施設(沼南庁舎)の建替えにあわせて、当該施設分の面積を削減する。		
耐用年数到達年度	各期間の期末面積	595.24 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	595.24 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	595.24 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 595.24 m ²)	
2040年度										

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 21 郷土資料展示室の利用状況

No	施設名称	利用者数(人)				延床面積・開館日あたり平均利用者数(人/日・100m ²)	
		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	郷土資料展示室	6,156	5,085	9,152	6,798	4.0	

(4) その他社会教育施設（少年補導センター）

方向性

- 青少年非行防止活動の拠点事務所であるため、補導活動に最も適した柏駅周辺部において、『民間施設の活用』にて『移転』し、既存施設は、『廃止』する。なお、親施設（本庁舎分室2）は、耐用年数をもって『除却』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
少年補導センター	再編の方向性					移転＋民間施設の活用＋廃止(既存施設)				△100.00%
	具体的な内容					青少年非行防止活動の拠点事務所であるため、補導活動に最も適した柏駅周辺の民間施設に移転をする。親施設(本庁舎分室2)は、耐用年数をもって『除却』する。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	106.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		106.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		0.00 m ² (△ 106.32 m ²)	2015年度末比 (△ 106.32 m ²)	0.00 m ² (△ 106.32 m ²)	2015年度末比 (△ 106.32 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】少年補導センターの主な業務内容と利用状況（相談件数）

業務内容

- 補導（街頭補導、地域補導、特別補導、サイバーパトロール）
- 相談（やまびこ電話相談、少年相談、いじめeメール相談、生徒指導巡回相談）
- 環境浄化（成人図書販売状況調査、有害チラシ撤去）
- 広報啓発（月報「すこやかに」、「携帯・スマートフォンの安全な利用」等の非行防止講演）
- 団体事務局（柏市少年補導委員連絡協議会、柏市学校警察連絡協議会）

図 25 少年補導センターの主な業務内容

表 22 少年補導センターの利用状況（相談件数）

No	施設名称	相談件数(件)				年平均 開館日数 (日)	開館日数 あたり 相談件数 (件/日)
		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	少年補導センター	672	597	703	657	244	2.7

4-1-3 スポーツ・レクリエーション施設

(1) スポーツ施設（体育館、運動場、市民プール、庭球場）

方向性
- 総合体育館としては、当面は県営1館（柏の葉公園コミュニティ体育館）、市営2館体制とし、北部地域、中央地域、南部地域の屋内スポーツ活動の中心的拠点施設として維持する。 - 柏市中央体育館については、経年により損傷や設備の劣化が進行していることから、利用者の利便性及び安全性を考慮し、『改修』を行う。 - 柏市沼南体育館については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。 - 柏市中央体育館相撲場については、柏市のスポーツ施設で唯一の相撲場施設であるため、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。 - 柏市中央体育館弓道場、柏市沼南体育館弓道場については、弓道場施設として基幹となる柏市中央体育館弓道場に『集約化』する。なお、『集約化』後、柏市沼南体育館弓道場は『廃止』する。 - 柏市富勢運動場については、屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により建物を『現状のまま存続』する。 - 柏市逆井運動場、柏市宮田島運動場、柏市塚崎運動場については、南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設である柏市逆井運動場に建物を『集約化』する。 - 手賀の丘公園運動場については、旧沼南地域で屋外スポーツを行う上での活動拠点となっているため、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により建物を『現状のまま存続』する。 - 柏市逆井市民プールについては、柏市南部地域のプール施設として、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。 - 柏市船戸市民プールについては、柏市北部地域のプール施設として、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。 - その他の市民プール（柏市ひばりが丘市民プール、柏西口第一公園市民プール、大津ヶ丘中央公園市民プール）については、利用期間が短く、民間施設で代替可能な施設であるため、各施設の耐用年数にあわせて、施設を『廃止』の上、建物を『除却』する。 - 建物を保有する庭球場（柏市柏の葉庭球場、大津ヶ丘中央公園）については、比較的利用率が高いことから、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市中央体育館	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	屋内スポーツ活動の中心的拠点施設であり、経年により損傷や設備の劣化が進行していることから、利用者の利便性及び安全性を考慮し、改修を行う。				※劣化診断の結果、構造躯体の残存耐用年数が当期間よりも後の期間で評価を受けていることから、耐用年数を超えての建物使用を想定する。				
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	6489.52㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	6489.52㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	6489.52㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	6489.52㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
柏市中央体育館相模場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							柏市のスポーツ施設で唯一の相模場施設であるため。		
耐用年数到達年度 2052年度	各期間の期末面積	368.92㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	368.92㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	368.92㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	368.92㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
柏市中央体育館弓道場	再編の方向性							集約化(同種の施設を受入れ)		0.00%
	具体的な内容							弓道場施設として基幹となる施設であるため、沼南体育館の弓道場を廃止し、当該施設と集約化する。		
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	357.25㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	357.25㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	357.25㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	357.25㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
柏市沼南体育館	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							屋内スポーツ活動の中心的拠点施設であるため。		
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	6004.50㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	6004.50㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	6004.50㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	6004.50㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
柏市沼南体育館弓道場	再編の方向性							(廃止して他の施設と)集約化		△100.00%
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて廃止をし、柏市中央体育館弓道場と集約化する。		
耐用年数到達年度 2062年度	各期間の期末面積	187.07㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	187.07㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	187.07㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△187.07㎡)	
柏市富勢運動場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため。		
耐用年数到達年度 2052年度	各期間の期末面積	658.07㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	658.07㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	658.07㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	658.07㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
柏市逆井運動場	再編の方向性					集約化(同種の施設を受入れ)		集約化(同種の施設を受入れ)		0.00%
	具体的な内容					南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため、柏市塚崎運動場を廃止し、当該施設と集約化する。		南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため、柏市宮田島運動場を廃止し、当該施設と集約化する。		
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	199.93㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	199.93㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	199.93㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	199.93㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	
柏市宮田島運動場	再編の方向性							(廃止して他の施設と)集約化		△100.00%
	具体的な内容							耐用年数にあわせて廃止をし、柏市逆井運動場と集約化する。		
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	39.24㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	39.24㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	39.24㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△39.24㎡)	
柏市塚崎運動場	再編の方向性					(廃止して他の施設と)集約化				△100.00%
	具体的な内容					耐用年数にあわせて廃止をし、柏市逆井運動場と集約化する。				
耐用年数到達年度 2045年度	各期間の期末面積	240.85㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	240.85㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△240.85㎡)	0.00㎡	2015年度末比 (△240.85㎡)	
手賀の丘公園運動場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							旧沼南地域で屋外スポーツを行う上での活動拠点となっているため。		
耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	109.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	109.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	109.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	109.00㎡	2015年度末比 (0.00㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市逆井市民プール	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容					柏市南部地域のプール施設として現状のまま存続。				
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	443.57 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	443.57 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	443.57 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	443.57 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏市船戸市民プール	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容					柏市北部地域のプール施設として現状のまま存続。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	412.90 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	412.90 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	412.90 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	412.90 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏市ひばりが丘市民プール	再編の方向性			廃止＋除却						△100.00%
	具体的な内容			利用期間が短く、民間施設に代替可能な施設であるため、施設を廃止の上、建物を除却する。						
耐用年数到達年度 2028年度	各期間の期末面積	391.01 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 391.01 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 391.01 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 391.01 m ²)	
柏西口第一公園市民プール	再編の方向性							廃止＋除却		△100.00%
	具体的な内容							利用期間が短く、民間施設に代替可能な施設であるため、施設を廃止の上、建物を除却する。		
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	138.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	138.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	138.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 138.50 m ²)	
大津ヶ丘中央公園市民プール	再編の方向性					廃止＋除却				△100.00%
	具体的な内容					利用期間が短く、民間施設に代替可能な施設であるため、施設を廃止の上、建物を除却する。				
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	278.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	278.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 278.53 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 278.53 m ²)	
柏市柏の葉庭球場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							庭球場施設として、中心的拠点となる施設のため。		
耐用年数到達年度 2052年度	各期間の期末面積	200.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	200.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	200.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	200.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
大津ヶ丘中央公園庭球場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							庭球場施設として、中心的拠点となる施設のため。		
耐用年数到達年度 2063年度	各期間の期末面積	14.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	14.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	14.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	14.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 23 スポーツ施設（屋内）の利用状況

No.	施設名称	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	利用者数(人)				利用率(%)	延床面積・開館 日あたり 平均利用者数 (人/日・100㎡)
				平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	柏市中央体育館	18,892	6,490	183,794	179,898	184,343	182,678	51.3%	8.1
2	柏市中央体育館相撲場	561	369	1,497	1,677	2,457	1,877	8.4%	1.5
3	柏市中央体育館弓道場	1,170	357	14,997	14,527	14,553	14,692	22.5%	11.8
4	柏市沼南体育館	32,133	6,005	174,693	184,813	171,536	177,014	60.1%	8.5
5	柏市沼南体育館弓道場	187	187	4,582	3,619	3,722	3,974	4.0%	6.1
	平均	10,589	2,681	75,913	76,907	75,322	76,047	29.3%	7.2
	合計	52,943	13,407	379,563	384,534	376,611	380,236	-	-

表 24 スポーツ施設（屋内）の貸出箇所別利用率

No.	施設名称	貸出箇所	利用率
1	柏市中央体育館	剣道場	79%
2	柏市中央体育館	アリーナ	76%
3	柏市中央体育館	柔道場	60%
4	柏市中央体育館	幼児体育室	12%
5	柏市中央体育館	小体育室	6%
6	柏市中央体育館相撲場	相撲場	8%
7	柏市中央体育館弓道場	弓道場	23%
8	柏市沼南体育館	アリーナ	80%
9	柏市沼南体育館	剣道場	57%
10	柏市沼南体育館	柔道場	37%
11	柏市沼南体育館	フットサル場	35%
12	柏市沼南体育館	大会議室	25%
13	柏市沼南体育館弓道場	弓道場	4%

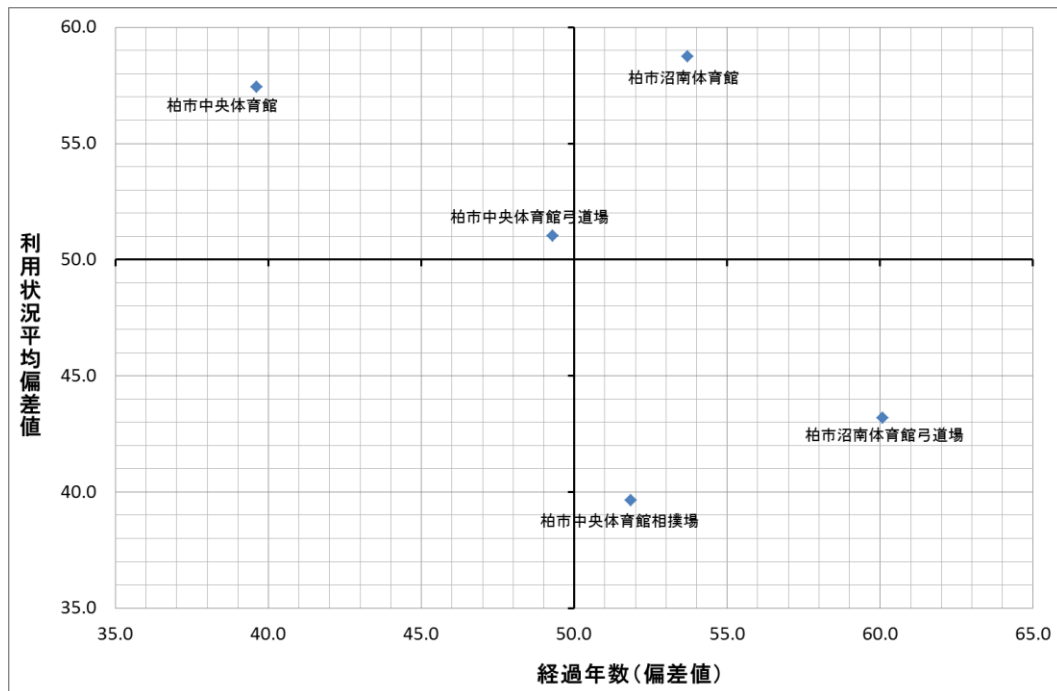


図 26 スポーツ施設（屋内）のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

表 25 スポーツ施設（屋外）の利用状況

No.	施設名称	敷地面積 (㎡)	利用者数(人)				利用率(%)	敷地面積・開館日 あたり平均利用者 数(人/日・100㎡)
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	柏市富勢運動場	71,033	105,574	99,206	117,136	107,305	66.1%	0.4
2	柏市逆井運動場	37,390	69,437	73,321	76,920	73,226	76.1%	0.6
3	柏市宮田島運動場	15,618	19,872	21,960	25,055	22,296	33.2%	0.4
4	柏市塚崎運動場	29,945	31,102	33,370	42,857	35,776	45.8%	0.3
5	手賀の丘公園運動場	17,154	20,585	29,784	31,111	27,160	24.3%	0.4
6	柏市柏の葉庭球場	31,640	46,498	51,567	49,242	49,102	77.5%	0.4
7	大津ヶ丘中央公園庭球場	8,480	42,299	37,300	43,858	41,152	57.9%	1.3
8	柏市逆井市民プール	2,765	15,385	15,746	12,539	14,557	-	8.2
9	柏市船戸市民プール	9,115	50,227	54,266	43,089	49,194	-	8.8
10	柏市ひばりが丘市民プール	5,787	14,292	14,486	12,114	13,631	-	3.8
11	柏西口第一公園市民プール	2,243	14,292	9,539	8,407	10,746	-	7.8
12	大津ヶ丘中央公園市民プール	1,730	6,739	6,214	5,050	6,001	-	5.4
	平均	19,408	36,359	37,230	38,948	37,512	54.4%	3.2
	合計	232,900	436,302	446,759	467,378	450,146		

表 26 スポーツ施設（屋外）の貸出箇所別利用率（市民プール以外）

No.	施設名称	貸出箇所	利用率(%)
1	柏市富勢運動場	庭球場	76%
2	柏市富勢運動場	野球場	29%
3	柏市富勢運動場	多目的広場	25%
4	柏市逆井運動場	庭球場	81%
5	柏市逆井運動場	多目的	43%
6	柏市宮田島運動場	フットサル	35%
7	柏市宮田島運動場	野球場	33%
8	柏市塚崎運動場	庭球場	69%
9	柏市塚崎運動場	野球場	26%
10	柏市塚崎運動場	多目的	25%
11	手賀の丘公園運動場	庭球場	32%
12	手賀の丘公園運動場	野球・多目的	25%
13	手賀の丘公園運動場	ゲートボール場	3%
14	柏市柏の葉庭球場	庭球場	78%
15	大津ヶ丘中央公園庭球場	庭球場	65%
16	大津ヶ丘中央公園野球場	野球場	22%

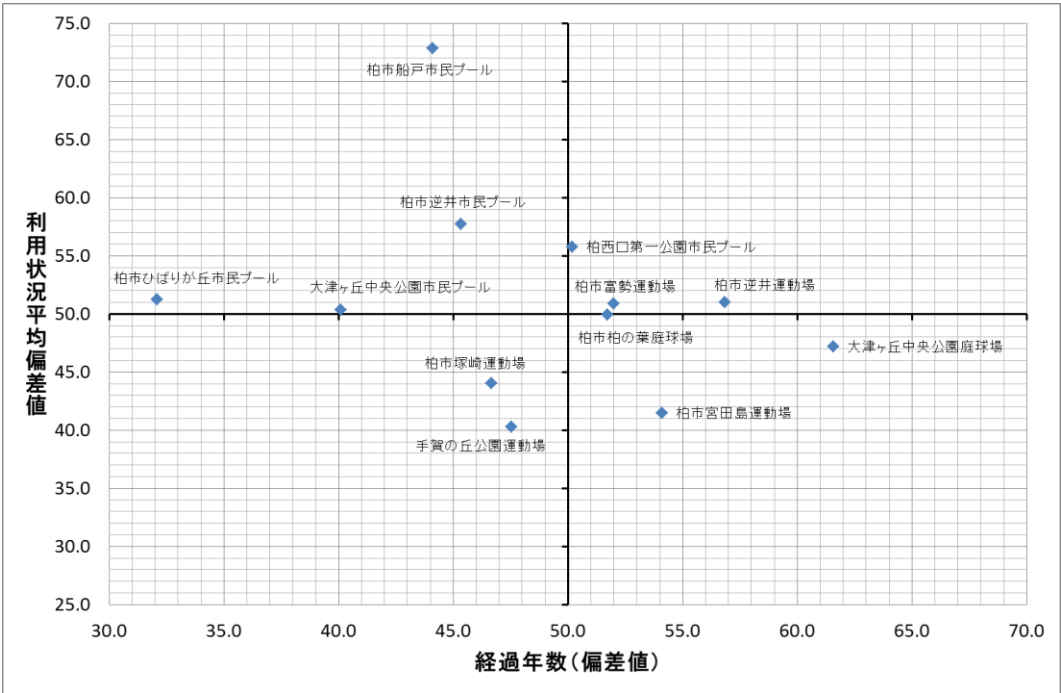


図 27 スポーツ施設（屋外）のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

【参考】建物を保有する施設以外も含めた市内スポーツ施設の概要

表 27 柏市スポーツ施設一覧（平成29年4月1日現在）

条例	区分	No.	名称	施設の概要
柏市運動場条例	運動場	1	柏市富勢運動場	野球場4面（一般・夜間照明有）、庭球場12面（夜間照明有）、多目的広場（サッカー・ラグビー兼用及びグラウンド・ゴルフ等）
		2	柏市逆井運動場	多目的広場（少年野球2面・少年サッカー1面兼用）、自由広場（ターゲット・バードゴルフ）、庭球場10面、ゲートボール場
		3	柏市柏の葉庭球場	庭球場8面
		4	柏市宮田島運動場	野球場1面（少年・ソフトボール兼用）、フットサル場、ゲートボール場
		5	柏市塚崎運動場	野球場1面（一般・夜間照明有）、庭球場2面、多目的広場（サッカー1面）
		6	利根運動場	野球場4面（一般）、サッカー場2面
		7	柏の葉公園運動場	多目的広場（サッカー場1面等）
柏市市民条例 プー	プー	8	柏市ひばりが丘市民プール	50mプール、25mプール、幼児プール
		9	柏市逆井市民プール	25mプール、幼児プール（スライダー付）
		10	柏市船戸市民プール	流水プール、スライダー、幼児プール（スライダー付）
柏市市民体育館条例	体育館	11	柏市中央体育館 （アリーナ） （柔道場） （剣道場） （トレーニング室） （相撲場） （弓道場）	アリーナ（バドミントン8面、バレーボール3面、バスケットボール2面、ソフトテニス2面、卓球37面、観客席1,104席）、柔道場、剣道場、幼児体育室、弓道場、相撲場、小体育室、トレーニング室、ランニングコース、会議室
		12	柏市沼南体育館 （アリーナ） （柔道場） （剣道場） （研修室） （スポーツサウナ） （トレーニング室） （フットサル場） （弓道場）	アリーナ（バドミントン8面、バレーボール3面、バスケットボール2面、ソフトテニス2面、卓球20面、観客席650席）、柔道場、剣道場、弓道場、研修室、フットサル場、トレーニング室、スポーツサウナ
柏市都市公園条例	公園内スポーツ施設	13	新十余二第一公園野球場	野球場1面（一般）
		14	新十余二第二公園庭球場	庭球場3面
		15	松葉第一近隣公園野球場	野球場1面（一般）
		16	松葉第二近隣公園庭球場	庭球場3面
		17	手賀の丘公園	野球場1面（多目的広場と兼用サッカー場1面）、庭球場6面、ゲートボール場2面
		18	しいの木台公園庭球場	庭球場2面
		19	大津ヶ丘中央公園	野球場1面（少年野球・ソフトボール）、庭球場3面（夜間照明有）
		20	柏西口第一公園市民プール	25mプール、幼児プールA・B
		21	大津ヶ丘中央公園市民プール	25mプール、幼児プール
	運動広場	22	名戸ヶ谷運動広場	多目的広場（野球（一般・少年各1面）等）
		23	船戸運動広場	多目的広場（少年野球1面）
		24	逆井運動広場	多目的広場（少年野球1面、ゲートボール等）
		25	山高野運動広場	多目的広場（ソフトボール2面）
		26	高田運動広場	多目的広場（少年野球2面、ゲートボール等）
		27	柏ビレッジ運動広場	多目的広場（少年野球1面、サッカー等）
		28	中の橋運動広場	庭球場2面

(2) レクリエーション施設（青少年センター）

方向性

- 稼働率が低いことから、施設の一部（旧しましまひろば）を活用し、地域子育て支援拠点と『複合化（他の施設を受入れ）』する。当面は、複合的な施設利用による利用率の向上や、一部施設の有償貸付等による財源の確保など、管理運営についての見直しを行い、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
青少年センター	再編の方向性	複合化(他の施設を受入れ)						現状のまま存続		△6.05%
	具体的な内容	稼働率が低いことから、施設の一部(旧しましまひろば)を活用し、地域子育て支援拠点と複合化する。 ※2017年11月1日、「はぐはぐひろば若菜」としてオープン。								
耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	1242.94 ㎡	2015年度末比 (△ 80.00 ㎡)	1242.94 ㎡	2015年度末比 (△ 80.00 ㎡)	1242.94 ㎡	2015年度末比 (△ 80.00 ㎡)	1242.94 ㎡	2015年度末比 (△ 80.00 ㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 28 青少年センターの利用状況

No	施設名称	延床面積 (m ²)	利用者数(人)				利用率(%)	延床面積・開館日あたり 平均利用者数(人/日・ 100m ²)
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	青少年センター	1,331	31,060	36,293	18,152	28,502	31% 	7.2 

※平成 26 年度は半年間、改修工事で閉館をしていたため、利用者数が減少しています。

表 29 青少年センターの貸出箇所別利用状況

施設名称	貸出箇所(部屋名称)	定員(人)	広さ(m ²)	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
				年間 利用者数 (人)	年間利用 コマ数 (コマ)	年間利用 可能コマ数 (コマ)	年間 利用者数 (人)	年間利用 コマ数 (コマ)	年間利用 可能コマ数 (コマ)	年間 利用者数 (人)	年間利用 コマ数 (コマ)	年間利用 可能コマ数 (コマ)
柏市青少年センター	研修室	60	87.5	9,888	260	714	23,841	284	714	13,853	137	366
	創作室	50	105.0	3,193	200	714	2,415	251	714	1,480	102	366
	多目的室	100	500.0	13,323	312	714	5,210	432	714	1,767	195	366
	グラウンド	-	-	644	86	714	1,950	181	714	370	115	366
	キャンプ場	-	-	3,597	94	714	1,991	76	714	512	22	366
	和室(※H26改修により H27以降は会議室②)	21	27.0	415	206	714	886	237	714	170	109	366
	※H26改修により会議室 ①を新設	39	42.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	270	762	31,060	1,158	4,284	36,293	1,461	4,284	18,152	680	2,196

表 30 青少年センターの貸出箇所別利用率

貸出箇所	利用率 (%)
研修室	38% 
創作室	30% 
多目的室	52% 
グラウンド	23% 
キャンプ場	10% 
和室(※H26改修により H27以降は会議室②)	31% 

4-1-4 産業系施設

(1) 産業系施設（農業公園、都市農業センター）

方向性

- あけぼの山農業公園については、既存施設の有効的な利用を促進していく。施設の有効活用については、収益事業の強化、利用者ニーズへの対応、老朽化対策（長寿命化）及び安全性の確保を図るため、施設全体を『改修』する。
- 都市農業センター（道の駅しょうなん）については、設置当初は60万人/年の利用者数を見込んでいたが、現在では110万人/年の利用者数があり、施設規模の拡大とサービスの拡充を図る必要があるため、新たな施設の『増築』を行う。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
あけぼの山農業公園	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	既存施設の有効的な利用を促進していく。 施設の有効活用については、収益事業の強化、利用者ニーズへの対応、老朽化対策（長寿命化）及び安全性の確保を図るため、施設全体を「改修」する								
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	3981.51 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)		3981.51 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)		3981.51 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)		3981.51 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)		
都市農業センター	再編の方向性	増築								349.15%
	具体的な内容	設置当初は60万人/年の利用者数を見込んでいたが、現在では110万人/年の利用者数があり、施設規模の拡大とサービスの拡充を図る必要があるため。								
耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	3859.22 ㎡ (2015年度末比 3000.00 ㎡)		3859.22 ㎡ (2015年度末比 3000.00 ㎡)		3859.22 ㎡ (2015年度末比 3000.00 ㎡)		3859.22 ㎡ (2015年度末比 3000.00 ㎡)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）[一部情報追加]

表 31 あけぼの山農業公園全体での年間利用者数（来場者数）

施設名称	利用者数(人)			
	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均
あけぼの山農業公園	528,408	557,008	502,750	529,389

表 32 あけぼの山農業公園貸館部分の利用状況

施設名称	延床 面積 (㎡)	利用者数(人)				延床面積・開館日あ たり平均利用者数(人 /日・100㎡)	利用率(%)
		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
あけぼの山農業公園	3,976	12,822	28,600	22,491	21,304	1.7 	26.5% 

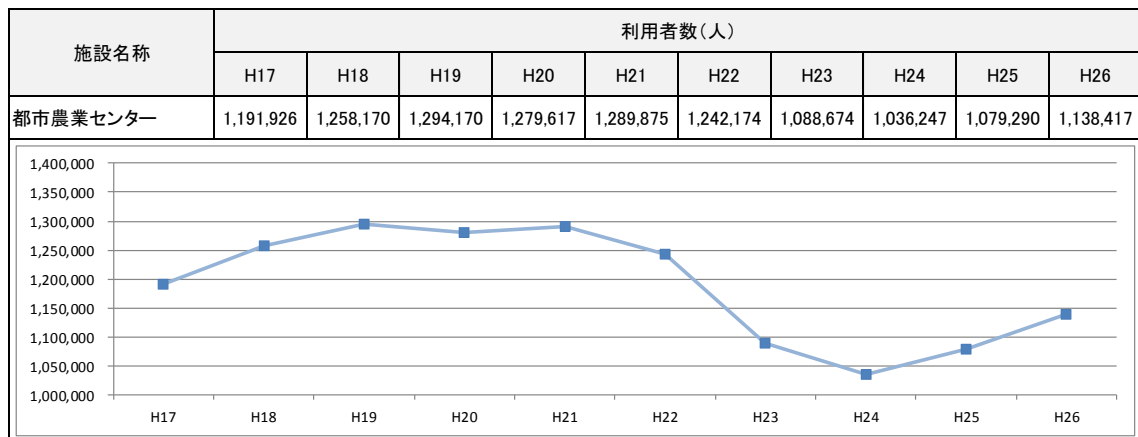
表 33 あけぼの山農業公園貸館部分の貸出箇所別利用状況

施設名称	貸出箇所 (部屋名称)	定員(人)	広さ(㎡)	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
				年間 利用者数 (人)	年間利用 コマ数 (コマ)	年間利用 可能コマ数 (コマ)	年間 利用者数 (人)	年間利用 コマ数 (コマ)	年間利用 可能コマ数 (コマ)	年間 利用者数 (人)	年間利用 コマ数 (コマ)	年間利用 可能コマ数 (コマ)
あけぼの山農業公園	本館研修室	100	134.13	1,468	123	622	1,239	77	608	2,357	120	620
	本館会議室1	30	50.37	1,043	119	622	1,172	141	608	1,287	153	620
	本館会議室2	30	44.28	296	48	622	254	32	608	489	66	620
	加工実習館	30	390.00	1,802	120	622	1,769	257	608	1,839	252	620
	資料館会議室	50	88.00	8,213	102	622	24,166	386	608	16,519	454	620
	合計	240	707	12,822	512	3,110	28,600	893	3,040	22,491	1,045	3,100

表 34 あけぼの山農業公園貸館部分の貸出箇所別利用率

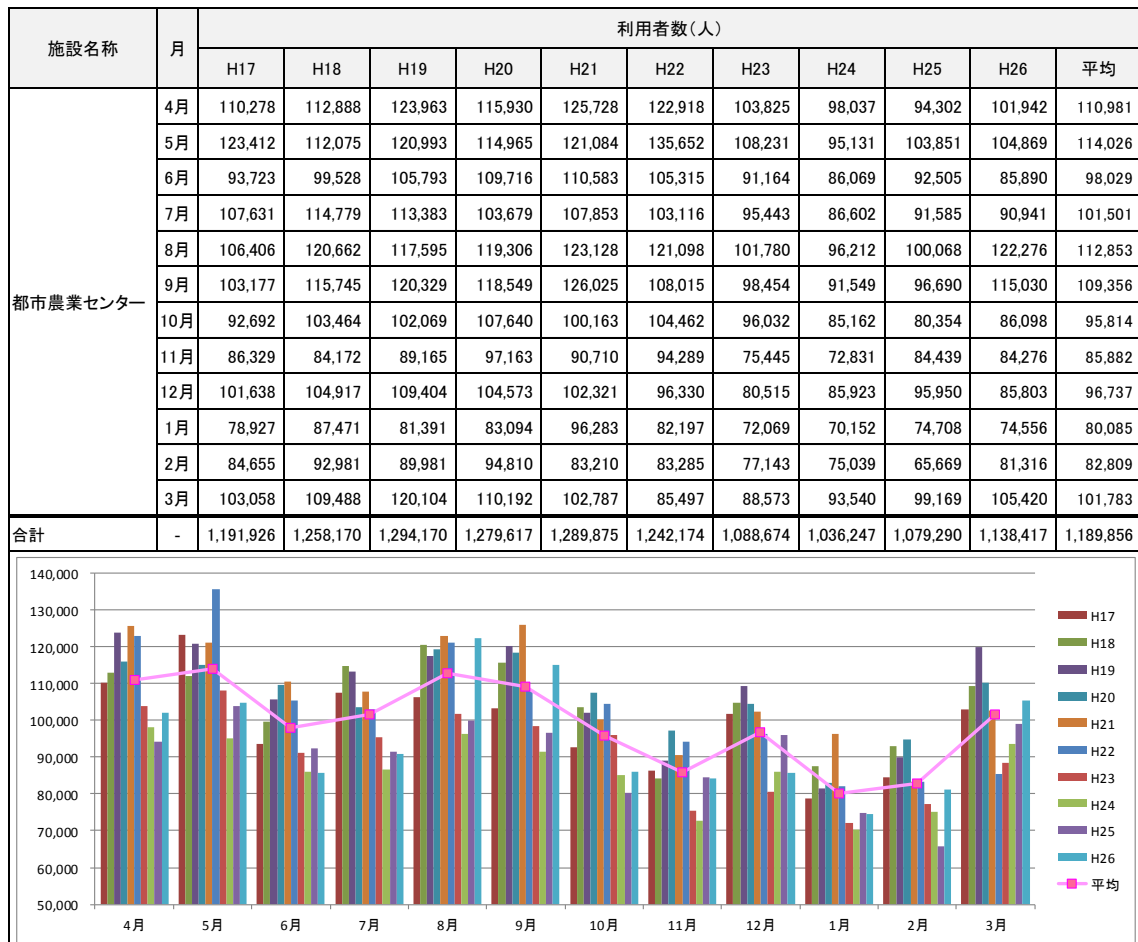
施設名称	貸出箇所	利用率 (%)
あけぼの山農業公園	本館研修室	17%
	本館会議室1	22%
	本館会議室2	8%
	加工実習館	34%
	資料館会議室	51%

表 35 都市農業センターの過去10年間の年間利用者数（来場者数）の推移



※平成22年度末に発生した東日本大震災の影響等もあり、減少傾向にありましたが、平成25年度からは増加に転じています。

表 36 都市農業センターの過去10年間の月別利用者数（来場者数）の推移



4-1-5 学校教育系施設

(1) 学校（小学校，中学校，高等学校）

① 小学校及び中学校

方向性
下記の学校については，安全で充実した教育環境を確保するため，校舎全棟（田中小学校の1棟は除く）の『建替』を行い，田中小学校の校舎1棟及び各校の体育館については，継続して建物を使用するため，長寿命化に向けた『改修』を行う。 ・ 柏第一小学校 ・ 柏第六小学校 ・ 光ヶ丘小学校 ・ 田中小学校 ・ 柏第七小学校 ・ 旭小学校 下記の学校については，充実した教育環境を整備するため，仮設校舎の『増築』を行い，既存の校舎及び体育館については，継続して建物を使用するため，長寿命化に向けた『改修』を行う。 ・ 柏第二小学校 ・ 柏第五小学校 ・ 十余二小学校 上記以外の学校については，仮設校舎を除く校舎全棟及び体育館を対象として，継続して建物を使用するため，長寿命化に向けた『改修』を行う。 下記の学校については，適正規模に満たない小規模校のうち，単学級以下の学校であるため，学校規模や教育環境の適正化に向けた検討を行う。 ・ 富勢東小学校 ・ 富勢西小学校 ・ 手賀西小学校 ・ 手賀東小学校 ・ 手賀中学校 下記の学校については，児童数や生徒数の減少により，施設の面積にゆとりが生じることが見込まれるため，子育て支援施設など，『複合化（他の施設を受入れ）』を検討する。 ・ 西原小学校 ・ 土南部小学校 ・ 柏第八小学校 ・ 酒井根小学校 ・ 中原小学校 ・ 増尾西小学校 ・ 逆井小学校 ・ 大津ヶ丘第一小学校 ・ 逆井中学校 柏の葉キャンパス駅周辺を区域とする柏北部中央地区一体型特定土地区画整理事業の進捗に伴う生徒数の増加に対応するため，「柏の葉中学校」を『新設』する。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏第一小学校	再編の方向性	改修				建替				0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				校舎全棟を対象として、安全で充実した教育環境を確保するため、建替えを行う。				
耐用年数到達年度 2030年度	各期間の期末面積	6500.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6500.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6500.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6500.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏第二小学校	再編の方向性	増築＋改修		改修						2.24%
	具体的な内容	充実した教育環境を整備するため、仮設校舎の増築を行う。また、体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		仮設校舎を除く校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2035年度	各期間の期末面積	5855.07 m ²	2015年度末比 (128.51 m ²)	5855.07 m ²	2015年度末比 (128.51 m ²)	5855.07 m ²	2015年度末比 (128.51 m ²)	5855.07 m ²	2015年度末比 (128.51 m ²)	
柏第三小学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2032年度	各期間の期末面積	7991.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7991.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7991.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7991.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏第四小学校	再編の方向性			改修		改修				0.00%
	具体的な内容			校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	6444.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6444.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6444.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6444.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏第五小学校	再編の方向性	増築＋改修				改修				4.01%
	具体的な内容	充実した教育環境を整備するため、仮設校舎の増築を行う。また、体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				仮設校舎を除く校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	7675.62 m ²	2015年度末比 (295.94 m ²)	7675.62 m ²	2015年度末比 (295.94 m ²)	7675.62 m ²	2015年度末比 (295.94 m ²)	7675.62 m ²	2015年度末比 (295.94 m ²)	
柏第六小学校	再編の方向性	改修				建替				0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				校舎全棟を対象として、安全で充実した教育環境を確保するため、建替えを行う。				
耐用年数到達年度 2028年度	各期間の期末面積	5477.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5477.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5477.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5477.67 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
光ヶ丘小学校	再編の方向性	改修				建替				0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				校舎全棟を対象として、安全で充実した教育環境を確保するため、建替えを行う。				
耐用年数到達年度 2032年度	各期間の期末面積	6521.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6521.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6521.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6521.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
土小学校	再編の方向性	改修(「基本方針編」で定めるモデル事業)		改修						0.00%
	具体的な内容	校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2034年度	各期間の期末面積	5485.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5485.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5485.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5485.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
田中小学校	再編の方向性	改修				建替				0.00%
	具体的な内容	校舎1棟(北側校舎)及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				校舎3棟(本校舎及び普通教室棟)を対象として、安全で充実した教育環境を確保するため、建替えを行う。				
耐用年数到達年度 2033年度	各期間の期末面積	5662.51 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5662.51 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5662.51 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5662.51 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
田中北小学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	4809.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4809.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4809.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4809.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
西原小学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※当期間以降、児童数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。						
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	6791.47 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6791.47 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6791.47 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6791.47 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
富勢小学校	再編の方向性	除却(一部)＋改修								△0.37%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※2016年度に老朽化した飼育舎を除却。								
耐用年数到達年度 2034年度	各期間の期末面積	5866.67 m ²	2015年度末比 (△ 21.83 m ²)	5866.67 m ²	2015年度末比 (△ 21.83 m ²)	5866.67 m ²	2015年度末比 (△ 21.83 m ²)	5866.67 m ²	2015年度末比 (△ 21.83 m ²)	
土南部小学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		※当期間以降、児童数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。						
耐用年数到達年度 2033年度	各期間の期末面積	5803.74 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5803.74 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5803.74 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5803.74 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏第七小学校	再編の方向性			改修		建替				0.00%
	具体的な内容			体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		校舎全棟を対象として、安全で充実した教育環境を確保するため、建替えを行う。				
耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	6281.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6281.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6281.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6281.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏第八小学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※当期間以降、児童数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。						
耐用年数到達年度 2033年度	各期間の期末面積	6005.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6005.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6005.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6005.52 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
酒井根小学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		※当期間以降、児童数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。						
耐用年数到達年度 2032年度	各期間の期末面積	5842.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5842.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5842.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5842.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
旭小学校	再編の方向性			改修			建替			0.00%
	具体的な内容			体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。			校舎全棟を対象として、安全で充実した教育環境を確保するため、建替えを行う。			
耐用年数到達年度 2035年度	各期間の期末面積	5779.26 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5779.26 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5779.26 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5779.26 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
藤心小学校	再編の方向性			改修		改修				0.00%
	具体的な内容			体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		仮設校舎を除く校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				
耐用年数到達年度 2035年度	各期間の期末面積	4640.63 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4640.63 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4640.63 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4640.63 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
中原小学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			仮設校舎を除く校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※当期間以降、児童数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。						
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	6372.17 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6372.17 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6372.17 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6372.17 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
酒井根西小学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	5183.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5183.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5183.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5183.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
高田小学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
	耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	5141.60 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5141.60 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5141.60 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5141.60 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5141.60 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5141.60 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
名戸ヶ谷小学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
	耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	5044.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5044.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5044.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5044.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5044.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5044.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
増尾西小学校	再編の方向性	除却(一部)＋改修		改修						△0.33%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※2016年度に老朽化した浄化槽機械室を除却。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※当期以降、児童数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。						
	耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	6351.70 m ² (2015年度末比 △ 20.75 m ²)	6351.70 m ² (2015年度末比 △ 20.75 m ²)	6351.70 m ² (2015年度末比 △ 20.75 m ²)	6351.70 m ² (2015年度末比 △ 20.75 m ²)	6351.70 m ² (2015年度末比 △ 20.75 m ²)	6351.70 m ² (2015年度末比 △ 20.75 m ²)		
逆井小学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※当期以降、児童数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
	耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	6029.41 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6029.41 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6029.41 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6029.41 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6029.41 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6029.41 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
富勢東小学校	再編の方向性			改修＋その他						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。あわせて、学校規模や教育環境の適正化に向けた検討を行う。						
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	5337.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5337.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5337.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5337.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5337.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5337.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
豊小学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	仮設校舎を除く校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	5282.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5282.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5282.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5282.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5282.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5282.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
酒井根東小学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
	耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	5681.05 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5681.05 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5681.05 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5681.05 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5681.05 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	5681.05 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
旭東小学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
	耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	4379.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4379.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4379.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4379.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4379.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4379.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
松葉第一小学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
	耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	6399.70 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6399.70 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6399.70 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6399.70 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6399.70 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6399.70 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
松葉第二小学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
	耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	6205.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6205.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6205.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6205.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6205.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6205.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
花野井小学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	6043.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6043.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6043.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6043.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
富勢西小学校	再編の方向性			改修＋その他						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。あわせて、学校規模や教育環境の適正化に向けた検討を行う。						
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	5911.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5911.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5911.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5911.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
十余二小学校	再編の方向性	増築		改修						5.93%
	具体的な内容	充実した教育環境を整備するため、仮設校舎の増築を行う。		仮設校舎を除く校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	5739.99 m ²	2015年度末比 (321.45 m ²)	5739.99 m ²	2015年度末比 (321.45 m ²)	5739.99 m ²	2015年度末比 (321.45 m ²)	5739.99 m ²	2015年度末比 (321.45 m ²)	
風早南部小学校	再編の方向性							改修		0.00%
	具体的な内容							校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		
耐用年数到達年度 2070年度	各期間の期末面積	5963.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5963.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5963.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5963.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
風早北部小学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		仮設校舎を除く校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	6105.12 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6105.12 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6105.12 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6105.12 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
手賀西小学校	再編の方向性	改修		改修＋その他						0.00%
	具体的な内容	校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。あわせて、学校規模や教育環境の適正化に向けた検討を行う。						
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	2929.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2929.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2929.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2929.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
手賀東小学校	再編の方向性			改修＋その他		改修				0.00%
	具体的な内容			校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。あわせて、学校規模や教育環境の適正化に向けた検討を行う。		体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				
耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	3152.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	3152.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	3152.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	3152.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
高柳小学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			仮設校舎を除く校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	5960.65 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5960.65 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5960.65 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	5960.65 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
大津ヶ丘第一小学校	再編の方向性	除却(一部)＋改修		改修						△0.34%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※当期以降、児童数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。 ※2016年度に老朽化した倉庫を除却。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	5948.41 m ²	2015年度末比 (△ 20.00 m ²)	5948.41 m ²	2015年度末比 (△ 20.00 m ²)	5948.41 m ²	2015年度末比 (△ 20.00 m ²)	5948.41 m ²	2015年度末比 (△ 20.00 m ²)	
大津ヶ丘第二小学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	4882.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4882.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4882.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4882.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
高柳西小学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		仮設校舎を除く校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	4850.77 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4850.77 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4850.77 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4850.77 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏の葉小学校	再編の方向性							改修		0.00%
	具体的な内容							体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		
耐用年数到達年度 2071年度	各期間の期末面積	10763.09 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	10763.09 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	10763.09 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	10763.09 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏中学校	再編の方向性					改修		改修		0.00%
	具体的な内容					校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		
耐用年数到達年度 2062年度	各期間の期末面積	13628.38 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	13628.38 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	13628.38 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	13628.38 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏第二中学校	再編の方向性	改修				改修				0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	8658.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	8658.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	8658.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	8658.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
土中学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	6489.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6489.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6489.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6489.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
富勢中学校	再編の方向性			改修		改修				0.00%
	具体的な内容			体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	7874.87 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7874.87 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7874.87 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7874.87 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
田中学校	再編の方向性			改修		改修				0.00%
	具体的な内容			体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	7239.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7239.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7239.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7239.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
光ヶ丘中学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	7324.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7324.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7324.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7324.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏第三中学校	再編の方向性	改修				改修				0.00%
	具体的な内容	校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	7876.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7876.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7876.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7876.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏第四中学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	6669.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6669.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6669.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6669.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
南部中学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	6573.82 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6573.82 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6573.82 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6573.82 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏第五中学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	7122.61 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7122.61 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7122.61 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7122.61 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
酒井根中学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	8140.80 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		8140.80 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		8140.80 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		8140.80 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
西原中学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	7286.47 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7286.47 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7286.47 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7286.47 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
松葉中学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	7858.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7858.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7858.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7858.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
逆井中学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。 ※当期間以降、生徒数の減少により、施設面積にゆとりが生じる。						
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	7771.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7771.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7771.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7771.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
中原中学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			仮設校舎を除く校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	6852.12 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6852.12 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6852.12 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6852.12 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
豊四季中学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			仮設校舎を除く校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	7360.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7360.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7360.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7360.93 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
風早中学校	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	6008.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6008.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6008.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6008.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
手賀中学校	再編の方向性			改修＋その他						0.00%
	具体的な内容			校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。あわせて、学校規模や教育環境の適正化に向けた検討を行う。						
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	4026.53 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		4026.53 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		4026.53 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		4026.53 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第 4 章 個別施設の再編方針
4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
大津ヶ丘中学校	再編の方向性	改修		改修						0.00%
	具体的な内容	体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		校舎全棟を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。						
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	7283.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7283.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7283.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		7283.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
高柳中学校	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	仮設校舎を除く校舎全棟及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。								
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	6827.35 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6827.35 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6827.35 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		6827.35 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏の葉中学校	再編の方向性	新設								100.00%
	具体的な内容	柏の葉キャンパス駅周辺を区域とする 柏北部中央地区一体型特定土地区画 整理事業の進捗に伴う生徒数の増加に 対応するため、中学校を新設する。								
耐用年数到達年度 2076年度	各期間の期末面積	9525.08 m ² (2015年度末比 9525.08 m ²)		9525.08 m ² (2015年度末比 9525.08 m ²)		9525.08 m ² (2015年度末比 9525.08 m ²)		9525.08 m ² (2015年度末比 9525.08 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

(i) 小学校

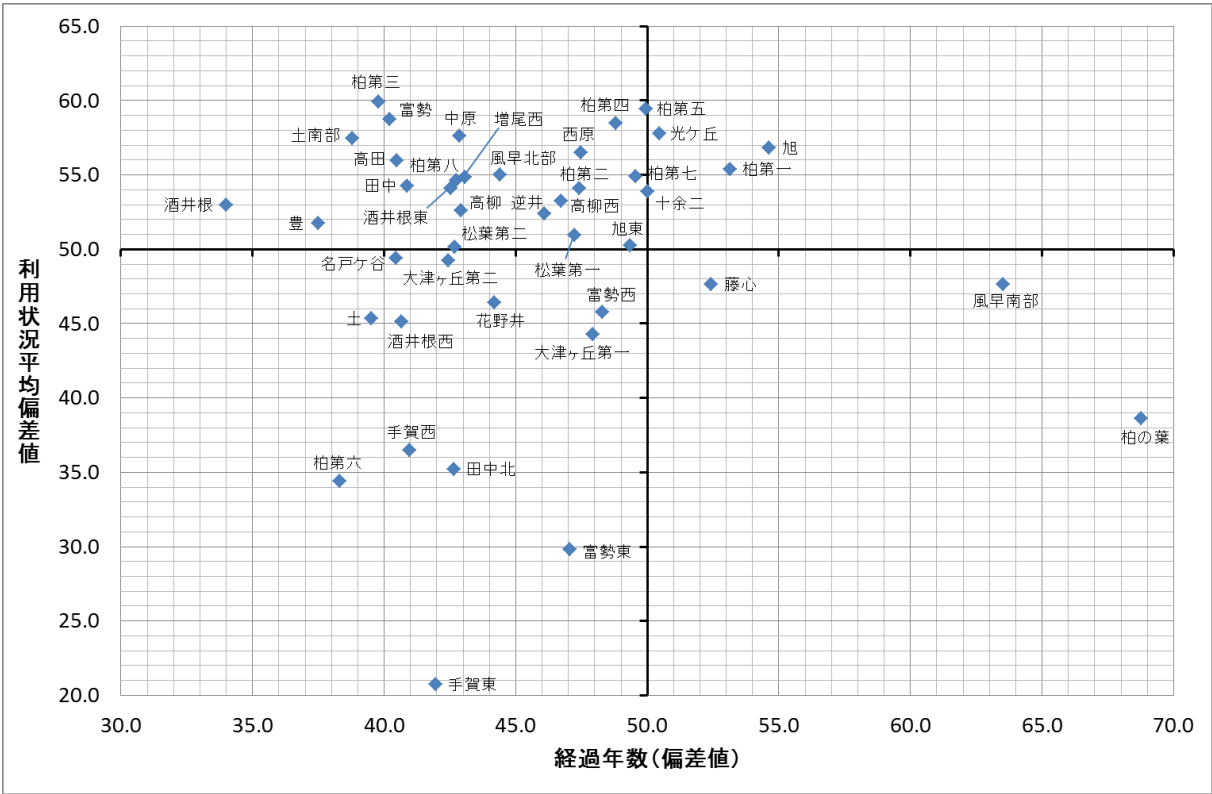


図 28 小学校のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

表 37 小学校の児童数

No	施設名称	延床面積 (㎡)	各年5月1日の児童数(人)				過去10年 間の平均 増減率	児童1人あたり 延床面積 (㎡/人)
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	柏第一小学校	6,501	831	794	746	790	-1.79%	8.2
2	柏第二小学校	6,417	785	751	707	748	-2.59%	8.6
3	柏第三小学校	7,991	874	883	855	871	-0.60%	9.2
4	柏第四小学校	6,444	692	737	739	723	5.85%	8.9
5	柏第五小学校	7,380	898	909	921	909	1.26%	8.1
6	柏第六小学校	5,776	169	204	254	209	7.56%	27.6
7	光ヶ丘小学校	6,522	778	763	722	754	-1.21%	8.6
8	土小学校	5,486	376	379	395	383	-0.18%	14.3
9	田中小学校	5,663	645	637	635	639	1.77%	8.9
10	田中北小学校	4,869	111	116	120	116	0.24%	42.1
11	西原小学校	6,791	698	669	661	676	-1.98%	10.0
12	富勢小学校	5,889	828	788	773	796	-0.01%	7.4
13	土南部小学校	5,804	752	730	718	733	-1.02%	7.9
14	柏第七小学校	6,281	615	583	577	592	-0.60%	10.6
15	柏第八小学校	6,006	675	633	605	638	-2.39%	9.4
16	酒井根小学校	5,843	601	593	598	597	-0.25%	9.8
17	旭小学校	5,779	598	596	609	601	6.00%	9.6
18	藤心小学校	4,641	458	462	474	465	1.52%	10.0
19	中原小学校	6,372	762	782	773	772	-1.87%	8.3
20	酒井根西小学校	5,184	305	309	298	304	-1.39%	17.1
21	高田小学校	5,142	568	590	584	581	3.50%	8.9
22	名戸ヶ谷小学校	5,044	281	278	270	276	-3.12%	18.3
23	増尾西小学校	6,372	588	580	551	573	-1.77%	11.1
24	逆井小学校	6,029	414	411	410	412	0.93%	14.6
25	富勢東小学校	5,338	118	115	114	116	-2.48%	46.1
26	豊小学校	5,282	654	654	640	649	2.89%	8.1
27	酒井根東小学校	5,681	516	525	540	527	3.55%	10.8
28	旭東小学校	4,380	316	315	325	319	1.74%	13.7
29	松葉第一小学校	6,400	512	520	507	513	-1.22%	12.5
30	松葉第二小学校	6,205	677	662	669	669	-2.20%	9.3
31	花野井小学校	6,044	236	261	279	259	-1.63%	23.4
32	富勢西小学校	5,912	245	228	205	226	-5.67%	26.2
33	十余二小学校	5,419	495	510	510	505	1.29%	10.7
34	風早南部小学校	5,963	296	304	296	299	0.30%	20.0
35	風早北部小学校	6,105	723	739	817	760	8.54%	8.0
36	手賀西小学校	2,929	139	150	148	146	0.09%	20.1
37	手賀東小学校	3,152	41	50	52	48	-4.48%	66.1
38	高柳小学校	5,961	684	695	707	695	2.14%	8.6
39	大津ヶ丘第一小学校	5,968	374	371	347	364	-1.21%	16.4
40	大津ヶ丘第二小学校	4,882	397	374	392	388	0.84%	12.6
41	高柳西小学校	4,851	488	472	444	468	1.36%	10.4
42	柏の葉小学校	9,616	252	321	428	334	30.36%	28.8
	平均	5,817	511	511	510	511		15.5
	合計	244,311	21,465	21,443	21,415	21,441	-	

表 38 小学校の学級数

No	施設名称	学級数					
		普通学級			特別支援学級数		
		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
1	柏第一小学校	26	24	22	1	2	2
2	柏第二小学校	23	23	22	2	2	2
3	柏第三小学校	26	27	26	4	4	4
4	柏第四小学校	21	23	23	1	1	1
5	柏第五小学校	26	28	28	3	3	3
6	柏第六小学校	7	8	10	2	2	2
7	光ヶ丘小学校	23	22	21	3	3	3
8	土小学校	13	12	13	1	1	1
9	田中小学校	21	20	19	1	1	2
10	田中北小学校	6	6	6	0	0	0
11	西原小学校	22	22	21	1	1	3
12	富勢小学校	25	24	24	2	2	2
13	土南部小学校	24	23	23	1	1	2
14	柏第七小学校	20	19	18	1	1	1
15	柏第八小学校	21	21	20	1	1	1
16	酒井根小学校	19	18	19	2	1	2
17	旭小学校	18	19	19	0	1	1
18	藤心小学校	16	16	16	1	2	2
19	中原小学校	24	24	23	1	1	2
20	酒井根西小学校	12	11	12	1	1	1
21	高田小学校	19	19	18	2	2	2
22	名戸ヶ谷小学校	11	12	11	2	2	2
23	増尾西小学校	18	18	18	1	2	2
24	逆井小学校	14	13	13	1	1	2
25	富勢東小学校	6	6	6	0	1	1
26	豊小学校	20	21	21	2	2	2
27	酒井根東小学校	18	17	18	2	2	2
28	旭東小学校	12	12	12	1	1	1
29	松葉第一小学校	18	18	17	1	1	1
30	松葉第二小学校	21	21	20	2	2	3
31	花野井小学校	11	11	11	1	1	1
32	富勢西小学校	10	9	8	1	1	2
33	十余二小学校	17	17	17	1	1	1
34	風早南部小学校	12	12	12	1	1	2
35	風早北部小学校	22	23	25	0	0	1
36	手賀西小学校	7	7	7	1	1	1
37	手賀東小学校	5	6	5	0	0	0
38	高柳小学校	20	22	22	2	2	3
39	大津ヶ丘第一小学校	12	13	12	2	2	2
40	大津ヶ丘第二小学校	13	12	13	4	4	3
41	高柳西小学校	18	17	15	2	2	2
42	柏の葉小学校	11	12	16	1	2	2
	平均	16.9	16.9	16.7	1.4	1.5	1.8
	合計	708	708	702	59	64	75

※特別支援学級：障害のある児童へ、生活や学習上の困難改善または克服に向けた適切な指導・必要な支援を行うための学級。

(ii) 中学校

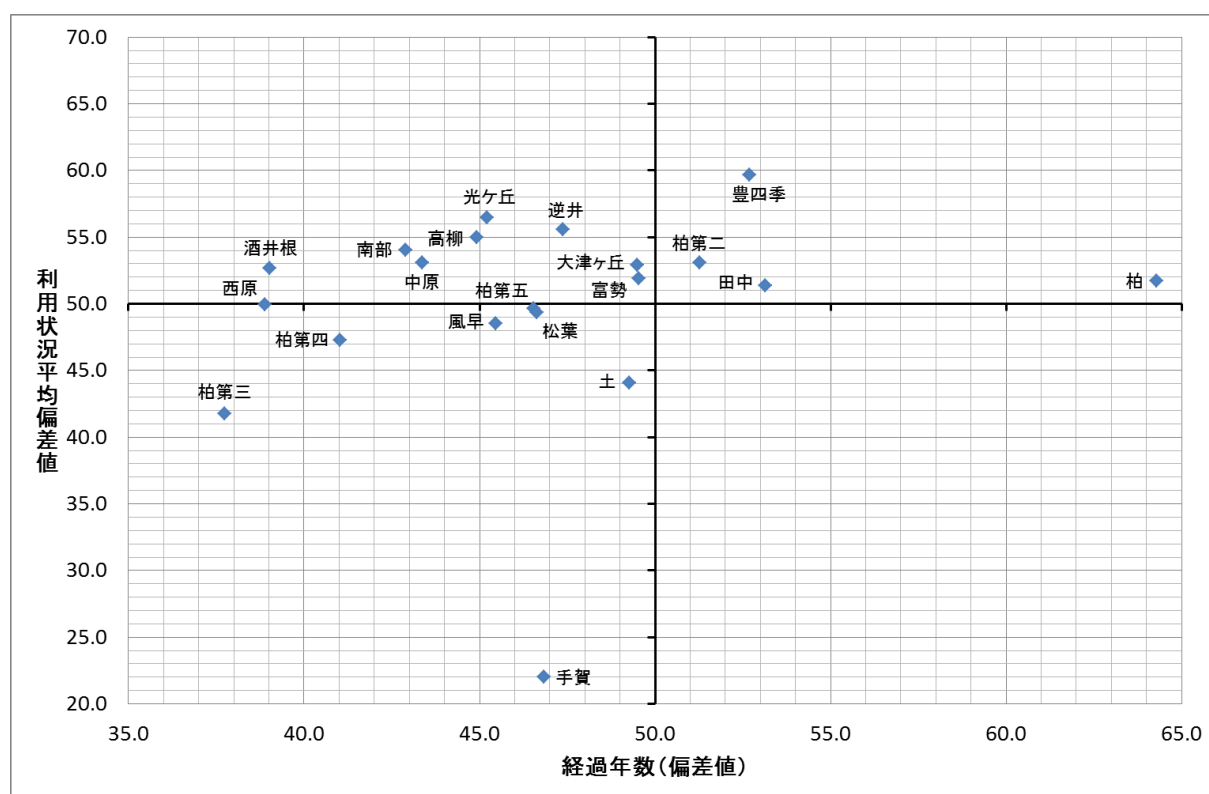


図 29 中学校のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

表 39 中学校の生徒数

No	施設名称	延床面積 (㎡)	各年5月1日の生徒数(人)				過去10年 間の平均 増減率	生徒1人あたり 延床面積 (㎡/人)
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	柏中学校	14,928	616	603	540	586	-1.37%	25.5
2	柏第二中学校	8,659	770	737	787	765	0.02%	11.3
3	土中学校	6,490	292	286	268	282	0.94%	23.0
4	富勢中学校	7,875	620	639	636	632	-0.64%	12.5
5	田中中学校	7,239	455	468	474	466	-0.65%	15.5
6	光ヶ丘中学校	7,325	647	598	572	606	0.15%	12.1
7	柏第三中学校	7,876	316	343	360	340	0.61%	23.2
8	柏第四中学校	6,670	387	397	408	397	0.16%	16.8
9	南部中学校	6,574	391	411	420	407	0.62%	16.1
10	柏第五中学校	7,123	478	477	513	489	2.77%	14.6
11	酒井根中学校	8,141	644	663	680	662	2.51%	12.3
12	西原中学校	7,286	557	557	568	561	1.07%	13.0
13	松葉中学校	7,858	644	615	633	631	1.03%	12.5
14	逆井中学校	7,771	536	574	529	546	1.55%	14.2
15	中原中学校	6,852	512	512	505	510	-0.55%	13.4
16	豊四季中学校	7,361	660	652	681	664	4.31%	11.1
17	風早中学校	6,008	315	335	323	324	-0.95%	18.5
18	手賀中学校	4,027	79	71	70	73	-6.48%	54.9
19	大津ヶ丘中学校	7,283	452	482	508	481	2.36%	15.2
20	高柳中学校	6,827	570	565	548	561	2.71%	12.2
	平均	7,509	497	499	501	499	0.51%	17.4
	合計	150,173	9,941	9,985	10,023	9,983		347.8

表 40 中学校の学級数

No.	施設名称	学級数					
		普通学級			特別支援学級数		
		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
1	柏中学校	17	17	17	2	2	1
2	柏第二中学校	21	20	21	2	3	3
3	土中学校	9	9	9	1	1	1
4	富勢中学校	18	18	18	2	3	2
5	田中学校	14	14	14	1	1	1
6	光ヶ丘中学校	18	18	17	2	2	2
7	柏第三中学校	10	10	11	2	2	1
8	柏第四中学校	11	12	12	1	1	1
9	南部中学校	12	13	12	1	1	1
10	柏第五中学校	14	14	15	2	2	2
11	酒井根中学校	18	18	20	1	1	1
12	西原中学校	15	15	15	1	1	1
13	松葉中学校	18	17	17	2	2	2
14	逆井中学校	15	17	14	2	2	2
15	中原中学校	15	15	16	1	1	1
16	豊四季中学校	19	19	19	2	1	1
17	風早中学校	9	10	9	1	1	1
18	手賀中学校	3	3	3	0	0	1
19	大津ヶ丘中学校	13	14	15	1	1	1
20	高柳中学校	16	16	16	2	2	2
	平均	14.3	14.5	14.5	1.5	1.5	1.4
	合計	285	289	290	29	30	28

※特別支援学級：障害のある生徒へ、生活や学習上の困難改善または克服に向けた適切な指導・必要な支援を行うための学級。

②高等学校

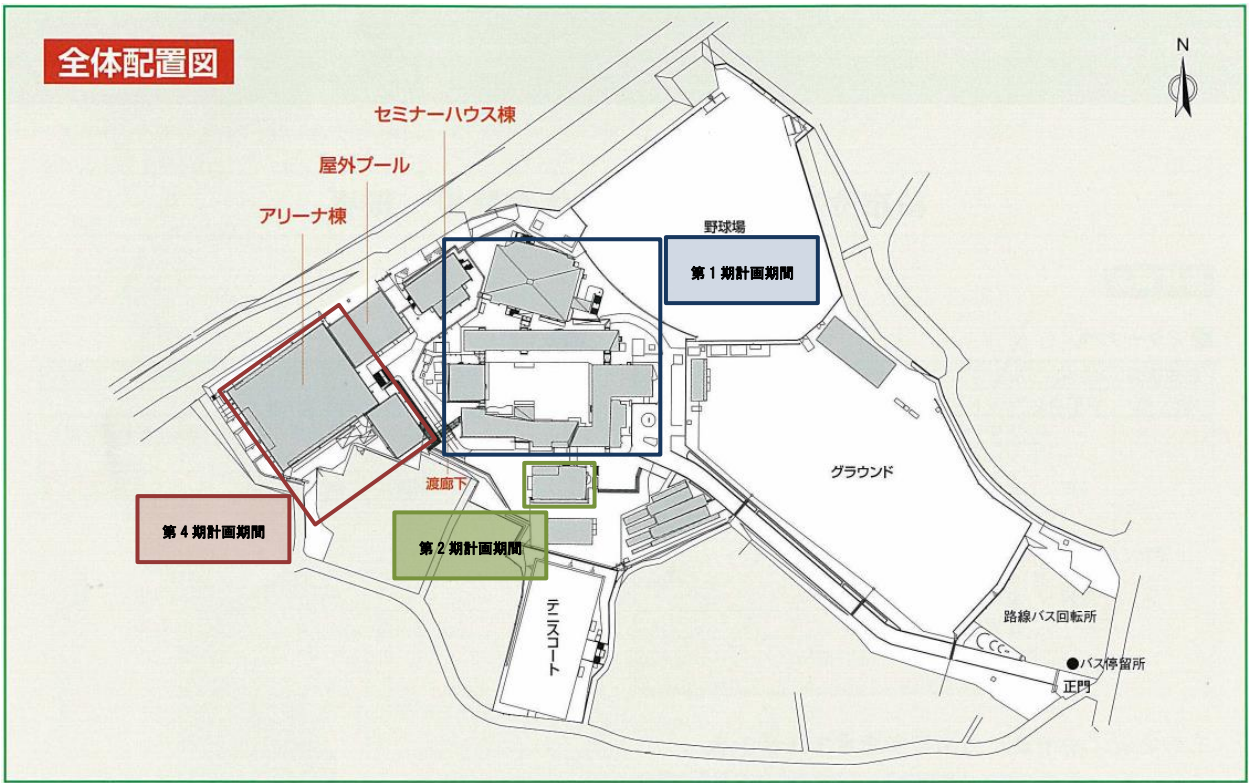
方向性

- 市立柏高等学校については、校舎及び体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化に向けた『改修』を行う。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
市立柏高等学校	再編の方向性	改修		改修				改修		0.00%
	具体的な内容	校舎6棟(本校舎)及び旧体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		校舎1棟(テニスコート側特別教室棟)を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。				校舎1棟(会議室棟)及び新体育館を対象として、継続して建物を使用するため、長寿命化改修を行う。		
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	21145.20 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	21145.20 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	21145.20 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	21145.20 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】市立柏高等学校全体配置図



出典：柏市立柏高等学校 新体育館等 施設案内 パンフレット

図 30 市立柏高等学校全体配置図（各期間ごとの改修対象）

(2) その他教育施設(学校給食センター、教育支援室)

方向性

- 学校給食センターについては、平成 18 年度の柏市学校給食将来構想を踏まえながら、旧沼南町エリアの小学校における自校単独調理方式への変更の可能性を検討するとともに、市内の中学校における給食センター方式の対象についても検討した上で、適正な規模の施設整備を進めていく。
なお、昭和 52 年の共用開始から 41 年を経過している現行の学校給食センターは、老朽化が著しく、現在地での建替え、大規模改修が困難であることや現在の衛生基準を満たしていない部分が多いこと、などの理由により、早急な新設、移転が必要となっている。
- 柏市教育委員会教育支援室については、計画的な予防保全を行いながら『現状のまま存続』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)	
学校給食センター	再編の方向性	その他							
	具体的な内容	自校単独調理方式、給食センター調理方式のメリットやデメリットを精査し、児童・生徒数の増減及び予測される給食施設・調理機器等の更新費用等も踏まえた上で、施設の整備に着手する。							
	耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	1082.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1082.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1082.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1082.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1082.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1082.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1082.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)
柏市教育委員会教育支援室	再編の方向性							現状のまま維持	
	具体的な内容								
	耐用年数到達年度 2074年度	各期間の期末面積	300.98 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	300.98 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	300.98 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	300.98 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	300.98 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	300.98 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	300.98 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

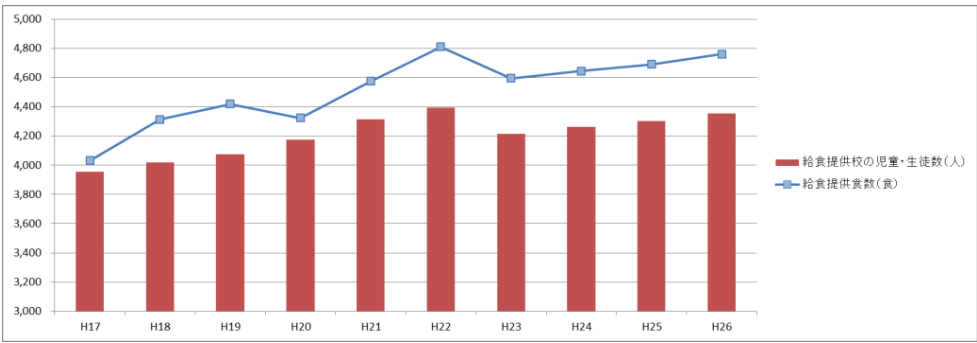


図 31 過去 10 年間の給食提供食数の推移

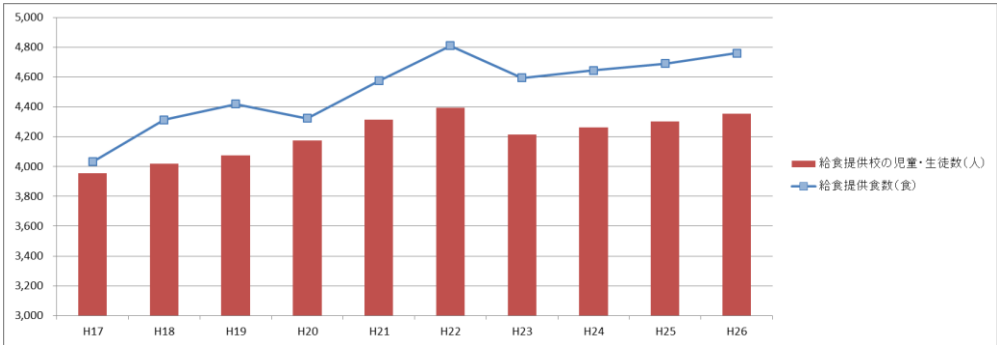
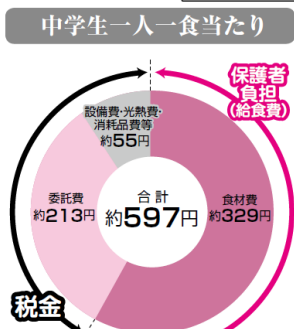


図 32 過去 10 年間の給食提供食校の児童・生徒数の推移

平成23年(2011年)2月15日 広報 **からわ**

☎学校保健課 ☎7191-7376

	調理方式	運営方法	長所	短所
学校給食の 運営の違い	学校単独 調理方式	市直営 委託運営	・適温で配膳することが可能 ・学校の特色を生かした献立が作れる	・人件費が多 ・設備費などの費用がかかる ・設備費などの費用がかかる
	給食セン ター調理 方式	委託運営	・人件費や設備費などの経費の削減ができる ・材料等を大量に仕入れるた り費が安くなる	・適温での配膳が困難 ・学校ごとの独自の献立を作る ことができない



設備費・光熱費・消耗品費等には新しく設置したときの費用は入っていません

(例)風早南部小学校給食用備品購入費
※児童数：287人(平成22年9月1日現在)

・オープンや釜などの調理用備品一式	……約3,200万円
・トレイや包丁などの消耗品一式	……約180万円
・おわんや皿などの食器一式	……約55万円

自分でメニューを選び、楽しく食事を取ることができるバイキング給食や、調達可能な食材は市内・県内産のものを使用し、地産地消を心がけるなど、さまざまな配慮をしています。また、国が定める児童・生徒の給食摂取基準を満たすよう、献立を作成しています。



柏第六小学校
2月3日の献立
・節分の日にな
み、豆と鬼
の嫌いなイワ
シを入れた献
立を作しまし
た

主 食	大豆ごはん	約41円
主 菜	イワシのかば焼き	約76円
副 菜	いものこ汁	約50円
	おひたし	約18円
デザート	いちご	約33円
	牛乳	約46円

小学3・4年生の場合

エネルギー：660キロカロリー
タンパク質：13～28グラム
ナトリウム(塩分)：2.5グラム
カルシウム：350ミリグラム

他にも、鉄分やビタミンなどさまざまな項目で基準が定められています

年度・事業内容	金額 (万円)
平成20年度市直営(人件費)	約 7,982
平成21年度委託運営(委託費)	約 6,145

柏市長 秋山 浩保

「とにかく安く」を追求すると、当然食材費は安くなります。しかし、安さよりも、バランス重視で献立を作成しています。

また、委託運営方式によるコストダウンは、主に人件費の違いです。調理業務における民間と公務員の給与差があるからです。調理業務を行う公務員の新規採用は既に行っていません。コストの削減を進めながら、子どもたちの健全な発達などを考慮し、柏地域では自校給食を行っています。

図 33 学校給食の運営①「自校単独調理方式」

市のしごと？ いくら かかるの？

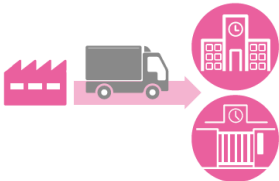
学校給食の運営② 給食センター調理方式

成長期の子どもたちを育む給食。
市ではすべての市立小・中学校で完
全給食(主食・副食・牛乳)を行って
います。前回は、自校単独調理方式(自
校給食)を見てきました。2回目の今
号では、沼南地域で行われている給
食センター調理方式(センター給食)
について、費用の面から紹介します。
図 学校給食センター ☎7192-1140



給食センター調理方式とは

共同調理場方式ともいい、複数の学校の給食を
一カ所のセンターで一括して調理し配送する方式
です。沼南地域の小学校8校・中学校4校につい
て、柏市学校給食センターで調理・配送しています。
各学校に給食室を設置する自校給食に比べると、
人件費・光熱水費の大幅な削減ができます。



地域の食文化や季節感を大切に

自校給食は、各学校に栄養士がいることで、工夫し
た献立づくりや適温で配膳できるなどの特徴があります。
しかし、センター給食でも、大量一括調理を行う中で、
地場産農産物の利用を心掛け、手作り感を出した給食
献立や、地域で培われた食文化・季節感を大切にした
献立作成に意欲的に取り組んでいます。

センター給食にかかる経費(平成21年度決算)

学校給食法では、施設・設備にかかる費用や人件費は行政が、それ以外の費用は「学校給食費」として、
保護者の負担と定められています。したがって、保護者の皆さんからいただいた給食費はすべて食材費に
充てられ、そのほかに必要な経費が、税金で賄われています。



年間182食を基準として算出
1日約4,700人分(小・中学校合計)

年総額：約3億7,655万円
食材費：約2億3,279万円(給食費)
委託費・設備費等：約1億4,376万円(税金)

給食費

- 給食費
- 小学校 260円/食×182食= 47,320円
(一人一食当たりの経費：約428円)
- 中学校 305円/食×182食= 55,510円
(一人一食当たりの経費：約473円)

■自校給食と給食費を 比べると…

	小学校	中学校
センター給食	260円	305円
自校給食	265円	330円

給食の例(小学校低学年)



2月3日のメニュー

節分の日に合わせたメニューで、豆とイワシを
使用しています。材料費はメニューごとにより
なり、年間平均で給食費と合わせています。(材料費)

主 食	ごはん	約54円
主 菜	イワシのおろしかけ	約53円
副 菜	磯香和え	約23円
汁 物	かき玉汁	約42円
添 物	ふくふく豆	約8円
飲 物	牛乳	約46円
合 計		約226円

自校給食とセンター給食

現在、柏地域では自校給食、沼南地域ではセンター給食(平成
23年度より風早南部小は、自校給食に変更予定)となっています。
これは、平成17年に柏市と沼南町が合併したときの運営方式を引
き継いだためです。

それぞれの方式に、適温での配膳やコストなどのメリットやデメ
リットがあり、また、直営か民間委託にも考える必要があります。
施設費用、人件費等で大幅な初期コストが必要なため、すぐに一
つの方式に統合することはできませんが、子どもたちの成長のため
に税金でどのように負担していくのか、考えていく必要があります。

給食センターの課題としては、安全・安心な給食を今後も確実に
提供するために、老朽化した給食施設、調理機器等の計画的な更
新を図っていく必要があります。

安全性を最優先する中で

柏市長 秋山 浩保

センター給食方式は、まさに民間の給食事業に近いものです。自校給食方式と比べたメリ
ットである食材の調達に焦点を当てると、国が決めたルールでは、行政が行うことになっ
ています。食材の安全性や、必要な栄養量などを考えてのようですが、民間でも可能なことだ
と思います。学校給食法とは異なりますが、病院食や介護食など厳しい基準の中で調達して
いる企業も多く存在します。民間は、その基準の中で最大限の調達の工夫を行い、コストダ
ウンや質の向上を目指し、その工夫がノウハウ、つまり会社の強みとなります。

学校栄養士の作成する献立表に基づいた調理指導など、多くのことが定められている学校
給食法の下での運営であっても、行政も民間と同様に工夫を行い、毎年改善しなければなり
ません。しかし、振り返ってみると、どこまで達成できたのかはあまり明確ではありません。
どこに改善の余地があるのか、どのように達成していくのか、問題意識を持ち、着実に実行
していかなければなりません。1日4,700食の大量調達です。毎年の改善事項が市民の皆さ
んに報告できるよう、業務を進めてまいります。

出典：広報かしわ 平成23年(2011年)3月1日号

図 34 学校給食の運営②「給食センター調理方式」

4-1-6 子育て支援施設
(1) 保育園

方向性	
● 豊四季保育園については、現豊四季保育園の隣地に『移転』をし、豊四季乳児保育園と『集約化（建替）』する。なお、現豊四季保育園の建物は『除却』の上、敷地は貸主であるUR都市機構に返還する。 ● 豊四季乳児保育園については、豊四季保育園に『集約化（建替）＋廃止（既存施設）』を行う。なお、既存建物については、他の施設用途に『転用』を図り、継続して建物の有効活用が図られなければ、耐用年数をもって『除却』をする。 ● その他の保育園については、今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。	

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
桜台保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2034年度	各期間の期末面積	1397.09㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1397.09㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1397.09㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1397.09㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1397.09㎡ (2015年度末比 0.00㎡)			
若葉保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	1027.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1027.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1027.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1027.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1027.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)			
あけぼの保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2032年度	各期間の期末面積	591.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	591.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	591.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	591.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	591.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)			
富勢保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	1199.10㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1199.10㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1199.10㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1199.10㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1199.10㎡ (2015年度末比 0.00㎡)			
東中新宿保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	1086.27㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1086.27㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1086.27㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1086.27㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	1086.27㎡ (2015年度末比 0.00㎡)			
豊四季保育園	再編の方向性	移転＋集約化(建替)＋廃止(既存施設)＋除却								91.20%
	具体的な内容	現豊四季保育園の隣地に、当該施設を存続施設として、豊四季乳児保育園を集約化する。既存施設については、建物は除却の上、敷地は貸主であるUR都市機構に返還する。								
	耐用年数到達年度 2027年度	各期間の期末面積	1700.00㎡ (2015年度末比 810.86㎡)	1700.00㎡ (2015年度末比 810.86㎡)	1700.00㎡ (2015年度末比 810.86㎡)	1700.00㎡ (2015年度末比 810.86㎡)	1700.00㎡ (2015年度末比 810.86㎡)			

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
増尾保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	913.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		913.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		913.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		913.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
豊住保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、廃止や民間事業者への移行を含め、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2034年度	各期間の期末面積	981.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		981.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		981.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		981.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
土南部保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、廃止や民間事業者への移行を含め、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	915.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		915.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		915.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		915.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
豊四季乳児保育園	再編の方向性	集約化(建替)＋廃止(既存施設)＋転用				除却				△100.00%
	具体的な内容	豊四季保育園に集約化し、保育園としては廃止をする。 既存建物については、他の施設用途に転用を図る。				継続して建物の有効活用が図られなければ、耐用年数をもって除却をする。				
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	983.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		983.25 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		0.00 m ² (△ 983.25 m ²)		0.00 m ² (△ 983.25 m ²)		
西原保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	915.33 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		915.33 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		915.33 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		915.33 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
豊町保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	1202.21 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1202.21 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1202.21 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1202.21 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
富士見保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	931.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		931.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		931.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		931.16 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
酒井根保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	1786.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1786.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1786.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1786.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
名戸ヶ谷保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	1049.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1049.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1049.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		1049.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
田中保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	862.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		862.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		862.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		862.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
旭町保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	1036.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1036.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1036.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1036.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1036.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1036.63 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
東町保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	1079.03 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1079.03 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1079.03 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1079.03 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1079.03 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1079.03 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
高野台保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	1080.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1080.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1080.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1080.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1080.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1080.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
しこだ保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	1103.66 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1103.66 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1103.66 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1103.66 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1103.66 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1103.66 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
松葉保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	1322.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1322.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1322.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1322.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1322.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1322.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
高柳保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	492.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	492.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	492.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	492.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	492.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	492.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
高柳西保育園	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	今後の児童数の推移や保育需要の見通しを分析し、待機児童の解消が可能となる保育量の安定的な確保を前提として、今後の公立保育園のあり方を検討する。								
	耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	750.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	750.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	750.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	750.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	750.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	750.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 41 保育園の利用状況（各年度3月1日時点の園児数）

No	施設名称	延床面積 (㎡)	各年度3月1日時点の園児数(人)				園児1人あたり延床面積(㎡/人)	定員充足率
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	桜台保育園	1,397	173	177	169	173	8.08	108.1%
2	若葉保育園	1,028	125	127	127	126	8.14	97.2%
3	あけぼの保育園	591	87	88	90	88	6.69	98.1%
4	富勢保育園	1,199	139	142	142	141	8.50	94.0%
5	東中新宿保育園	1,086	138	138	142	139	7.80	107.2%
6	豊四季保育園	889	120	130	123	124	7.15	92.1%
7	増尾保育園	913	113	107	111	110	8.27	110.3%
8	豊住保育園	981	137	134	135	135	7.25	104.1%
9	土南部保育園	915	136	141	143	140	6.54	107.7%
10	豊四季乳児保育園	983	109	109	112	110	8.94	100.0%
11	西原保育園	915	134	137	133	135	6.80	103.6%
12	豊町保育園	1,202	163	166	160	163	7.38	98.8%
13	富士見保育園	931	128	135	138	134	6.97	102.8%
14	酒井根保育園	1,786	234	239	240	238	7.52	108.0%
15	名戸ヶ谷保育園	1,049	142	143	140	142	7.41	109.0%
16	田中保育園	862	90	97	108	98	8.77	98.3%
17	旭町保育園	1,037	133	134	136	134	7.72	103.3%
18	東町保育園	1,079	137	136	135	136	7.93	104.6%
19	高野台保育園	1,081	141	135	139	138	7.81	106.4%
20	しこだ保育園	1,104	141	139	144	141	7.81	108.7%
21	松葉保育園	1,323	155	160	162	159	8.32	106.0%
22	高柳保育園	493	65	65	69	66	7.43	110.6%
23	高柳西保育園	751	91	91	94	92	8.16	108.2%
	平均	1,026	132	133	134	133	7.71	103.8%
	合計	23,596	3,031	3,070	3,092	3,064		

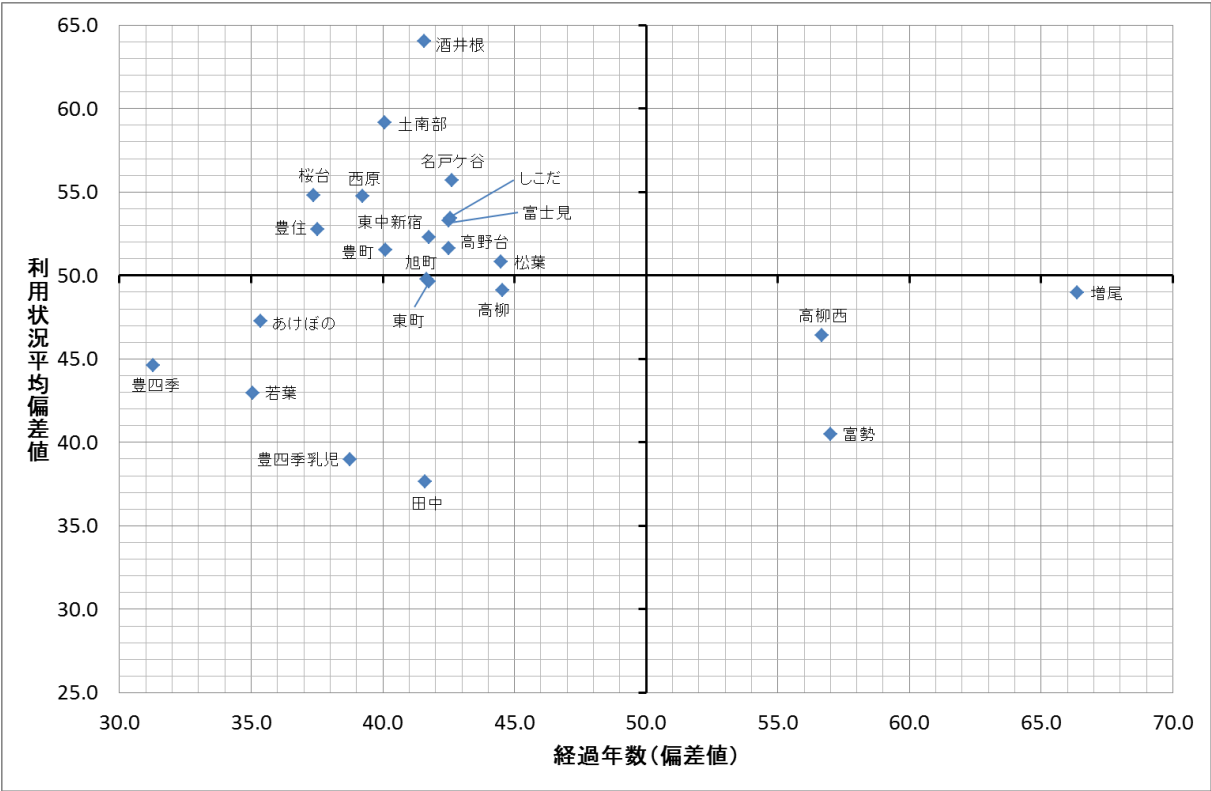


図 35 保育園のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

(2) 幼児・児童施設（児童センター、地域子育て支援拠点、こどもルーム）

方向性

- 児童センター（地域子育て支援拠点含む）については、北部・中央・南部に各1施設、地域における子育て支援サービス提供の中心となる施設を確保する。また、3地域にそれぞれ遊戯室（近隣センター等との複合施設）を整備（確保）するとともに、施設を利用しづらい地域には中心施設が軸となって、出張型のサービスの提供も含め、遊びの機会を提供する。
- しこだ児童センター、高柳児童センターについては、中央部及び南部の単独館として、施設を『現状のまま存続』する。なお、耐用年数到達年度を目途に、利用状況や児童数、機能面に求められるニーズ等を踏まえ、『建替』や『複合化』、『主体の変更』等も含めて、今後のあり方について検討を行う。
- 青少年センターの一部（旧しましまひろば）を活用し、地域子育て支援拠点「はぐはぐひろば若柴」を『新設（複合化）』する。
- 豊四季台児童センターについては、規模の『縮小』を図り、豊四季台団地建替に伴うUR都市機構の面整備にあわせて、新たな場所に『移転＋複合化（建替）＋廃止（既存施設）』を行う。なお、複合化の対象施設については、豊四季台近隣センター、図書館豊四季台分館、豊四季台老人いこいの家を想定する。ただし、新たな課題への対応など機能、規模の拡充が必要となった場合は、他の方向性を検討する。
- 永楽台児童センター、光ヶ丘遊戯室、南部みんなの広場については、親施設（近隣センター）の改修とあわせて『改修』を行い、快適で魅力ある施設に再整備をする。なお、永楽台児童センター、光ヶ丘遊戯室については、利便性の向上を図る上では面積が小さいため、改修とあわせて規模の『拡大』を図る。
- 布施遊戯室については、布施近隣センターの集約化とあわせて、『複合化（建替）』を行う。なお、利便性の向上を図る上では面積が小さいため、新たな施設内で規模の『拡大』を図る。
- 柏六小こどもルームについては、現存の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、第二保育室を新たに整備し、規模の『拡大』を行う。
- 光ヶ丘小こどもルームについては、現存の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、施設規模を『拡大』の上、『建替』を行う。
- 田中小こどもルームについては、現存の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、第二・第三保育室を新たに整備し、規模の『拡大』を行う。
- 十余二小こどもルームについては、現存の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、十余二小学校で仮設校舎を増築するタイミングで、学校施設内に『拡大（複合化）』を行う。
- 小学校区ごとのこどもルーム設置を原則として、富勢小学校敷地内に「富勢小こどもルーム」、手賀東小学校の校舎内に「手賀東小こどもルーム」を『新設』する。
- その他、入所希望児童数の増加の状況によって、現状のままで保育需要を満たすことが困難になることが想定されるこどもルームについては、学校の空きスペースの活用や民間施設の活用、学校の改修や建替えの時期にあわせた『拡大（複合化）』を検討し、今後も引き続き需要が見込まれるこどもルームについては、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
しこだ児童センター	再編の方向性	除却(一部)				現状のまま存続＋その他				△30.32%
	具体的な内容	※2016年度に老朽化した倉庫を除却。				中央部の単独館として、施設を確保するとともに、利用状況や児童数、機能面に求められるニーズ等を踏まえ、建替えや複合化、主体の変更等も含めて、今後のあり方について検討を行う。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	442.00 m ² (△ 192.31 m ²)	2015年度末比 (△ 192.31 m ²)	442.00 m ² (△ 192.31 m ²)	2015年度末比 (△ 192.31 m ²)	442.00 m ² (△ 192.31 m ²)	2015年度末比 (△ 192.31 m ²)	442.00 m ² (△ 192.31 m ²)	2015年度末比 (△ 192.31 m ²)	
豊四季台児童センター	再編の方向性			移転＋複合化(建替)＋廃止(既存施設)＋縮小						△62.68%
	具体的な内容			豊四季台団地建替えに伴うUR都市機構の面整備にあわせて、規模を縮小の上、豊四季台近隣センター、図書館豊四季台分館、豊四季台老人いこいの家と合築し、新たな場所に再整備をする。		※新たな課題への対応など機能、規模の拡充が必要となった場合は、他の方向性を検討する。				
耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	535.95 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	200.00 m ² (△ 335.95 m ²)	2015年度末比 (△ 335.95 m ²)	200.00 m ² (△ 335.95 m ²)	2015年度末比 (△ 335.95 m ²)	200.00 m ² (△ 335.95 m ²)	2015年度末比 (△ 335.95 m ²)	
永楽台児童センター	再編の方向性	改修＋拡大								174.57%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、利便性の向上を目的に施設の拡大を図り、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	36.42 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.00 m ² (63.58 m ²)	2015年度末比 (63.58 m ²)	100.00 m ² (63.58 m ²)	2015年度末比 (63.58 m ²)	100.00 m ² (63.58 m ²)	2015年度末比 (63.58 m ²)	
光ヶ丘遊戯室	再編の方向性	改修＋拡大								212.50%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、利便性の向上を目的に施設の拡大を図り、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。						
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	32.00 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.00 m ² (68.00 m ²)	2015年度末比 (68.00 m ²)	100.00 m ² (68.00 m ²)	2015年度末比 (68.00 m ²)	100.00 m ² (68.00 m ²)	2015年度末比 (68.00 m ²)	
高柳児童センター	再編の方向性							現状のまま存続＋その他		0.00%
	具体的な内容							南部の単独館として、施設を確保するとともに、利用状況や児童数、機能面に求められるニーズ等を踏まえ、建替えや複合化、主体の変更等も含めて、今後のあり方について検討を行う。		
耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	539.86 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	539.86 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	539.86 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	539.86 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
南部みんなの広場	再編の方向性	改修(「基本方針編」で定めるモデル事業)								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。								
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	113.17 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	113.17 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	113.17 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	113.17 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
布施遊戯室	再編の方向性			複合化(建替)＋拡大						122.22%
	具体的な内容			布施近隣センターの集約化とあわせて、利便性の向上を目的に施設の拡大を図り、新たな施設内で再整備をする。						
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	45.00 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.00 m ² (55.00 m ²)	2015年度末比 (55.00 m ²)	100.00 m ² (55.00 m ²)	2015年度末比 (55.00 m ²)	100.00 m ² (55.00 m ²)	2015年度末比 (55.00 m ²)	
はぐはぐひろば若葉	再編の方向性	新設(複合化)								100.00%
	具体的な内容	青少年センターの一部(旧しましまひろば)を活用し、地域子育て支援拠点を新設する。 ※2017年11月1日オープン。								
耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	80.00 m ² (80.00 m ²)	2015年度末比 (80.00 m ²)	80.00 m ² (80.00 m ²)	2015年度末比 (80.00 m ²)	80.00 m ² (80.00 m ²)	2015年度末比 (80.00 m ²)	80.00 m ² (80.00 m ²)	2015年度末比 (80.00 m ²)	
柏六小こどもルーム第一保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2071年度	各期間の期末面積	102.57 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	102.57 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	102.57 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	102.57 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏六小こどもルーム第二保育室	再編の方向性	拡大								100.00%
	具体的な内容	現存の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、第二保育室を新たに整備し、規模の「拡大」を行う。 ※2017年度に新設。								
耐用年数到達年度 2077年度	各期間の期末面積	101.70 m ² (101.70 m ²)	2015年度末比 (101.70 m ²)	101.70 m ² (101.70 m ²)	2015年度末比 (101.70 m ²)	101.70 m ² (101.70 m ²)	2015年度末比 (101.70 m ²)	101.70 m ² (101.70 m ²)	2015年度末比 (101.70 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
酒井根東小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	95.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	95.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	95.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	95.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏五小こどもルーム第一・三保育室	再編の方向性					その他				0.00%
	具体的な内容					現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、柏第五小学校の改修にあわせて、学校建物内に拡大(複合化)の検討をする。				
耐用年数到達年度 2071年度	各期間の期末面積	268.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	268.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	268.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	268.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏五小こどもルーム第二保育室	再編の方向性					その他				0.00%
	具体的な内容					現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、柏第五小学校の改修にあわせて、学校建物内に拡大(複合化)の検討をする。				
耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	59.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	59.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	59.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	59.13 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏三小こどもルーム	再編の方向性	その他		その他						0.00%
	具体的な内容	現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、民間施設の活用も視野に入れながら検討を行う。		引続き入所希望児童数の増加に対応することは困難であれば、柏第三小学校の改修にあわせて、学校建物内に拡大(複合化)の検討をする。						
耐用年数到達年度 2066年度	各期間の期末面積	159.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	159.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	159.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	159.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏三小こどもルーム第二保育室	再編の方向性	その他		その他						0.00%
	具体的な内容	現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、民間施設の活用も視野に入れながら検討を行う。		引続き入所希望児童数の増加に対応することは困難であれば、柏第三小学校の改修にあわせて、学校建物内に拡大(複合化)の検討をする。						
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	73.74 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	73.74 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	73.74 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	73.74 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
中原小こどもルーム	再編の方向性			その他				現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容			現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、中原小学校の空きスペースの活用を検討する。						
耐用年数到達年度 2066年度	各期間の期末面積	156.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	156.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	156.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	156.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
旭小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続＋その他		0.00%
	具体的な内容							今後も引き続き施設の需要が見込まれるため、改修又は建替えの検討を行う。		
耐用年数到達年度 2052年度	各期間の期末面積	90.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
旭小こどもルーム第二保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2067年度	各期間の期末面積	55.82 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	55.82 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	55.82 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	55.82 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏七小こどもルーム	再編の方向性					複合化(建替)＋その他				0.00%
	具体的な内容					柏第七小学校の建替えにあわせて、新たな建物内に再整備をする。現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、規模の拡大について検討をする。				
耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	122.12 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	122.12 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	122.12 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	122.12 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
増尾西小こどもルーム	再編の方向性			現状のまま存続＋その他						0.00%
	具体的な内容			増尾西小学校の改修に伴い長寿命化。現状のまま施設を存続する。 現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、増尾西小学校の空きスペースの活用を検討する。						
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	121.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	121.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	121.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	121.32 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
酒井根小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	90.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	90.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	90.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	90.72 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
土南部小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	93.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	93.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	93.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	93.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
土南部小こどもルーム第 二保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	69.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	69.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	69.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	69.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
柏一小こどもルーム	再編の方向性					その他		現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容					現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、柏第一小学校の建替えにあわせて、新たな建物内に拡大(複合化)の検討をする。				
耐用年数到達年度 2066年度	各期間の期末面積	172.08 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	172.08 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	172.08 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	172.08 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
藤心小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	94.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	94.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	94.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	94.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
柏二小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2059年度	各期間の期末面積	92.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	92.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	92.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	92.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
柏二小こどもルーム第二 保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2064年度	各期間の期末面積	39.83 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	39.83 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	39.83 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	39.83 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
松葉二小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2059年度	各期間の期末面積	94.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	94.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	94.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	94.32 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
松葉二小こどもルーム第 二保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	52.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	52.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	52.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	52.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2015年度末比 0.00 m ²)	
光ヶ丘小こどもルーム第一・第二保育室	再編の方向性	拡大＋建替								252.81%
	具体的な内容	現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、施設規模を拡大の上、建替えを行う。 ※2017年度に建替。								
耐用年数到達年度 2077年度	各期間の期末面積	336.23 m ² (240.93 m ²)	2015年度末比 240.93 m ²)	336.23 m ² (240.93 m ²)	2015年度末比 240.93 m ²)	336.23 m ² (240.93 m ²)	2015年度末比 240.93 m ²)	336.23 m ² (240.93 m ²)	2015年度末比 240.93 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏四小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2060年度	各期間の期末面積	92.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	92.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	92.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	92.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	92.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	92.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	92.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		
柏四小こどもルーム第二 保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2071年度	各期間の期末面積	60.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	60.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	60.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	60.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	60.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	60.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	60.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		
田中小こどもルーム	再編の方向性	拡大				その他		現状のまま存続		357.05%
	具体的な内容	現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、第二・第三保育室を新たに整備し、規模の拡大を行う。				現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、田中小学校の建替えにあわせて、新たな建物内に拡大(複合化)の検討をする。				
耐用年数到達年度 2060年度	各期間の期末面積	425.88㎡ (2015年度末比 332.70㎡)	425.88㎡ (2015年度末比 332.70㎡)	425.88㎡ (2015年度末比 332.70㎡)	425.88㎡ (2015年度末比 332.70㎡)	425.88㎡ (2015年度末比 332.70㎡)	425.88㎡ (2015年度末比 332.70㎡)	425.88㎡ (2015年度末比 332.70㎡)		
西原小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	127.71㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	127.71㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	127.71㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	127.71㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	127.71㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	127.71㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	127.71㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		
西原小こどもルーム第二 保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	76.72㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	76.72㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	76.72㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	76.72㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	76.72㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	76.72㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	76.72㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		
十余二小こどもルーム第一 保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	95.30㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	95.30㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	95.30㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	95.30㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	95.30㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	95.30㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	95.30㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		
十余二小こどもルーム第二 保育室	再編の方向性	新設(複合化)								100.00%
	具体的な内容	現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、増築した十余二小学校の仮設校舎内に新設(複合化)を行う。 ※2017年度に設置。								
耐用年数到達年度 2077年度	各期間の期末面積	147.30㎡ (2015年度末比 147.30㎡)	147.30㎡ (2015年度末比 147.30㎡)	147.30㎡ (2015年度末比 147.30㎡)	147.30㎡ (2015年度末比 147.30㎡)	147.30㎡ (2015年度末比 147.30㎡)	147.30㎡ (2015年度末比 147.30㎡)	147.30㎡ (2015年度末比 147.30㎡)		
土小こどもルーム	再編の方向性	現状のまま存続＋その他								0.00%
	具体的な内容	土小学校の改修に伴い長寿命化。現状のまま施設を存続する。 現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、学校建物内に拡大(複合化)の検討をする。								
耐用年数到達年度 2034年度	各期間の期末面積	114.21㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	114.21㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	114.21㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	114.21㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	114.21㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	114.21㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	114.21㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		
酒井根西小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2062年度	各期間の期末面積	121.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	121.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	121.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	121.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	121.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	121.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	121.02㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		
富勢西小こどもルーム	再編の方向性			現状のまま存続						0.00%
	具体的な内容			富勢西小学校の改修に伴い長寿命化。現状のまま施設を存続する。						
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	128.58㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	128.58㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	128.58㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	128.58㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	128.58㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	128.58㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	128.58㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
高田小こどもルーム	再編の方向性	現状のまま存続								0.00%
	具体的な内容	高田小学校の改修に伴い長寿命化。現状のまま施設を存続する。								
	耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	186.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	186.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	186.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	186.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	186.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	186.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏八小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2064年度	各期間の期末面積	120.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	120.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	120.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	120.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	120.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	120.29 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
名戸ヶ谷小こどもルーム	再編の方向性	現状のまま存続								0.00%
	具体的な内容	名戸ヶ谷小学校の改修に伴い長寿命化。現状のまま施設を存続する。								
	耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	111.49 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	111.49 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	111.49 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	111.49 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	111.49 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	111.49 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
大津ヶ丘一小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2062年度	各期間の期末面積	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
大津ヶ丘二小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続＋その他		0.00%
	具体的な内容							今後も引き続き施設の需要が見込まれるため、改修又は建替えの検討を行う。		
	耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	98.15 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	98.15 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	98.15 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	98.15 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	98.15 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	98.15 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
高柳小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続＋その他		0.00%
	具体的な内容							今後も引き続き施設の需要が見込まれるため、改修又は建替えの検討を行う。		
	耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
高柳小こどもルーム第二保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2074年度	各期間の期末面積	54.65 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	54.65 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	54.65 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	54.65 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	54.65 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	54.65 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
高柳西小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	115.02 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
風早北部小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	106.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	106.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	106.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	106.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	106.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	106.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
風早北部小こどもルーム第二保育室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2071年度	各期間の期末面積	127.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	127.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	127.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	127.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	127.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	127.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
風早南部小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2070年度	各期間の期末面積	142.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	142.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	142.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	142.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
豊小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	163.54 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	163.54 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	163.54 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	163.54 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
松葉一小こどもルーム	再編の方向性	その他		その他				現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容	現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、民間施設の活用も視野に入れながら検討を行う。		入所希望児童数の増加に対応することが困難であれば、松葉第一小学校の改修にあわせて、学校建物内に拡大(複合化)の検討をする。						
耐用年数到達年度 2066年度	各期間の期末面積	170.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	170.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	170.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	170.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
逆井小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2067年度	各期間の期末面積	137.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	137.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	137.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	137.46 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
花野井小こどもルーム	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2068年度	各期間の期末面積	167.58 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	167.58 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	167.58 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	167.58 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
旭東小こどもルーム	再編の方向性			その他				現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容			現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、旭東小学校の改修にあわせて、学校建物内に拡大(複合化)の検討をする。						
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	140.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	140.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	140.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	140.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏の葉小こどもルーム第一・二保育室	再編の方向性	その他						現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容	現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、柏の葉小学校の敷地内に拡大の検討をする。								
耐用年数到達年度 2071年度	各期間の期末面積	344.02 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	344.02 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	344.02 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	344.02 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
手賀西小こどもルーム	再編の方向性	現状のまま存続								0.00%
	具体的な内容	手賀西小学校の改修に伴い長寿命化。現状のまま施設を存続する。								
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	64.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	64.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	64.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	64.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
富勢東小こどもルーム	再編の方向性			現状のまま存続						0.00%
	具体的な内容			富勢東小学校の改修に伴い長寿命化。現状のまま施設を存続する。						
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	120.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	120.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	120.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	120.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
田中北小こどもルーム	再編の方向性			現状のまま存続＋その他						0.00%
	具体的な内容			田中北小学校の改修に伴い長寿命化。現状のまま施設を存続する。 現状の施設では、入所希望児童数の増加に対応することは困難であるため、田中北小学校の改修にあわせて、学校建物内に拡大(複合化)の検討をする。						
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	60.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	60.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	60.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	60.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
富勢小こどもルーム	再編の方向性	新設								100.00%
	具体的な内容	※2016年度に設置。								
耐用年数到達年度 2076年度	各期間の期末面積	292.19 m ²	2015年度末比 (292.19 m ²)	292.19 m ²	2015年度末比 (292.19 m ²)	292.19 m ²	2015年度末比 (292.19 m ²)	292.19 m ²	2015年度末比 (292.19 m ²)	
手賀東小こどもルーム	再編の方向性	新設								100.00%
	具体的な内容	小学校区ごとのこどもルーム設置を原則として、手賀東小学校の校舎内にこどもルームを新設する。								
耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	65.84 m ²	2015年度末比 (65.84 m ²)	65.84 m ²	2015年度末比 (65.84 m ²)	65.84 m ²	2015年度末比 (65.84 m ²)	65.84 m ²	2015年度末比 (65.84 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）
(i) 児童センター

表 42 児童センターの利用状況（利用者数）

No	施設名称	延床 面積 (㎡)	開館日数(日)	利用者数(人)					延床面積・開館日あ たり平均利用者数 (人/日/100㎡)
			3年平均	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	しこだ児童センター	634	299.3	22,543	21,214	24,602	22,786		12.0
2	豊四季台児童センター	526	299.3	16,993	16,322	16,110	16,475		10.5
3	永楽台児童センター	36	335.0	15,598	15,477	17,149	16,075		131.8
4	光ヶ丘遊戯室	32	301.0	8,750	8,373	6,084	7,736		80.3
5	高柳児童センター	540	299.7	25,374	21,178	22,232	22,928		14.2
6	南部みんなの広場	113	335.0	20,426	18,100	19,495	19,340		51.0
7	布施遊戯室	45	335.0	5,073	4,618	3,918	4,536		30.1
8	光ヶ丘児童センター	256	-	-	-	-	-		-
9	旧豊四季幼児ルーム控室	10	-	-	-	-	-		-
	平均	244	314.9	16,394	15,040	15,656	15,697		47.1
	合計	2,192	-	114,757	105,282	109,590	109,876		-

※光ヶ丘児童センターは、休館中のため未利用施設へと移行。旧豊四季幼児ルーム控室は、現在豊四季台児童センターの倉庫となっています。

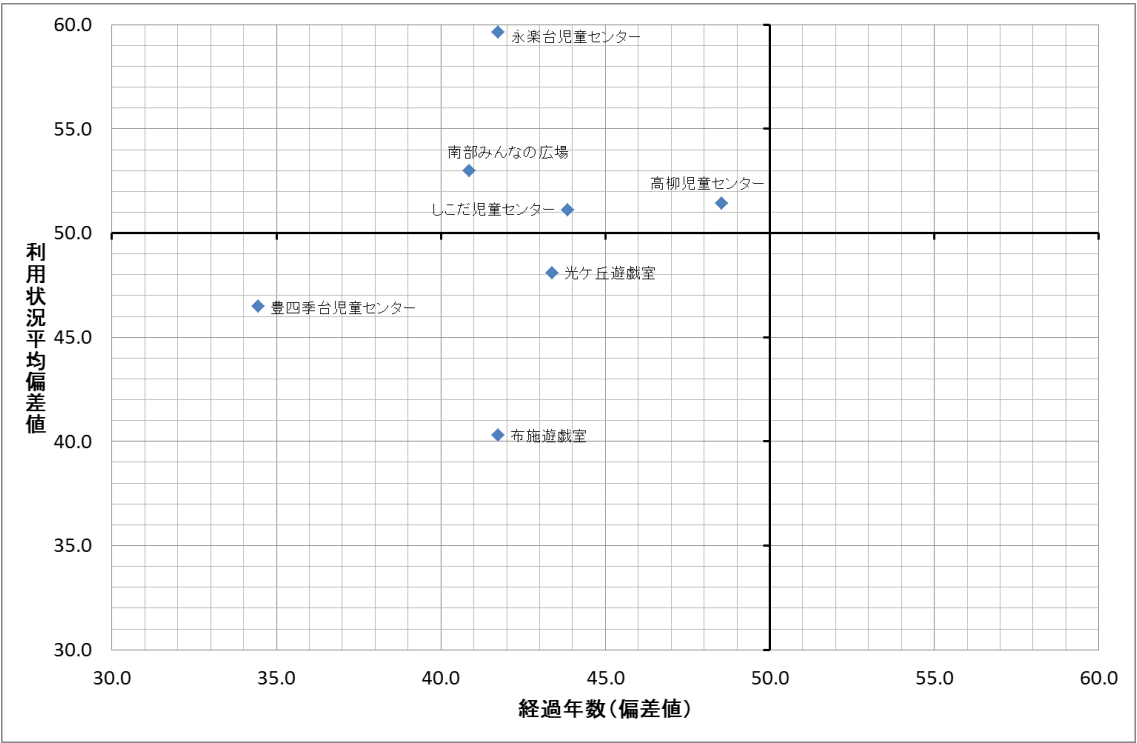
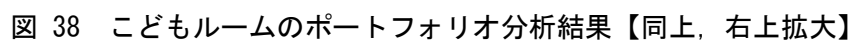
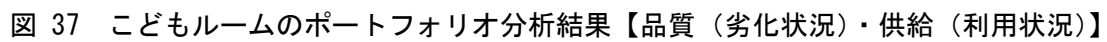


図 36 児童センターのポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

(ii) こどもルーム

表 43 こどもルームの利用状況（入所児童数）

No	施設名称	延床面積 (㎡)	入所児童数(人)				入所児童1人あたり延 床面積 (㎡/人)	定員充足率
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	柏六小こどもルーム	103	14	28	39	27	3.80	67.5%
2	酒井根東小こどもルーム	95	41	49	43	44	2.15	88.7%
3	柏五小こどもルーム第一・三保育室	268	64	94	85	81	3.31	81.0%
4	柏五小こどもルーム第二保育室	59	29	-	38	34	1.77	111.7%
5	富勢こどもルーム	92	40	48	51	46	1.98	92.7%
6	富勢こどもルーム第二保育室	51	32	28	40	33	1.52	133.3%
7	柏三小こどもルーム	159	50	52	55	52	3.04	87.2%
8	柏三小こどもルーム第二保育室	74	24	38	43	35	2.11	140.0%
9	中原小こどもルーム	156	61	68	71	67	2.34	111.1%
10	旭小こどもルーム	91	41	48	47	45	2.00	90.7%
11	旭小こどもルーム第二保育室	56	30	16	24	23	2.39	93.3%
12	柏七小こどもルーム	122	74	60	61	65	1.88	108.3%
13	増尾西小こどもルーム	121	48	49	53	50	2.43	100.0%
14	酒井根小こどもルーム	91	46	47	53	49	1.86	97.3%
15	土南部小こどもルーム	93	32	48	46	42	2.22	84.0%
16	土南部小こどもルーム第二保育室	69	32	26	37	32	2.19	105.6%
17	柏一小こどもルーム	172	70	62	76	69	2.48	99.0%
18	藤心小こどもルーム	94	38	35	43	39	2.44	77.3%
19	柏二小こどもルーム	92	45	38	40	41	2.25	82.0%
20	柏二小こどもルーム第二保育室	40	15	20	22	19	2.10	76.0%
21	松葉二小こどもルーム	94	54	52	57	54	1.74	108.7%
22	松葉二小こどもルーム第二保育室	53	20	30	29	26	1.99	87.8%
23	光ヶ丘小こどもルーム	95	50	63	73	62	1.54	124.0%
24	柏四小こどもルーム	92	32	44	28	35	2.66	69.3%
25	柏四小こどもルーム第二保育室	61	22	21	22	22	2.81	108.3%
26	田中小こどもルーム	93	47	62	53	54	1.73	108.0%
27	西原小こどもルーム	128	51	54	55	53	2.39	88.9%
28	西原小こどもルーム第二保育室	77	23	25	35	28	2.77	92.2%
29	十倉二小こどもルーム	95	45	52	63	53	1.79	106.7%
30	土小こどもルーム	114	32	29	34	32	3.61	105.6%
31	酒井根西小こどもルーム	121	23	39	42	35	3.49	69.3%
32	富勢西小こどもルーム	129	14	20	21	18	7.01	36.7%
33	高田小こどもルーム	186	64	55	60	60	3.12	105.3%
34	柏八小こどもルーム	120	48	45	46	46	2.60	92.7%
35	名戸ヶ谷小こどもルーム	111	17	24	33	25	4.52	82.2%
36	大津ヶ丘一小こどもルーム	115	46	48	48	47	2.43	94.7%
37	大津ヶ丘二小こどもルーム	98	41	39	48	43	2.30	94.8%
38	高柳小こどもルーム	115	69	72	45	62	1.86	124.0%
39	高柳小こどもルーム第二保育室	55	-	-	30	30	1.82	120.0%
40	高柳西小こどもルーム	115	47	46	44	46	2.52	91.3%
41	風早北部小こどもルーム	107	45	61	66	57	1.86	114.7%
42	風早北部小こどもルーム第二保育室	128	25	34	33	31	4.16	61.3%
43	風早南部小こどもルーム	142	29	36	41	35	4.02	70.7%
44	豊小こどもルーム	164	55	63	66	61	2.67	102.2%
45	松葉一小こどもルーム	170	47	50	60	52	3.25	87.2%
46	逆井小こどもルーム	137	26	42	45	38	3.65	75.3%
47	花野井小こどもルーム	168	35	45	53	44	3.78	80.6%
48	旭東小こどもルーム	140	56	51	41	49	2.85	98.7%
49	柏の葉小こどもルーム第一・二保育室	344	28	40	52	40	8.60	40.0%
50	手賀西小こどもルーム	64	-	6	12	9	7.11	30.0%
51	富勢東小こどもルーム	120	-	-	12	12	10.00	40.0%
平均		115	40	44	45	42	2.72	90.9%
合計		5,850	1,917	2,102	2,314	2,153		



(3) 幼児・児童福祉施設（こども発達センター）

方向性

- こども発達センター、キッズルーム（ひまわり・こすもす）については、親施設である総合保健医療福祉施設（ウェルネス柏）とあわせて、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。なお、キッズルームについては、大規模な改修時期を目途に、福祉型児童発達支援センター・医療型児童発達支援センターへの民間事業者の参入動向や利用者の推移を踏まえ、『主体の変更』等について検討を進める。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
こども発達センター	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	410.69 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	410.69 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	410.69 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	410.69 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
キッズルームひまわり	再編の方向性			その他				現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容			福祉型児童発達支援センターへの民間事業者の参入動向や利用者の推移も視野に入れながら、主体の変更等について検討を進める。						
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	971.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	971.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	971.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	971.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
キッズルームこすもす	再編の方向性			その他				現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容			医療型児童発達支援センターへの民間事業者の参入動向や利用者の推移も視野に入れながら、主体の変更等について検討を進める。						
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	817.75 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	817.75 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	817.75 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	817.75 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】施設の配置状況と利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

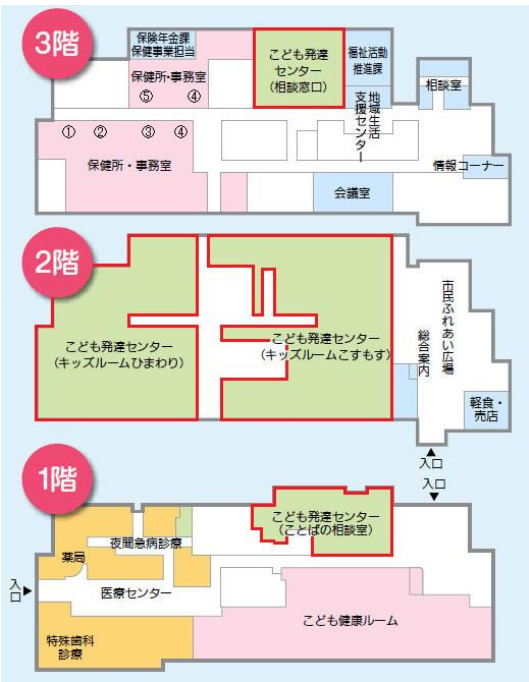


図 39 幼児・児童福祉施設の配置状況（ウェルネス柏内）

表 44 こども発達センターの利用状況（利用者数）

No	施設名称	延床 面積 (㎡)	利用者数(人)			
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均
1	こども発達センター	410.69	897	1069	1178	1048

表 45 キッズルームの利用状況（園児数）

No	施設名称	延床 面積 (㎡)	園児数(人)			
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均
1	キッズルームひまわり	972	66	76	59	67
2	キッズルームこすもす	818	24	20	26	23
	平均	895	45	48	43	45
	合計	1,789	90	96	85	90

表 46 キッズルームの利用状況（定員充足率）

No	施設名称	定員 (人)	定員充足率			
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均
1	キッズルームひまわり	50	132.0%	152.0%	118.0%	134.0%
2	キッズルームこすもす	40	60.0%	50.0%	65.0%	58.3%
	平均	45	96.0%	101.0%	91.5%	96.2%
	合計	90				

4-1-7 保健・福祉施設

(1) 高齢者福祉施設（老人福祉センター、デイサービスセンター、老人いこいの家、介護予防センター、介護老人保健施設）

方向性

- 老人福祉センターについては、北部地区に柏寿荘、南部地区に南部老人福祉センター、旧沼南地区に沼南老人福祉センターの3館を確保し、将来的に見込まれる施設の需要に対応する。
- 中央老人福祉センターについては、教育福祉会館の改修にあわせて、「地域福祉センター」に『転用』をし、高齢者だけでなく、障害者や子どもなども含めた多様な利用者が交流できる施設として転換を図る。
- 柏寿荘（講座室含む）、南部老人福祉センター、沼南老人福祉センターについては、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。なお、柏寿荘については、計画的な保全による長寿命化の限界を見据えて、『建替』の検討を行う。
- 第2ひまわり園（陶芸室）については、親施設（第2ひまわり園）が2052年度以降、民間へ施設を譲渡する予定であるため、民間から施設の一部を借用（『民間施設の活用』）すること等、同規模での建物の『新設』（沼南老人福祉センター陶芸棟として）を検討する。
- 北柏デイサービスセンターについては、公設民営の施設であることから、建物の維持管理に係る費用面等も考慮した上で、民間への『譲渡』も視野に入れながら、今後の施設のあり方について検討を進める。
- 豊四季台老人いこいの家については、豊四季台団地建替に伴うUR都市機構の面整備にあわせて、新たな場所に『移転＋複合化（建替）＋廃止（既存施設）』を行う。なお、複合化の対象施設については、豊四季台近隣センター、図書館豊四季台分館、豊四季台児童センターを想定する。
- 介護予防センターいきいきプラザ、ほのぼのプラザますおについては、介護予防についての情報発信・介護支援ボランティアを育成するための拠点施設として、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 介護老人保健施設はみんぐについては、柏市健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会で答申のあった「市立柏病院のあり方」を踏まえた上で、地域包括ケアシステムにおける位置付けも含め、今後の施設のあり方について検討を進める。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
中央老人福祉センター	再編の方向性	転用								△100.00%
	具体的な内容	教育福祉会館の改修にあわせて、高齢者だけでなく、障害者や子どもなども含めた多様な利用者が交流できる施設として転換を図る。 ※地域福祉センターに転用。		※縮減された面積は、地域福祉センターに加算。						
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (△ 578.44 m ²)	0.00 m ² (△ 578.44 m ²)	0.00 m ² (△ 578.44 m ²)	0.00 m ² (△ 578.44 m ²)	0.00 m ² (△ 578.44 m ²)			

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏寿荘	再編の方向性			現状のまま存続				その他		0.00%
	具体的な内容			北部地区における高齢者のいきがいくりの場として、今後も需要が見込まれるため、現状のまま存続する。				今後も引き続き施設の需要が見込まれるため、建替えの検討を行う。		
耐用年数到達年度 2035年度	各期間の期末面積	1264.98 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1264.98 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1264.98 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1264.98 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏寿荘講座室	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2059年度	各期間の期末面積	191.84 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	191.84 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	191.84 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	191.84 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
南部老人福祉センター	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							南部地区における高齢者のいきがいくりの場として、今後も需要が見込まれるため、現状のまま存続する。		
耐用年数到達年度 2053年度	各期間の期末面積	1546.16 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1546.16 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1546.16 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1546.16 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
沼南老人福祉センター	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容					旧沼南地区における高齢者のいきがいくりの場として、今後も需要が見込まれるため、現状のまま存続する。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	756.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	756.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	756.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	756.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
第2ひまわり園(陶芸室)	再編の方向性							その他		0.00%
	具体的な内容							第2ひまわり園は、2052年度以降、民間へ施設を譲渡する予定であるため、民間から施設の一部を借用すること等、同規模での建物新設(沼南老人福祉センター陶芸棟として)を検討する。		
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	44.25 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	44.25 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	44.25 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	44.25 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
北柏デイサービスセンター	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	公設民営の施設であることから、建物の維持管理に係る費用面等も考慮した上で、民間への譲渡も視野に入れながら、今後の施設のあり方について検討を進める。								
耐用年数到達年度 2060年度	各期間の期末面積	511.82 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	511.82 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	511.82 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	511.82 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
豊四季台老人いこいの家	再編の方向性			移転＋複合化(建替)＋廃止(既存施設)						0.00%
	具体的な内容			豊四季台団地建替えに伴うUR都市機構の面整備にあわせて、豊四季台近隣センター、図書館豊四季台分館、豊四季台児童センターと合築し、新たな場所に再整備をする。						
耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	66.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	66.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	66.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	66.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
介護予防センターいきいきプラザ	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2060年度	各期間の期末面積	579.41 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	579.41 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	579.41 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	579.41 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
ほのぼのプラザすお	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	588.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	588.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	588.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	588.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
介護老人保健施設はみんぐ	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	柏市健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会で答申のあった「市立柏病院のあり方」を踏まえた上で、地域包括ケアシステムにおける位置付けも含め、今後の施設のあり方について検討を進める。								
耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	4663.68 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4663.68 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4663.68 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4663.68 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 47 老人福祉センターの利用状況

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)			
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均
1	中央老人福祉センター	578	27,635	27,916	27,969	27,840
2	柏寿荘	1,265	24,546	24,068	23,827	24,147
3	柏寿荘講座室	192	5,517	4,668	5,527	5,237
	柏寿荘 計	1,457	30,063	28,736	29,354	29,384
4	南部老人福祉センター	1,546	73,507	73,759	71,489	72,918
5	沼南老人福祉センター	757	37,137	36,246	38,932	37,438
	平均	1,084	42,086	41,664	41,936	41,895
	合計	4,338	168,342	166,657	167,744	167,581

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)							
			H24		H25		H26		3年平均	
			開館日 (日)	1日平均	開館日 (日)	1日平均	開館日 (日)	1日平均		
1	中央老人福祉センター	578	297	93	297	94	299	94	94	94
2	柏寿荘	1,265	292	84	287	84	293	81	83	
3	柏寿荘講座室	192	290	19	287	16	293	19	18	
	柏寿荘 計	1,457	291	103	287	100	293	100	101	101
4	南部老人福祉センター	1,546	291	253	290	254	290	247	251	251
5	沼南老人福祉センター	757	291	128	290	125	292	133	129	129
	平均(柏寿荘を計とした4施設平均)	1,085	293	144	291	143	294	143	144	144
	合計	4,338	-	576	-	573	-	574	574	

表 48 デイサービスセンターの利用状況

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)			
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均
1	北柏デイサービスセンター	512	7,801	7,529	7,591	7,640

No	施設名称	利用種別	利用者数(人)							
			H24		H25		H26		3年平均	
			年間	1日平均	年間	1日平均	年間	1日平均		
1	北柏デイサービスセンター	通所介護	7,552	26	7,356	25	7,335	25	7,414	25
		身障者デイサービス	249	1	173	1	256	1	226	1
		合計	7,801	27	7,529	26	7,591	26	7,640	26

表 49 老人いきいの家の利用状況

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)			
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均
1	豊四季台老人いきいの家	67	3,829	4,017	4,368	4,071

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)							
			H24		H25		H26		3年平均	
			開館日 (日)	1日平均	開館日 (日)	1日平均	開館日 (日)	1日平均		
1	豊四季台老人いきいの家	67	294	13	299	13	299	15	14	

表 50 介護予防センターの利用状況

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)			
			H24	H25	H26	3年平均
1	介護予防センターいきいきプラザ	579	11,313	11,185	12,195	11,564
2	ほのぼのプラザますお	588	13,373	13,206	13,021	13,200
	平均	584	12,343	12,196	12,608	12,382
	合計	1,167	24,686	24,391	25,216	24,764

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)							
			H24		H25		H26		3年平均	
			開館日 (日)	1日平均	開館日 (日)	1日平均	開館日 (日)	1日平均		
1	介護予防センターいきいきプラザ	579	242	47	244	46	248	49	47	47
2	ほのぼのプラザますお	588	291	46	289	46	291	45	46	46
	平均	584	267	47	267	46	270	47	47	47
	合計	1,167	-	93	-	92	-	94	93	

表 51 介護老人保健施設の利用状況

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)			
			H24	H25	H26	3年平均
1	介護老人保健施設はみんぐ	4,664	39,701	39,083	38,792	39,192

No	施設名称	利用種別	利用者数(人)							
			H24		H25		H26		3年平均	
			年間	1日平均	年間	1日平均	年間	1日平均		
1	介護老人保健施設はみんぐ	入所	30,252	83	30,049	82	30,326	83	30,209	83
		短期入所	3,520	10	3,411	9	3,040	8	3,324	9
		通所	5,929	20	5,623	19	5,426	18	5,659	19
		合計	39,701	113	39,083	110	38,792	109	39,192	111

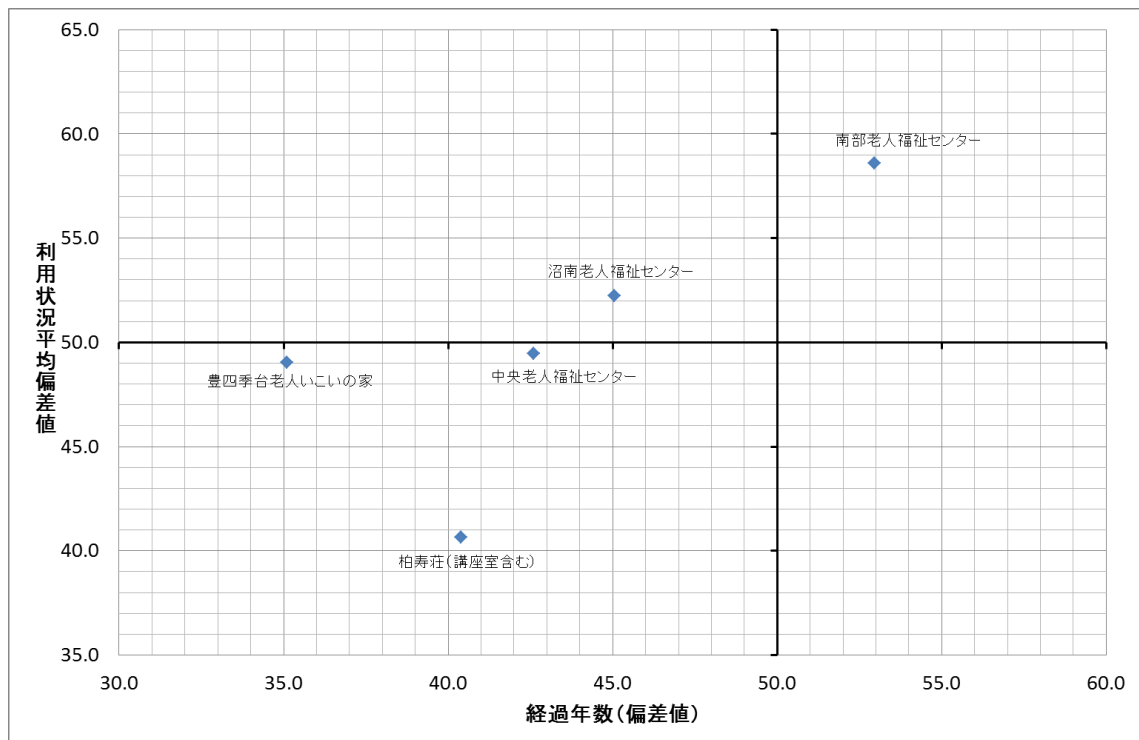


図 40 老人福祉センター・老人いこいの家のポートフォリオ分析結果
【品質(劣化状況)・供給(利用状況)】

【参考】介護老人保健施設はみんぐの設置目的と将来的な位置づけ

介護老人保健施設はみんぐの設置目的

- 介護を必要とする高齢者に対して、医学的管理の下で介護や機能回復訓練等のサービスを提供し、在宅生活へ復帰および自立の支援を行うことを目的とする。

【課題3】在宅復帰支援

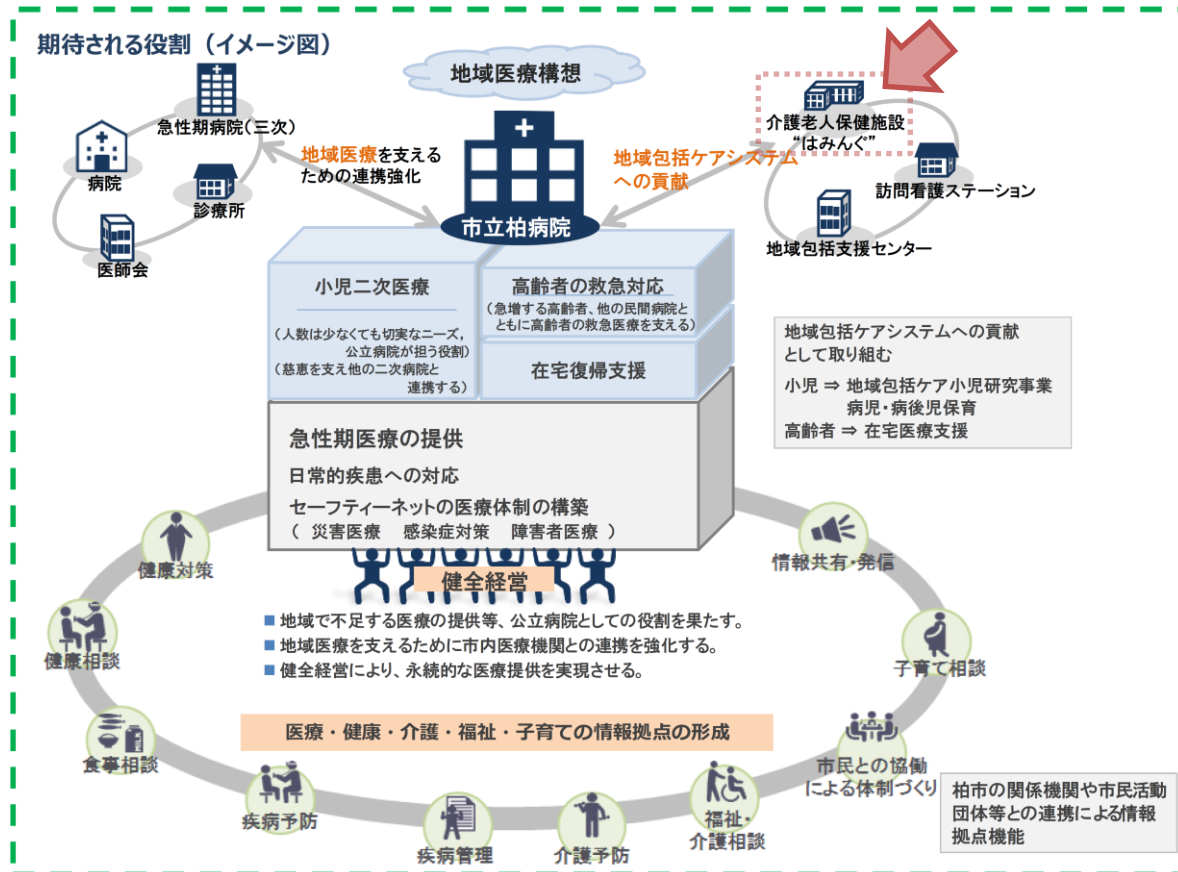
- ◆柏市は、全国に先駆けて長寿社会のまちづくりを推進しており、在宅医療の取組みによる地域包括ケアシステムの構築に力を入れています。
- ◆今後は、在宅医師をバックアップするために、病院との連携強化などが課題となっています。
- ◆東葛北部二次保健医療圏では、回復期、慢性期の病床が不足することが見込まれます。【図表5】

【図表5】東葛北部二次保健医療圏の病床機能報告状況(平成26年、平成27年)

構想区域	医療機能別必要病床数(床)											
	高度急性期			急性期			回復期			慢性期		
	必要 病床数	病床機能 報告	差	必要 病床数	病床機能 報告	差	必要 病床数	病床機能 報告	差	必要 病床数	病床機能 報告	差
東葛北部 (26年)	1,386	2,153	767	4,227	4,193	▲34	3,647	841	▲2,806	2,439	1,832	▲607
東葛北部 (27年)	同	1,027	▲359	同	5,781	1,554	同	901	▲2,746	同	1,754	▲685

【市立柏病院に期待される役割】

在宅患者の急性期対応を担いつつ、地域包括ケア病床の機能を活用し、在宅復帰の支援を行い、地域包括ケアシステムの構築と地域医療構想の実現へ貢献すること



出典：柏市立柏病院のあり方について - 答申（概要版） -

図 41 市立柏病院に期待される役割と介護老人保健施設はみんぐの位置づけ

(2) 障害者福祉施設（障害福祉サービス事務所、障害者福祉作業所、障害福祉就労支援センター、その他）

方向性

- 青和園、朋生園、第2ひまわり園、美南園については、民間活力による建替えを目的として、民間への施設（美南園については、借地につき建物のみ）の『譲渡』を検討する。
- ひまわり園については、財産の活用と管理運営費の縮減という観点から、民間との無償貸付契約を有償貸付とするか検討を行う。また、最終的には、民間活力による建替えを目的として、民間への施設の『譲渡』を検討する。
- 柏市障害福祉就労支援センターについては、障害者や支援団体等の交流や社会参加等を促進できる施設として『改修』をする。
- 柏市中心身障害者福祉連絡協議会かしわっ葉については、教育福祉会館の改修にあわせて、同じ建物内で、より集客力が見込めるスペースに『移転』を行う。なお、既存施設の跡地については、他施設へと『転用』を図る。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
青和園	再編の方向性	譲渡								△100.00%
	具体的な内容	民間活力による建替えを目的として、民間への施設の譲渡を検討する。								
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (△ 1238.89 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 1238.89 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 1238.89 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 1238.89 m ²)	
朋生園	再編の方向性							譲渡		△100.00%
	具体的な内容							民間活力による建替えを目的として、民間への施設の譲渡を検討する。		
	耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	1220.43 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	1220.43 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	1220.43 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 1220.43 m ²)	
ひまわり園	再編の方向性	その他						譲渡		△100.00%
	具体的な内容	財産の活用と管理運営費の縮減という観点から、民間との無償貸付契約を有償貸付とするか検討を行う。						民間活力による建替えを目的として、民間への施設の譲渡を検討する。		
	耐用年数到達年度 2052年度	各期間の期末面積	324.04 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	324.04 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	324.04 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 324.04 m ²)	
第2ひまわり園	再編の方向性							譲渡		△100.00%
	具体的な内容	※第2ひまわり園については、民間との有償貸付契約を締結中。						民間活力による建替えを目的として、民間への施設の譲渡を検討する。		
	耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	162.10 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	162.10 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	162.10 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 162.10 m ²)	
美南園	再編の方向性	譲渡								△100.00%
	具体的な内容	民間活力による建替えを目的として、民間への施設の譲渡を検討する。 ※施設の土地は借地(民有地)であり、市有財産は建物のみ。								
	耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (△ 539.40 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 539.40 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 539.40 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 539.40 m ²)	
柏市障害福祉就労支援センター	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	障害者や支援団体等の交流や社会参加等を促進できる施設として再整備をする。								
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	796.33 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	796.33 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	796.33 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	796.33 m ² (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市中心障害者福祉連絡協議会かしわ葉	再編の方向性	移転＋転用								0.00%
	具体的な内容	教育福祉会館の改修にあわせて、同じ建物内で、より集客力が見込めるスペースに移転を行う。なお、既存施設の跡地については、他施設へと転用する。								
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	53.17 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	53.17 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	53.17 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	53.17 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)				

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 52 障害福祉サービス事務所・障害者福祉作業所の利用状況

No	施設名称	延床面積 (m ²)	利用者数(人)			3年平均	
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度		
1	青和園	1,239	10,397	10,756	10,945	10,699	
2	朋生園	1,220	10,445	9,763	9,272	9,827	
3	ひまわり園	486	4,869	4,297	4,193	4,453	
4	ひまわり園(陶芸室)	44	－	－	－	－	－
5	障害者福祉作業所	147	－	－	－	－	－
6	美南園	539	5,816	7,052	6,801	6,556	
	平均	613	7,882	7,967	7,803	7,884	
	合計	3,676	31,527	31,868	31,211	31,535	

※ひまわり園の利用者数は、第2ひまわり園（陶芸室含む）の利用者数も合算しています。

※障害者福祉作業所は、現在は使用していないため（建物の老朽化が激しく、耐震性にも問題があるため）、未利用施設へと移行しています。

※利用者数の平均と合計は、ひまわり園（陶芸室）および障害者福祉作業所の2施設を除く4施設を対象に集計しています。

表 53 障害福祉就労支援センターの利用状況

No	施設名称	延床面積 (m ²)	利用者数(人)			3年平均	
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度		
1	柏市障害福祉就労支援センター	796	11,010	9,967	9,531	10,169	

表 54 その他の利用状況

No	施設名称	延床面積 (m ²)	利用者数(人)			
			H24	H25	H26	3年平均
1	柏市中心障害者福祉連絡協議会かしわ葉	53	5,807	5,917	5,562	5,762

※柏市中心障害者福祉連絡協議会かしわ葉は、身体障害者や知的障害者のために、就労支援や就労実習の場として設置された喫茶コーナー（店舗）であり、利用者数は来客数となります。

(3) 保健施設（総合保健医療福祉施設、保健所、保健センター、動物愛護ふれあいセンター）

方向性

- 総合保健医療福祉施設（ウェルネス柏）については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 柏市保健所については、親施設である総合保健医療福祉施設（ウェルネス柏）とあわせて、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 中央保健センター、沼南保健センターについては、検診稼働日以外の未利用な期間や、稼働率の低いスペースや未利用なスペースの有効活用が当面の課題となるため、それらスペースの効果的・効率的な活用について検討を行うとともに、沼南保健センターについては、稼働率が著しく低く、施設全体の効果的・効率的な活用が見込まれなければ、耐用年数を限度とした『転用』についても検討を行う。
- 中央保健センターについては、保健センターとしての機能を継続して維持するため、耐用年数にあわせて『建替』を行うとともに、耐用年数を迎えた沼南保健センターは『廃止』し、中央保健センターに『集約化』する。なお、拠点を1箇所に集中することで、充実したサービスの提供と効率的な施設の運営を図る。
- 動物愛護ふれあいセンターについては、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 妊娠期からの切れ目のない支援を目指し、妊娠、出産、子育てに関する相談支援の充実を目的として、柏駅前行政サービスセンター前の未利用スペースを活用し、子育て世代包括支援センター「柏市妊娠子育て相談センター」を『新設』する。なお、当該施設は区分所有物件（ファミリー柏の建物を一部所有）であり、建物全体の改修等は、「柏駅前第一商業協同組合共同ビル管理規約」に基づき必要に応じて適宜実施されていくため、耐用年数到達後も『現状のまま存続』する。

主な取り扱い業務

- 母子健康手帳の交付・面談（母子健康手帳の発行）
- 母子保健情報のご案内
- 妊娠、出産、産後の相談
- 子育てに関する相談



図 42 「柏市妊娠子育て相談センター」の主な取り扱い業務

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
総合保健医療福祉施設 (ウェルネス柏)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	3341.34 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3341.34 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3341.34 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3341.34 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3341.34 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3341.34 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)		
柏市保健所	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	3425.35 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3425.35 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3425.35 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3425.35 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3425.35 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	3425.35 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)		
中央保健センター	再編の方向性	その他						集約化(建替)		0.00%
	具体的な内容	稼働率の低いスペースや未利用なスペースの効果的・効率的な活用について検討を行う。						保健センターとしての機能を継続して維持するため、建替えを行うとともに、沼南保健センターを廃止し、当該施設と集約化する。		
	耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	1171.12 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	1171.12 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	1171.12 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	1171.12 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	1171.12 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	1171.12 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)		
沼南保健センター	再編の方向性	その他		その他				(廃止して他の施設と)集約化		△100.00%
	具体的な内容	稼働率の低いスペースや未利用なスペースの効果的・効率的な活用について検討を行う。		稼働率が著しく低く、施設全体の効果的・効率的な活用が見込まれなければ、耐用年数を限度とした転用について検討を行う。				耐用年数にあわせて廃止をし、中央保健センターと集約化する。		
	耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	870.36 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	870.36 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	870.36 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	870.36 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	0.00 ㎡ (△ 870.36 ㎡)	0.00 ㎡ (△ 870.36 ㎡)		
動物愛護ふれあいセンター	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2074年度	各期間の期末面積	656.09 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	656.09 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	656.09 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	656.09 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	656.09 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)	656.09 ㎡ (2015年度末比 0.00 ㎡)		
柏市妊婦子育て相談センター	再編の方向性	新設		現状のまま存続						100.00%
	具体的な内容	柏駅前行政サービスセンター前の未利用スペースを活用し、子育て世代包括支援センターを新たに整備する。 ※2017年10月1日、「柏市妊婦子育て相談センター」としてオープン。		当該施設は区分所有物件(ファミリ柏の建物を一部所有)であり、建物全体の改修等は、「柏駅前第一商業協同組合共同ビル管理規約」に基づき、必要に応じて適宜実施されていく。						
	耐用年数到達年度 2033年度	各期間の期末面積	28.80 ㎡ (2015年度末比 28.80 ㎡)	28.80 ㎡ (2015年度末比 28.80 ㎡)	28.80 ㎡ (2015年度末比 28.80 ㎡)	28.80 ㎡ (2015年度末比 28.80 ㎡)	28.80 ㎡ (2015年度末比 28.80 ㎡)	28.80 ㎡ (2015年度末比 28.80 ㎡)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 55 保健施設の利用状況

No	施設名称	利用者数(人)				延床面積 (㎡)	延床面積・開館日あたり平均利用者数(人/日・100㎡)	
		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均			
1	総合保健医療福祉施設(ウェルネス柏)	－	－	－	－	3,341	－	－
2	柏市保健所	－	－	－	－	3,425	－	－
3	中央保健センター	18,718	17,700	18,226	18,215	1,171	7.9	
4	沼南保健センター	5,903	5,557	4,780	5,413	870	3.7	
5	動物愛護ふれあいセンター	－	－	－	－	656	－	－
	平均	12,311	11,629	11,503	11,814	1,893	5.8	
	合計	24,621	23,257	23,006	23,628	9,464		

(4) 福祉施設（地域医療連携センター、地域生活支援センター、ボランティアセンター、地域福祉センター）

方向性

- ・ 柏地域医療連携センターについては、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- ・ 地域生活支援センターについては、生活をしていく上での様々な課題を解決するための総合相談窓口であり、課題を解決するためには複数部署との連携が必要であることから、本庁舎に近接する教育福祉会館内に、独立した施設ではなく、地域福祉センターの機能の一部として『転用』をする。なお、既存施設の跡地については、当面は庁舎的な利用を想定して『転用』を行い、保健所機能の充実や、窓口機能を拡大する際の受け皿とする。
- ・ 柏市社会福祉協議会ボランティアセンターについては、教育福祉会館の改修にあわせて、「地域福祉センター」に『転用』をし、独立した施設ではなく、地域福祉センターの機能の一部へと転換をし、指定管理事業の一環として位置づける。
- ・ 地域福祉センターについては、教育福祉会館の改修にあわせて、高齢者や障害者、子どもなども含めた多様な利用者が交流できる施設として『改修』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏地域医療連携センター	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2073年度	各期間の期末面積	1042.58 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1042.58 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1042.58 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1042.58 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
地域生活支援センター	再編の方向性	移転＋廃止(既存施設)＋転用								0.00%
	具体的な内容	教育福祉会館内に、独立した施設ではなく、地域福祉センターの機能の一部として移転をする。なお、当該施設の跡地については、当面は庁舎的な利用を想定して活用を図る。								
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	60.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	60.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	60.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	60.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏市社会福祉協議会ボランティアセンター	再編の方向性	転用								△100.00%
	具体的な内容	教育福祉会館の改修にあわせて、独立した施設ではなく、地域福祉センターの機能の一部へと転換をし、指定管理事業の一環として位置づける。 ※地域福祉センターに転用。		※縮減された面積は、地域福祉センターに加算。						
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 145.67 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 145.67 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 145.67 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 145.67 m ²)	
地域福祉センター	再編の方向性	改修								282.36%
	具体的な内容	地域福祉センターについては、教育福祉会館の改修にあわせて、高齢者や障害者、子どもなども含めた多様な利用者が交流できる施設として『改修』する。		※受入れる施設面積の内訳 中央老人福祉センター:578.44㎡＋ボランティアセンター:145.67㎡＝合計:724.11㎡						
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	980.56 m ²	2015年度末比 (724.11 m ²)	980.56 m ²	2015年度末比 (724.11 m ²)	980.56 m ²	2015年度末比 (724.11 m ²)	980.56 m ²	2015年度末比 (724.11 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 56 地域医療連携センターの延相談件数

No	施設名称	延床面積 (㎡)	延相談件数(件)			
			H24	H25	H26	3年平均
1	柏地域医療連携センター	1,043	-	-	727	727

表 57 地域生活支援センターの延相談件数

No	施設名称	延床面積 (㎡)	延相談件数(件)			
			H24	H25	H26	3年平均
1	地域生活支援センター	60	7,165	7,136	8,180	7,494

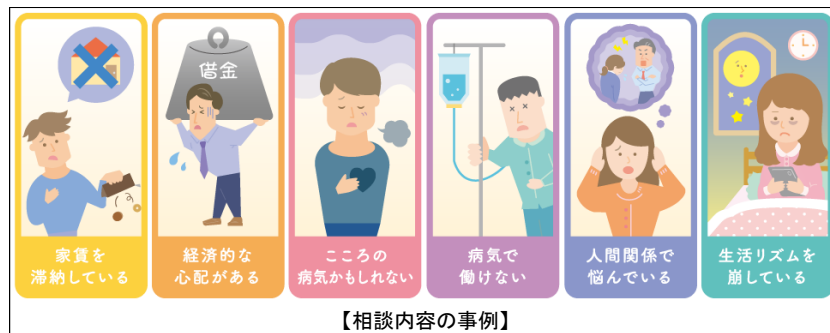


表 58 ボランティアセンターの登録者数

No	施設名称	延床面積 (㎡)	登録者数(人)			
			H24	H25	H26	3年平均
1	柏市社会福祉協議会ボランティアセンター	146	3,096	3,405	3,626	-

施設名称	H24			H25			H26		
	個人登録者数(人)	登録団体数	団体登録者数(人)	個人登録者数(人)	登録団体数	団体登録者数(人)	個人登録者数(人)	登録団体数	団体登録者数(人)
柏市社会福祉協議会ボランティアセンター	319	108	2,777	559	116	2,846	672	122	2,954
合計(人)	3,096			3,405			3,626		

表 59 地域福祉センターの利用者数

No	施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)			
			H24	H25	H26	3年平均
1	地域福祉センター	256	48,161	46,016	45,478	46,552

表 60 地域福祉センターの貸出可能箇所別利用者数

No	貸出可能箇所(部屋名称)	延床面積 (㎡)	利用者数(人)			
			H24	H25	H26	3年平均
1	大会議室	135	30,479	28,685	28,023	29,062
2	和室	69	11,970	11,106	11,399	11,492
3	ボランティア室	40	5,712	6,225	6,056	5,998
	平均	81	16,054	15,339	15,159	15,517
	合計	243	48,161	46,016	45,478	46,552

※地域福祉センターの延床面積 256 ㎡のうち、貸出可能箇所が存在する 243 ㎡を対象としています。

4-1-8 医療施設

(1) 医療施設（医療センター、病院）

方向性

- 医療センターについては、親施設である総合保健医療福祉施設（ウェルネス柏）とあわせて、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 市立柏病院については、柏市健康福祉審議会の答申「市立柏病院のあり方」における病床利用率及び小児入院体制の目標達成状況を踏まえた上で、今後の施設のあり方について検討を進める。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
医療センター	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	893.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	893.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	893.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	893.72 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
市立柏病院	再編の方向性	その他								0.00%
	具体的な内容	柏市健康福祉審議会の答申「市立柏病院のあり方」における病床利用率及び小児入院体制の目標達成状況を踏まえた上で、今後の施設のあり方について検討を進める。								
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	12121.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12121.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12121.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12121.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）と医療センターの設置目的

表 61 医療施設の利用状況

No.	施設名称	利用者数(人)				延床面積・開館日あたり平均利用者数(人/日・100 m ²)	
		平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均		
1	医療センター(総合保健医療福祉施設内)	7,595	8,451	8,286	8,111	2.9	
2	市立柏病院	217,973	205,656	207,192	210,274	5.9	
	平均	112,784	107,054	107,739	109,192	4.4	
	合計	225,568	214,107	215,478	218,384	-	

医療センターの設置目的

- 医療センターは、柏市医師会、柏歯科医師会および柏市薬剤師会の協力の下、一次の夜間急病診療事業、休日歯科診療事業および特殊歯科診療事業を実施し、市民の初期救急医療および歯科口腔医療を確保することを目的とする。

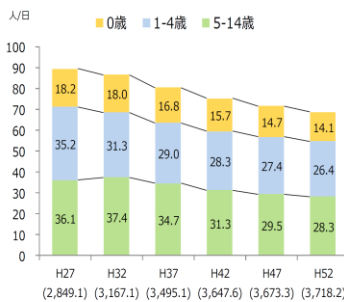


【参考】柏市立柏病院のあり方について - 答申（概要版） - 【一部抜粋】

【課題1】小児二次医療体制の整備

- ◆年少人口の減少にあっても、平成37年の小児入院患者推計が80.5人/日に対し、現在の柏市内の小児病床は計62床と不足しています。【図表1】
- ◆小児入院患者のうち、半数が市外に流出しています。【図表2】
- ◆二次病院における休日・夜間の小児科医の待機割合は、増えつつあります【図表3】が、市民アンケート等からは、さらなる充足が求められています。

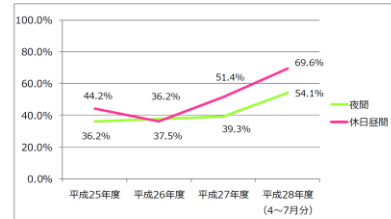
【図表1】 柏市 小児入院患者(年少人口)の将来推計



【図表2】 柏市 小児患者の受療動向(平成27年度)

年齢区分	入院日数		構成
	全体	うち柏市	
新生児/乳児	6,541	1,593	24.4%
幼児	8,166	5,559	68.1%
学童	5,270	2,921	55.4%
青年	2,624	827	31.5%
合計	22,601	10,900	48.2%

【図表3】 柏市 小児科二次病院待機事業実績



【市立柏病院に期待される役割】

柏市で不足している小児二次救急医療体制の整備を行い、子どもを安心して産み育てられるまちづくりへ貢献すること

経営基盤強化の必要性

病院の健全経営を目指すためには、柏市立柏病院新改革プランで掲げた目標【図表10】を達成し、経営基盤の強化を図ることが必要です。

◆入院収益の向上

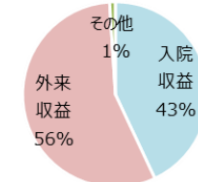
急性期病院としての役割を果たすためには、病床機能を十分に活用することが必要であり、現状の入院と外来の診療バランス【図表11】を見直し、病床利用率（現状70%程度）を向上させる必要があります。

【図表10】 「柏市立柏病院新改革プラン」より 目標指標の一例

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
病床利用率 (%)	75	80	80	80

【図表11】

市立柏病院における医療収益の内訳（H27年度）



◆院外処方の検討

薬品の経費負担や薬剤師の効率的な活用の観点から、現行の院内処方と院外処方の比較検討が必要です。

◆医師等の招聘

病床規模に比べ、多くの医師が在籍していますが、今後も継続して医師の派遣を受け、さらに、ニーズのある診療科へ新たに医師の派遣を受けるためには、研修機能の強化、処遇改善などに取り組む必要があります。

【経営のあり方】

経営基盤強化のためには、経営改善の取組みと医師等の継続的な招聘が必要である。

諮問事項に係る提言（まとめ）

①市立柏病院が地域の二次医療機関としての性質に加え、市民に広く貢献する公立病院としての役割を十分に果たすため、経営改善と医師等の招聘に継続的に取り組みつつ、老朽化した施設を建て替えて、市民に対しよりよい医療環境を提供していくことを大いに期待する。

②ただし、上述の懸念事項を鑑みて、次の内容を建替えの条件にすべきである。

- ◆病床利用率 75%(平成29年度), 80%(平成30年度) の達成
- ◆小児科の入院体制の目途が立つこと（平成30年度末まで、病床数は問わない）

図 43 柏市健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会の答申における
諮問事項に係る提言と関連事項の抜粋

4-1-9 行政系施設

(1) 庁舎等（庁舎、その他）

① 本庁舎等

方向性

- 本庁舎については、『改修』を行い、建物の耐震性能を向上させる。また、改修から30年後を目途に、建物の『建替』を行い、その建替えにあわせて、分散する庁舎機能（分庁舎1、分庁舎2）を、適地への移転の可能性も踏まえ『集約化』する。なお、一部機能については、利用者の利便性を考慮して、柏駅周辺部での『民間施設の活用』による『移転』を行う。
- 本庁舎別館については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 本庁舎分室1については、建物の老朽化にあわせて、近隣の民間施設で代替場所の確保を検討し、一定の目処が立てば、施設を『廃止』の上、建物を『除却』する。なお、既存施設の用途は会議室のため、必要に応じて近隣で『民間施設の活用』をし、代替場所を確保する。
- 本庁舎分室2については、耐用年数を見据えて、施設を構成する子施設である「千葉県警察東葛地区少年センター」について、千葉県警察本部と移転についての協議を行う。また、耐用年数にあわせて、もう1つの子施設である少年補導センターが移転をし、施設が空となるため、『廃止』の上、建物を『除却』する。
- 本庁舎分室4については、本庁舎から離れており、庁舎を集約化すると、使い勝手の面で難があるため、耐用年数にあわせて『廃止』をする。
- 分庁舎1、分庁舎2については、分庁舎1の耐用年数にあわせて『廃止』をし、本庁舎に『集約化』する。なお、廃止をした分庁舎2については、他の施設が新設・移転をする際の受け皿として『転用』する。
- 書庫棟については、耐震補強工事が実施済みであり、耐震性は確保されているため、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 中央体育館管理棟については、耐用年数にあわせて、庁舎的な利用の施設としては『廃止』をし、スポーツ施設に『転用』をすることで、中央体育館との一体的な利用が図られ、屋内スポーツ活動の中心的拠点施設としてサービスの拡大を図る。
- 消費生活センター、柏市計量検査室については、統合した方が、コスト的にも管理の上でも効率的であるため、柏市計量検査室は『廃止』の上、機能を消費生活センターに『集約化』する。また、廃止をした柏市計量検査室は、老朽化にあわせて建物を『除却』する。なお、消費生活センターは、親施設である中央体育館管理棟の廃止にあわせて、柏駅周辺の民間施設や、本庁舎等に『移転』を行う。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
本庁舎	再編の方向性	改修						集約化(建替) + 移転(一部) + 民間施設の活用		0.00%
	具体的な内容	耐震補強工事を実施し、建物の耐震性能を向上させる。竣工後については、30年間建物を使用することを目標とする。 ※2018年度竣工予定。						耐震補強工事後から30年を経過するため、建物の建替えを行う。なお、分散する庁舎機能(分庁舎1、分庁舎2)を集約化し、利用者の利便性を考慮して、一部機能を駅周辺の民間施設に移転する。		
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	14279.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	14279.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	14279.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	14279.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
本庁舎別館	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	2847.09㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	2847.09㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	2847.09㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	2847.09㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	
本庁舎分室1	再編の方向性			その他		廃止＋除却＋民間施設の活用				△100.00%
	具体的な内容			建物の老朽化にあわせて、近隣の民間施設で代替場所の確保を検討する。		施設を廃止の上、建物を除却する。なお、既存施設の用途は会議室のため、必要に応じて近隣の民間施設を賃借し、代替場所として確保する。				
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	494.14㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	494.14㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 494.14㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 494.14㎡)	
本庁舎分室2	再編の方向性			その他		廃止＋除却				△100.00%
	具体的な内容			施設を構成する子施設である「千葉県警察東葛地区少年センター」について、千葉県警察本部と移転についての協議を行う。		施設を構成する子施設である少年補導センターが移転することにより、施設が空となるため、耐用年数にあわせて廃止をし、建物を除却する。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	71.88㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	71.88㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 71.88㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 71.88㎡)	
本庁舎分室4	再編の方向性							廃止		△100.00%
	具体的な内容							本庁舎から離れており、庁舎を集約すると、使い勝手の面で難があるため、耐用年数にあわせて廃止をする。		
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	273.16㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	273.16㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	273.16㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 273.16㎡)	
分庁舎1	再編の方向性							(廃止して他の施設と)集約化		△100.00%
	具体的な内容							耐用年数にあわせて廃止をし、本庁舎に集約化する。		
耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	2189.02㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	2189.02㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	2189.02㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 2189.02㎡)	
分庁舎2	再編の方向性							(廃止して他の施設と)集約化＋転用		0.00%
	具体的な内容							分庁舎2としては廃止をし、本庁舎に集約化する。なお、廃止後の建物については、他の施設が新設・移転をする際の受け皿とする。		
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	993.72㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	993.72㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	993.72㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	993.72㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	
書庫棟	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容	※2010年度に耐震補強工事を実施。2016年度には屋上防水改修工事を実施。				建物の耐用年数到達年度を迎えるが、耐震補強工事を実施したことにより、継続して建物の使用が可能だと想定される。				
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	945.76㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	945.76㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	945.76㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	945.76㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	
中央体育館管理棟	再編の方向性					廃止＋転用				15.70%
	具体的な内容					庁舎的な利用の当該施設は廃止をし、スポーツ施設に転用をすることで、中央体育館との一体的な利用が図られ、屋内スポーツ活動の中心的拠点施設としてサービスの拡大を図る。		※転用に際して、消費生活センター分の面積の受入れを行う。		
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	1093.13㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	1093.13㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	1264.76㎡ (	2015年度末比 171.63㎡)	1264.76㎡ (	2015年度末比 171.63㎡)	
消費生活センター	再編の方向性					移転＋集約化(同種の施設を受入れ)＋廃止(既存施設)				△100.00%
	具体的な内容					観施設(中央体育館管理棟)の廃止にあわせて、既存施設は廃止をし、柏駅周辺の民間施設や、本庁舎等に移転を行う。なお、計量検査室の機能を移転先で集約化する。		※縮減された面積は、中央体育館管理棟に加算。		
耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	171.63㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	171.63㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 171.63㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 171.63㎡)	
柏市計量検査室	再編の方向性					(廃止して他の施設と)集約化		除却		△100.00%
	具体的な内容					消費生活センターと計量検査室は統合した方が、コスト的にも管理の上でも効率的であるため、当該施設は廃止の上、機能を消費生活センターに集約化する。		老朽化にあわせて建物を除却する。		
耐用年数到達年度 2062年度	各期間の期末面積	197.33㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	197.33㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	197.33㎡ (	2015年度末比 0.00㎡)	0.00㎡ (	2015年度末比 △ 197.33㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】本庁舎等の再編イメージ

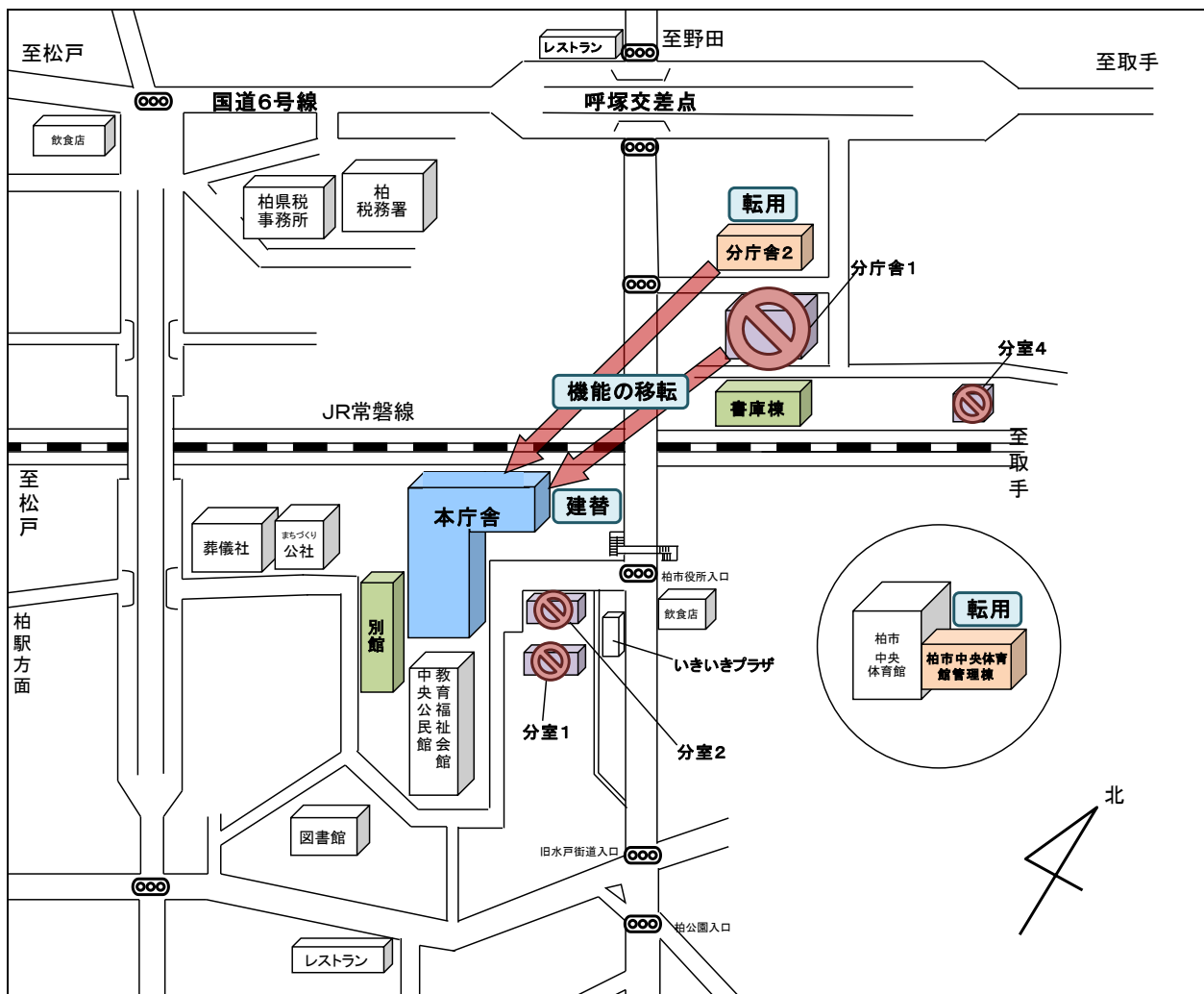


図 44 庁舎機能の集約化と各施設の方向性



② 沼南庁舎・出張所等

方向性

- 沼南庁舎については、施設の長寿命化に向けた保全計画を策定し、日常的な点検や定期的な修繕に加え、保全計画に基づく計画的な保全を実施していくことにより、建物の長寿命化を図る。なお、当該施設は沼南地域の中心的な行政サービスの拠点であり、今後も引続き施設の需要が見込まれるため、竣工から70年目を目途に、建物の『建替』を行う。
- 出張所の再編の方向性については、今後、各出張所における事務取扱件数や施設の需要の見込みを踏まえ、適宜見直しを行う。
- 田中出張所については、田中近隣センターの集約化とあわせて、『複合化（建替）』を行い、新たな施設内で再整備をする。
- 豊四季台出張所については、豊四季台近隣センターの移転・複合化とあわせて、『移転＋複合化（建替）＋廃止（既存施設）』を行い、新たな複合施設内で再整備をする。
- 西原出張所については、駐車場が狭隘であることから、利用者の利便性と利用率の向上を図るために行う西原近隣センターの移転とあわせて、『移転＋複合化（建替）＋廃止（既存施設）』を行い、新たな施設内で再整備をする。
- 富勢出張所については、市全体の出張所の再編の方向性を見据え、施設のあり方（必要な機能、規模及び配置など）を検討する。
- 柏駅前行政サービスセンターについては、区分所有物件（ファミリー柏の建物を一部所有）であり、建物全体の改修等は、「柏駅前第一商業協同組合共同ビル管理規約」に基づき必要に応じて適宜実施されていくため、耐用年数到達後も『現状のまま存続』する。
- その他の出張所については、親施設（近隣センター）の改修とあわせて『改修』を行い、快適で魅力ある施設に再整備をする。

時期	第1期計画期間(2016～2025)	第2期計画期間(2026～2035)	第3期計画期間(2036～2045)	第4期計画期間(2046～2055)	増減率
沼南庁舎	再編の方向性	その他		建替	0.00%
	具体的な内容	施設の長寿命化に向けた保全計画を策定する。		沼南地域の中心的行政サービスの拠点であり、今後も引続き施設の需要が見込まれるため、建物の建替えを行う。	
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積 6036.39 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6036.39 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6036.39 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	6036.39 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)
田中出張所	再編の方向性	複合化(建替)			0.00%
	具体的な内容	田中近隣センターの集約化とあわせて、新たな施設内で再整備をする。	※面積は同規模の施設を想定。		
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積 79.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	79.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	79.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	79.75 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)
増尾出張所	再編の方向性	改修			0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。	※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。		
	耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積 61.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	61.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	61.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	61.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)
光ヶ丘出張所	再編の方向性	改修			0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。	※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。		
	耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積 86.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	86.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	86.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	86.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
豊四季台出張所	再編の方向性			移転＋複合化(建替)＋廃止(既存施設)						0.00%
	具体的な内容			豊四季台近隣センターの移転・複合化とあわせて、新たな複合施設内で再整備をする。		※面積は同規模の施設を想定。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	90.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
南部出張所	再編の方向性	改修(「基本方針編」で定めるモデル事業)								0.00%
	具体的な内容	近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。								
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	70.20 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	70.20 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	70.20 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	70.20 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
西原出張所	再編の方向性			移転＋複合化(建替)＋廃止(既存施設)						0.00%
	具体的な内容			駐車場が狭隘であることから、利用者の利便性と利用率の向上を図るために行う西原近隣センターの移転とあわせて、新たな施設内で再整備をする。		※面積は同規模の施設を想定。				
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	72.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	72.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	72.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	72.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
松葉出張所	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	76.95 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	76.95 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	76.95 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	76.95 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
藤心出張所	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	64.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	64.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	64.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	64.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
高柳出張所	再編の方向性			改修						0.00%
	具体的な内容			近隣センターの改修とあわせて、快適で魅力ある施設に再整備をする。		※第1期計画期間から第2期計画期間の中で改修を想定。				
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	84.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	84.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	84.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	84.30 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
富勢出張所	再編の方向性			その他						0.00%
	具体的な内容			市全体の出張所の再編の方向性を見据え、施設のあり方(必要な機能、規模及び配置など)を検討する。						
耐用年数到達年度 2032年度	各期間の期末面積	118.48 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	118.48 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	118.48 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	118.48 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏駅前行政サービスセンター	再編の方向性			現状のまま存続						0.00%
	具体的な内容			当該施設は区分所有物件(ファミリー柏の建物を一部所有)であり、建物全体の改修等は、「柏駅前第一商業協同組合共同ビル管理規約」に基づき、必要に応じて適宜実施されていく。						
耐用年数到達年度 2033年度	各期間の期末面積	46.02 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	46.02 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	46.02 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	46.02 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 62 庁舎・出張所等の事務取扱い件数

施設名称	事務取扱い件数(件)								
	H24			H25			H26		
	市民課関連 証明関係	市税関連 証明関係	合計	市民課関連 証明関係	市税関連 証明関係	合計	市民課関連 証明関係	市税関連 証明関係	合計
本庁舎	128,920	37,867	166,787	139,997	39,904	179,901	136,013	42,066	178,079
沼南庁舎	29,793	6,400	36,193	30,337	6,505	36,842	30,370	7,654	38,024
田中出張所	15,159	2,382	17,541	16,239	2,544	18,783	14,959	2,856	17,815
増尾出張所	15,747	2,273	18,020	18,245	2,405	20,650	15,507	3,110	18,617
富勢出張所	11,345	1,903	13,248	12,400	1,702	14,102	10,638	2,119	12,757
光ヶ丘出張所	25,812	3,442	29,254	27,134	3,692	30,826	24,025	4,739	28,764
豊四季台出張所	19,112	3,704	22,816	19,302	3,708	23,010	18,131	4,932	23,063
南部出張所	16,795	2,622	19,417	17,771	2,750	20,521	16,208	3,539	19,747
西原出張所	13,047	2,137	15,184	13,874	2,336	16,210	12,742	2,707	15,449
松葉出張所	18,287	2,740	21,027	19,128	2,701	21,829	16,955	3,355	20,310
藤心出張所	7,904	1,154	9,058	8,832	1,273	10,105	7,648	1,461	9,109
高柳出張所	14,361	2,413	16,774	15,248	2,586	17,834	14,661	3,382	18,043
柏駅前行政サービス センター	106,028	13,726	119,754	116,141	14,731	130,872	110,029	18,333	128,362
平均	32,485	6,366	38,852	34,973	6,680	41,653	32,914	7,712	40,626
合計	422,310	82,763	505,073	454,648	86,837	541,485	427,886	100,253	528,139

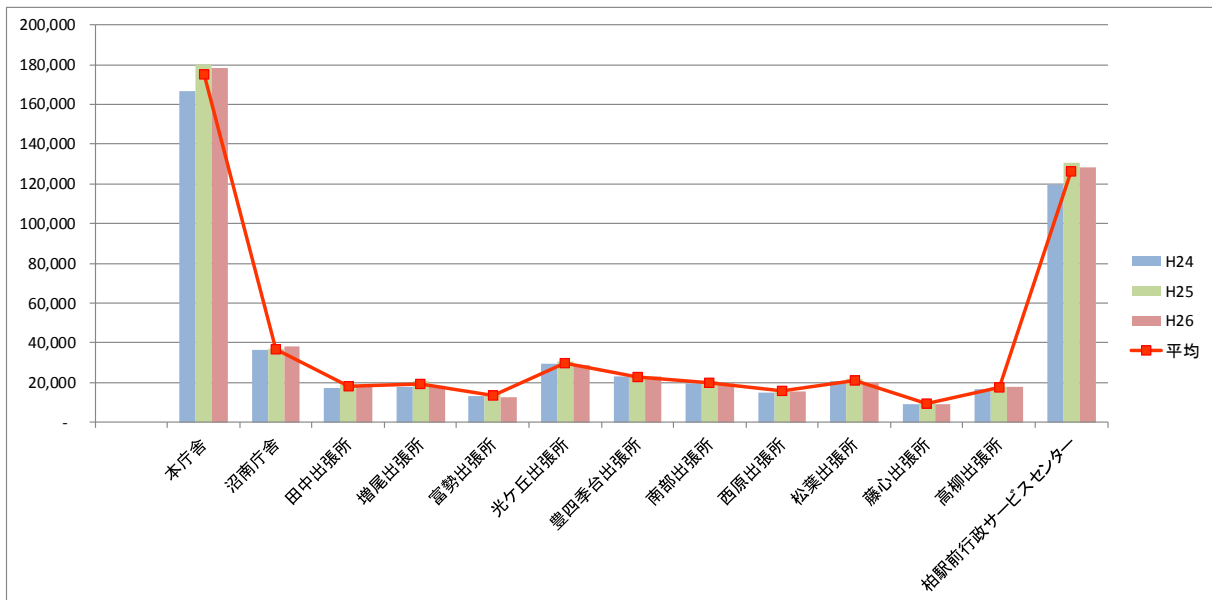


図 45 庁舎・出張所等の事務取扱い件数

表 63 庁舎・出張所等の利用状況

No	施設名称	延床面積 (㎡)	事務取扱い件数(件)				延床面積・開館日あたり 平均事務取扱い件数 (件/日・100㎡)
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均	
1	本庁舎	17,138	166,787	179,901	178,079	174,922	4.2
2	沼南庁舎	6,036	36,193	36,842	38,024	37,020	2.5
3	田中出張所	80	17,541	18,783	17,815	18,046	92.6
4	増尾出張所	62	18,020	20,650	18,617	19,096	127.1
5	富勢出張所	118	13,248	14,102	12,757	13,369	46.2
6	光ヶ丘出張所	86	29,254	30,826	28,764	29,615	140.9
7	豊四季台出張所	90	22,816	23,010	23,063	22,963	104.4
8	南部出張所	70	19,417	20,521	19,747	19,895	84.5
9	西原出張所	72	15,184	16,210	15,449	15,614	88.8
10	松葉出張所	77	21,027	21,829	20,310	21,055	112.0
11	藤心出張所	65	9,058	10,105	9,109	9,424	59.7
12	高柳出張所	84	16,774	17,834	18,043	17,550	85.2
13	柏駅前行政サービスセンター	47	119,754	130,872	128,362	126,329	917.9
	平均	1,848	38,852	41,653	40,626	40,377	143.5
	合計	24,025	505,073	541,485	528,139	524,899	

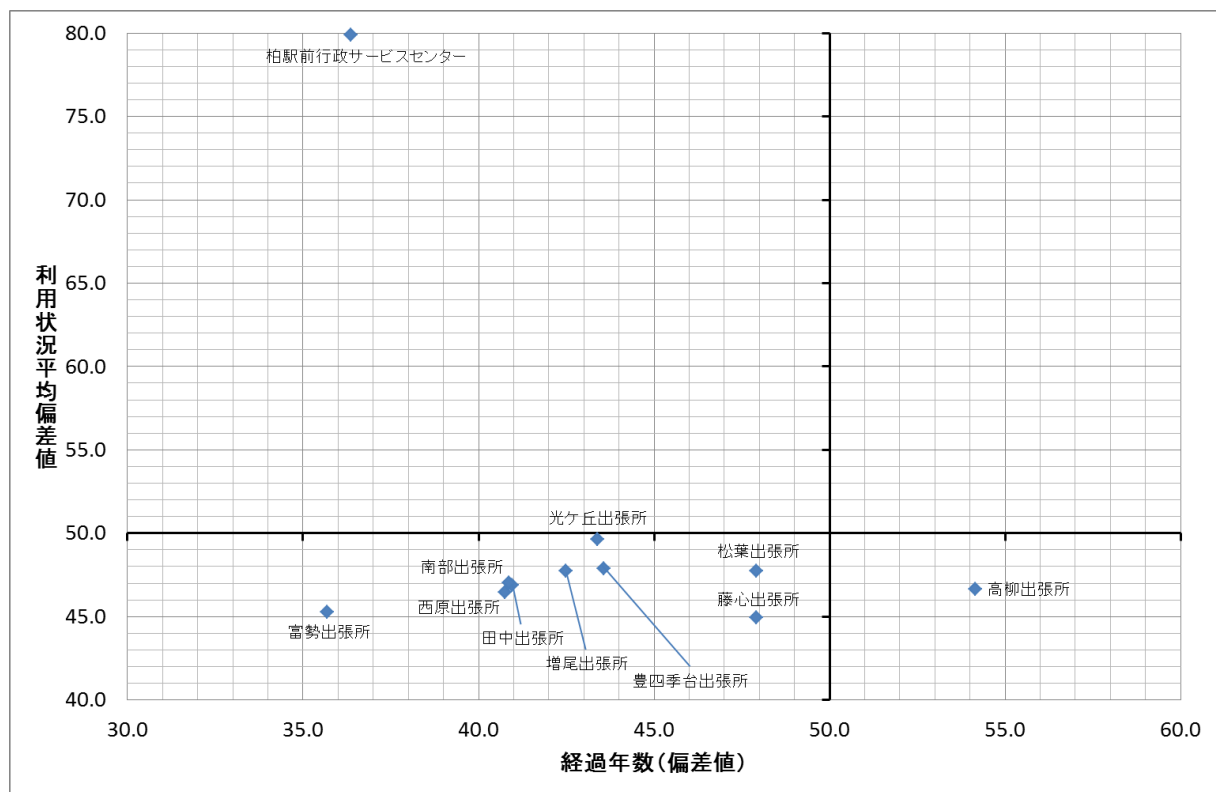


図 46 出張所等のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

③ その他庁舎等（事務所、観光案内所、環境学習研究施設）

方向性

- 北柏駅周辺整備課現地事務所については、2023年度完了予定の北柏駅北口土地区画整理事業を施行する現地事務所であり、事業完了後は不要となるため、施設を『廃止』し、建物を『除却』する。
- 道路サービス事務所については、定年退職等による職員の減少により、事務所機能が過大となった場合については、資材置場機能は存続させ、事務所機能は分庁舎1等へ『移転』をする。また、耐用年数にあわせて建物の一部『除却』を検討する。なお、事務所機能の移転、建物の一部除却を行う場合についても、人員に応じた縮減を前提としながら、労働条件の確保に配慮する。
- 文化財整理室については、建物を『改修』することにより、施設の長寿命化を図る。
- かしわインフォメーションセンターについては、区分所有物件（ファミリー柏の建物を一部所有）であり、建物全体の改修等は、「柏駅前第一商業協同組合共同ビル管理規約」に基づき必要に応じて適宜実施されていくため、耐用年数到達後も『現状のまま存続』する。
- かしわ環境ステーションについては、親施設である柏市第二清掃工場とあわせて、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
北柏駅周辺整備課現地事務所	再編の方向性	廃止＋除却								△100.00%
	具体的な内容	当該施設は、2023年度完了予定の北柏駅北口土地区画整理事業を施行する現地事務所であり、事業完了後は不要となるため、施設を廃止し、建物を除却する。								
	耐用年数到達年度 2068年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (2015年度末比 △ 196.78 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 △ 196.78 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 △ 196.78 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 △ 196.78 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 △ 196.78 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 △ 196.78 m ²)		
道路サービス事務所	再編の方向性			移転（一部）		除却（一部）				△29.07%
	具体的な内容			定年退職等による職員の減少により、事務所機能が過大となった場合については、資材置場機能は存続させ、事務所機能は分庁舎1等へ移転をする。		耐用年数にあわせて、建物の一部除却を図る。				
	耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	1093.96 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1093.96 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	775.96 m ² (2015年度末比 △ 318.00 m ²)	775.96 m ² (2015年度末比 △ 318.00 m ²)	775.96 m ² (2015年度末比 △ 318.00 m ²)	775.96 m ² (2015年度末比 △ 318.00 m ²)		
文化財整理室	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	建物を改修することにより、施設の長寿命化を図る。								
	耐用年数到達年度 2060年度	各期間の期末面積	2070.45 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2070.45 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2070.45 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2070.45 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2070.45 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	2070.45 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
かしわインフォメーションセンター	再編の方向性			現状のまま存続						0.00%
	具体的な内容			当該施設は区分所有物件（ファミリー柏の建物を一部所有）であり、建物全体の改修等は、「柏駅前第一商業協同組合共同ビル管理規約」に基づき、必要に応じて適宜実施されていく。						
	耐用年数到達年度 2033年度	各期間の期末面積	162.55 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	162.55 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	162.55 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	162.55 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	162.55 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	162.55 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
かしわ環境ステーション	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2064年度	各期間の期末面積	124.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	124.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	124.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	124.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	124.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	124.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

④ 倉庫類

方向性

- 保健所倉庫については、建物の老朽化にあわせて、大規模な改修を行うよりも、代替場所の確保を検討する。また、書類はデータ化を推進し、格納物の削減を図る。なお、配置換えなどにより、総合保健医療福祉施設（ウェルネス柏）内を中心に代替場所が確保されれば、格納されている書類等を『移転』し、施設を『廃止』の上、建物を『除却』する。
- 市史編さん倉庫については、建物の老朽化にあわせて、大規模な改修を行うよりも、代替場所の確保を検討する。なお、代替場所が確保されれば、格納されている歴史資料を『移転』し、施設を『廃止』の上、建物を『除却』する。
- 県立柏の葉公園柏市倉庫については、老朽化にあわせて建物を『除却』する。なお、格納されている物品については、必要に応じて代替場所を確保し、『移転』の検討をする。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
保健所倉庫	再編の方向性			その他		移転＋廃止(既存施設)＋除却				△100.00%
	具体的な内容			建物の老朽化にあわせて、大規模な改修を行うよりも、代替場所の確保を検討する。また、書類はデータ化を推進し、格納物の削減を図る。		配置換えなどにより、総合保健医療福祉施設(ウエルネス柏)内を中心に代替場所が確保されれば、格納されている書類等を移転し、施設を廃止の上、建物を除却する。				
耐用年数到達年度 2052年度	各期間の期末面積	202.22 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	202.22 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 202.22 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 202.22 ㎡)	
市史編さん倉庫	再編の方向性	その他		移転＋廃止(既存施設)＋除却						△100.00%
	具体的な内容	建物の老朽化にあわせて、大規模な改修を行うよりも、代替場所の確保を検討する。		代替場所が確保されれば、格納されている歴史資料を移転し、施設を廃止の上、建物を除却する。						
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	120.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 120.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 120.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 120.00 ㎡)	
県立柏の葉公園柏市倉庫	再編の方向性							除却＋その他		△100.00%
	具体的な内容							老朽化にあわせて建物を除却する。なお、格納されている物品については、必要に応じて代替場所を確保し、移転の検討をする。		
耐用年数到達年度 2063年度	各期間の期末面積	121.09 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	121.09 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	121.09 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 121.09 ㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

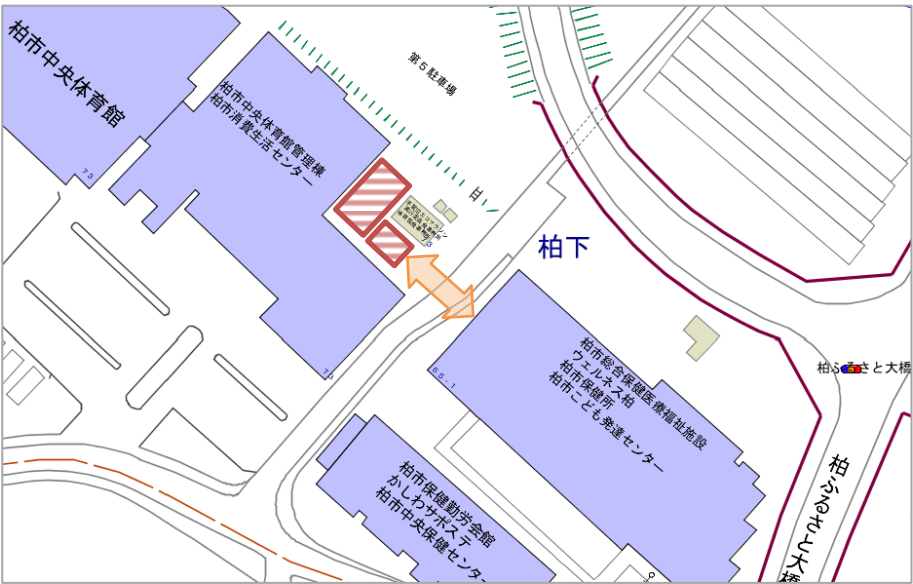


図 47 保健所倉庫と総合保健医療福祉施設（ウェルネス柏）の位置関係

(2) 消防施設（消防庁舎、消防団器具置場）

① 消防庁舎

方向性

- 消防局・西部消防署については、耐用年数にあわせて『建替』をする。なお、建築当初と違い、北部地域で大幅な人口増が予測されていることから、管内配置のバランスも視野に入れながら、『移転』も含めて検討を行う。
- 消防指令センターについては、千葉北西部消防指令センターへ一部を除く機能を移管することに伴い、施設の一部を『廃止』し、他の施設用途へと『転用』する。なお、緊急時の施設であるため、業務に支障をきたさない範囲とする。
- 沼南消防署については、耐用年数にあわせて『建替』をする。なお、2012年度に手賀分署が開設したことにより、管内配置のバランスが変わったことから、『移転』も含めて検討を行う。
- 以下の消防署及び分署については、管内配置のバランスに問題がないことから、耐用年数にあわせて、現在地での『建替』を行う。
 - ・東部消防署
 - ・東部消防署逆井分署
 - ・東部消防署光ヶ丘分署
 - ・旭町消防署
 - ・旭町消防署西原分署
 - ・沼南消防署高柳分署
- 以下の分署については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
 - ・西部消防署富勢分署
 - ・西部消防署たなか分署
 - ・沼南消防署手賀分署

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
消防局・西部消防署	再編の方向性					建替(＋移転)				0.00%
	具体的な内容					耐用年数にあわせて建替えをする。なお、建築当初と違い、北部地域で大幅な人口増が予測されていることから、管内配置のバランスも視野に入れながら、移転も含めて検討を行う。				
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	3574.74 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	3574.74 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	3574.74 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	3574.74 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
消防指令センター	再編の方向性	廃止(一部)＋転用(一部)								0.00%
	具体的な内容	千葉北西部消防指令センターへ一部を除く機能を移管することに伴い、施設の一部を廃止し、他の施設用途へと転用する。なお、緊急時の施設であるため、業務に支障をきたさない範囲とする。		※2020年度を予定。なお、一部の機能(遠隔制御部門)については、現状のまま存続する。						
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	526.00 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	526.00 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	526.00 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	526.00 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
西部消防署富勢分署	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	1205.50 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1205.50 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1205.50 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1205.50 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
西部消防署たなか分署	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2074年度	各期間の期末面積	884.96 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	884.96 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	884.96 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	884.96 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
東部消防署	再編の方向性							建替		0.00%
	具体的な内容							耐用年数にあわせて建替えをする。なお、管内配置のバランスに問題がないことから、現在地での建替えとする。		
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	1717.47 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1717.47 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1717.47 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1717.47 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
東部消防署逆井分署	再編の方向性							建替		0.00%
	具体的な内容							耐用年数にあわせて建替えをする。なお、管内配置のバランスに問題がないことから、現在地での建替えとする。		
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	1171.63 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1171.63 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1171.63 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	1171.63 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
東部消防署光ヶ丘分署	再編の方向性					建替				0.00%
	具体的な内容					耐用年数にあわせて建替えをする。なお、管内配置のバランスに問題がないことから、現在地での建替えとする。				
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	674.11 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	674.11 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	674.11 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	674.11 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
旭町消防署	再編の方向性							建替		0.00%
	具体的な内容							耐用年数にあわせて建替えをする。なお、管内配置のバランスに問題がないことから、現在地での建替えとする。		
耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	858.81 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	858.81 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	858.81 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	858.81 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
旭町消防署西原分署	再編の方向性							建替		0.00%
	具体的な内容							耐用年数にあわせて建替えをする。なお、管内配置のバランスに問題がないことから、現在地での建替えとする。		
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	799.91 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	799.91 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	799.91 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	799.91 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
沼南消防署	再編の方向性					建替(＋移転)				0.00%
	具体的な内容					耐用年数にあわせて建替えをする。なお、2012年度に手賀分署が開設したことにより、管内配置のバランスが変わったことから、移転も含めて検討を行う。				
耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	988.53 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	988.53 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	988.53 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	988.53 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
沼南消防署高柳分署	再編の方向性					建替				0.00%
	具体的な内容					耐用年数にあわせて建替えをする。なお、管内配置のバランスに問題がないことから、現在地での建替えとする。				
耐用年数到達年度 2045年度	各期間の期末面積	597.80 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	597.80 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	597.80 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	597.80 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
沼南消防署手賀分署	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2071年度	各期間の期末面積	840.45 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	840.45 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	840.45 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	840.45 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】消防機関の配置状況



出典：平成 29 年刊行 柏市消防年報

図 48 柏市内の消防機関配置状況

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 64 消防署・分署別の管轄人口・世帯数及び面積

施設名称	H24			H25			H26		
	管轄人口(人)	世帯数(世帯)	面積(k㎡)	管轄人口(人)	世帯数(世帯)	面積(k㎡)	管轄人口(人)	世帯数(世帯)	面積(k㎡)
西部消防署	47,977	19,423	7.83	48,893	19,423	7.83	50,035	20,770	7.82
富勢分署	25,400	11,126	10.66	25,261	11,126	10.66	25,035	11,355	10.64
大室分署	19,266	7,525	16.95	19,605	7,525	16.95	—	—	—
たなか分署	—	—	—	—	—	—	20,237	8,221	16.93
東部消防署	59,847	26,707	9.40	60,231	26,707	9.40	63,864	29,260	9.39
逆井分署	50,844	20,493	8.29	50,528	20,493	8.29	50,378	20,769	8.28
光ヶ丘分署	65,582	27,610	6.51	65,941	27,610	6.51	55,215	23,771	6.50
旭町消防署	59,412	28,157	7.31	59,926	28,157	7.31	67,696	31,673	7.30
西原分署	21,872	9,127	5.96	21,911	9,127	5.96	22,051	9,406	5.95
沼南消防署	26,674	10,703	14.63	26,500	10,703	14.63	26,545	10,950	14.61
高柳分署	22,215	8,727	11.41	22,341	8,727	11.41	22,631	9,131	11.39
手賀分署	3,248	1,201	15.95	3,224	1,201	15.95	3,148	1,227	15.93
平均	36,576	15,527	10.45	36,760	15,527	10.45	36,985	16,048	10.43
合計	402,337	170,799	114.90	404,361	170,799	114.90	406,835	176,533	114.74

※人口および世帯数については、各年度末（3月31日現在）の住民基本台帳人口を基に管轄面積で按分しているため、実際の数値とは異なります。
 ※柏市の面積は、国土地理院が平成26年度から面積の計測方法を変更したことにより、114.90k㎡から114.74k㎡に変更されました。

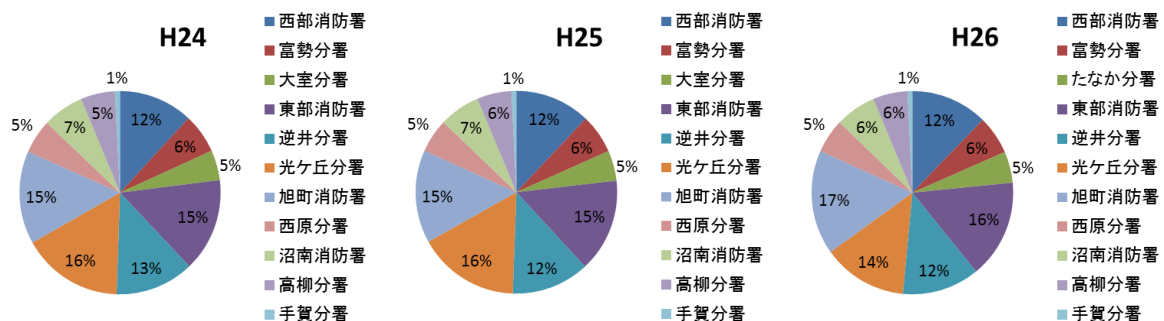


図 49 消防署・分署別の管轄人口の割合

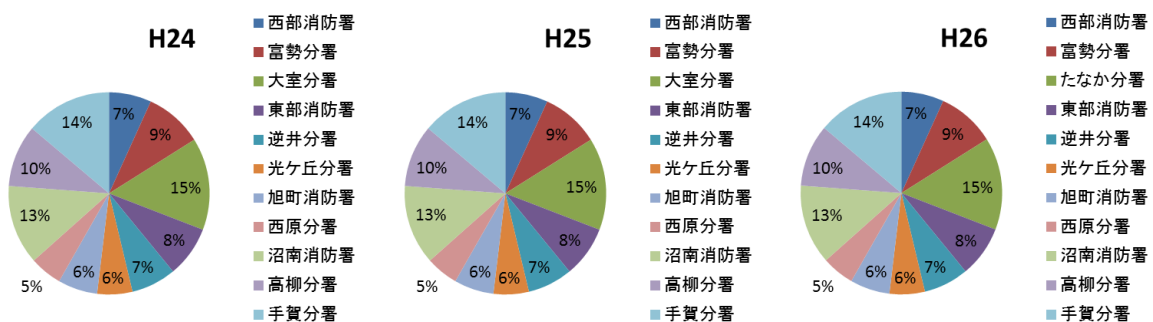


図 50 消防署・分署別の管轄面積の割合

表 65 消防署・分署・隊別の出動件数

施設名称	出動件数(件)								
	H24			H25			H26		
	消防隊	救急隊	合計	消防隊	救急隊	合計	消防隊	救急隊	合計
西部消防署	994	1,690	2,684	876	1,715	2,591	933	1,876	2,809
富勢分署	414	1,421	1,835	431	1,377	1,808	399	1,409	1,808
大室分署	436	913	1,349	497	951	1,448	—	—	—
たなか分署	—	—	—	—	—	—	460	919	1,379
東部消防署	1,272	3,211	4,483	1,184	3,136	4,320	1,327	2,998	4,325
逆井分署	621	1,481	2,102	595	1,521	2,116	634	1,581	2,215
光ヶ丘分署	619	2,150	2,769	721	2,175	2,896	701	2,288	2,989
旭町消防署	727	2,334	3,061	813	2,235	3,048	659	2,399	3,058
西原分署	422	975	1,397	412	993	1,405	398	1,057	1,455
沼南消防署	799	1,389	2,188	847	1,440	2,287	918	1,475	2,393
高柳分署	373	961	1,334	381	1,014	1,395	548	1,025	1,573
手賀分署	109	189	298	179	237	416	168	251	419
平均	617	1,519	2,136	631	1,527	2,157	650	1,571	2,220
合計	6,786	16,714	23,500	6,936	16,794	23,730	7,145	17,278	24,423

表 66 消防署・分署別の出動件数

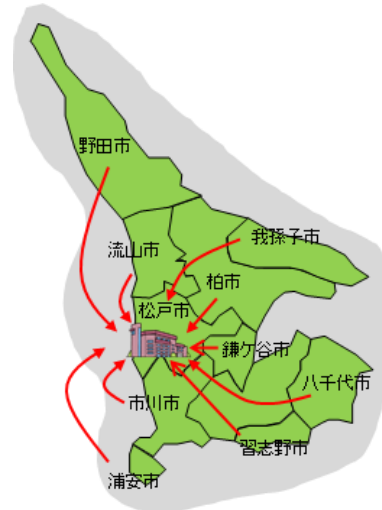
施設名称	出動件数(件)				
	H24	H25	H26	平均値	
西部消防署	2,684	2,591	2,809	2,695	
西部消防署富勢分署	1,835	1,808	1,808	1,817	
西部消防署大室分署	1,349	1,448	—	1,399	
西部消防署たなか分署	—	—	1,379	1,379	
東部消防署	4,483	4,320	4,325	4,376	
東部消防署逆井分署	2,102	2,116	2,215	2,144	
東部消防署光ヶ丘分署	2,769	2,896	2,989	2,885	
旭町消防署	3,061	3,048	3,058	3,056	
旭町消防署西原分署	1,397	1,405	1,455	1,419	
沼南消防署	2,188	2,287	2,393	2,289	
沼南消防署高柳分署	1,334	1,395	1,573	1,434	
沼南消防署手賀分署	298	416	419	378	
平均	2,136	2,157	2,220	2,106	

※平均値については、西部消防署大室分署は2か年度平均値にて、西部消防署たなか分署は単年度値にて算出しています。

表 67 消防指令センターの119番等受信件数

施設名称	受信件数(件)															平均
	H24					H25					H26					
	火災	救助	救急	その他	合計	火災	救助	救急	その他	合計	火災	救助	救急	その他	合計	
消防指令センター	126	136	16,392	7,534	24,188	145	120	16,449	8,666	25,380	106	111	16,973	8,071	25,261	24,943

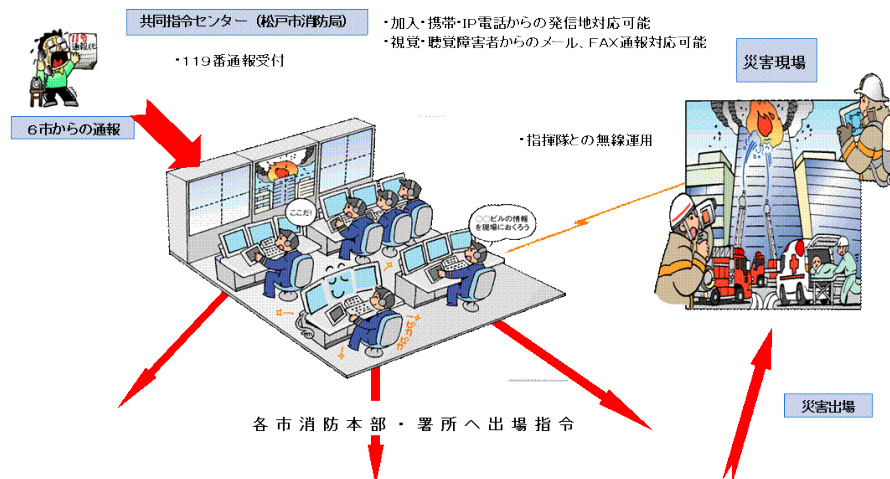
【参考】千葉北西部消防指令センターの概要



千葉北西部消防指令センターの概要

- 現在は、松戸市・市川市・野田市・流山市・鎌ヶ谷市及び浦安市の6市からの119番通報を、松戸市に設置されている共同指令センターで受信しています。
- 2020年度（予定）からは、習志野市・柏市・八千代市及び我孫子市の4市が加わり、10市の消防車や救急車に出場指令を行います。なお、119番通報は、共同指令センターで一括に受信しますが、消防車や救急車はこれまでと同様に、各市の消防署から出場します。

千葉北西部消防指令センター概略図



出典：千葉北西部消防指令センターHP（松戸市ほか5市消防指令事務協議会 HP）

図 51 千葉北西部消防指令センター概略図

② 消防団器具置場

方向性

- 以下の分団の器具置場については、施設の老朽化にあわせて、『移転』の上、『建替』をする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の『拡大』を行う。
 - 第1方面第3分団 第1方面第7分団 第2方面第3分団
 - 第2方面第7分団 第2方面第8分団 第2方面第9分団
 - 第2方面第10分団 第3方面第7分団 第4方面第1分団
 - 第4方面第2分団 第4方面第3分団 第4方面第6分団
 - 第4方面第7分団 第4方面第8分団 第5方面第1分団
 - 第5方面第2分団 第5方面第3分団 第5方面第4分団
 - 第5方面第5分団 第5方面第6分団 第5方面第8分団
 - 第5方面第9分団
- 以下の分団の器具置場については、施設の老朽化にあわせて、『移転』の上、『建替』をする。なお、他の消防団器具置場に比べて過大なため、規模の『縮小』を行う。
 - 第3方面第6分団 第4方面第4分団
- 柏市消防団第3方面第4分団器具置場については、外壁塗装及びシーリングが劣化しているため、建物の『改修』を行う。なお、建物の改修後は、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- その他分団の器具置場については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市消防団第1方面第1分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	96.39 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		96.39 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		96.39 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		96.39 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏市消防団第1方面第2分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2070年度	各期間の期末面積	110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏市消防団第1方面第3分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				55.28%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。 ※2040年度に実施予定。				
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	57.96 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		57.96 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 32.04 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 32.04 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市消防団第1方面第4分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容	※2015年度に新築。								
	耐用年数到達年度 2075年度	各期間の期末面積	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)				
柏市消防団第1方面第5分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2067年度	各期間の期末面積	105.40㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	105.40㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	105.40㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	105.40㎡ (2015年度末比 0.00㎡)				
柏市消防団第1方面第6分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2074年度	各期間の期末面積	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)				
柏市消防団第1方面第7分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				55.28%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。 ※2040年度に実施予定。				
	耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	57.96㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	57.96㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	90.00㎡ (2015年度末比 32.04㎡)	90.00㎡ (2015年度末比 32.04㎡)				
柏市消防団第1方面第8分団器具置場	再編の方向性	移転＋建替＋拡大						現状のまま存続		116.51%
	具体的な内容	※2016年度に規模を拡大の上、移転・建替えを実施。								
	耐用年数到達年度 2076年度	各期間の期末面積	89.44㎡ (2015年度末比 48.13㎡)	89.44㎡ (2015年度末比 48.13㎡)	89.44㎡ (2015年度末比 48.13㎡)	89.44㎡ (2015年度末比 48.13㎡)				
柏市消防団第2方面第1分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2070年度	各期間の期末面積	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	110.50㎡ (2015年度末比 0.00㎡)				
柏市消防団第2方面第2分団器具置場	再編の方向性	移転＋建替＋拡大						現状のまま存続		118.20%
	具体的な内容	※2016年度に規模を拡大の上、移転・建替えを実施。								
	耐用年数到達年度 2076年度	各期間の期末面積	89.44㎡ (2015年度末比 48.45㎡)	89.44㎡ (2015年度末比 48.45㎡)	89.44㎡ (2015年度末比 48.45㎡)	89.44㎡ (2015年度末比 48.45㎡)				
柏市消防団第2方面第3分団器具置場	再編の方向性	移転＋建替＋拡大								126.47%
	具体的な内容	施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。 ※2018年度に実施予定。								
	耐用年数到達年度 2036年度	各期間の期末面積	90.00㎡ (2015年度末比 50.26㎡)	90.00㎡ (2015年度末比 50.26㎡)	90.00㎡ (2015年度末比 50.26㎡)	90.00㎡ (2015年度末比 50.26㎡)				
柏市消防団第2方面第4分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	119.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	119.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	119.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	119.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)				
柏市消防団第2方面第5分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	119.60㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	119.60㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	119.60㎡ (2015年度末比 0.00㎡)	119.60㎡ (2015年度末比 0.00㎡)				

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市消防団第2方面第6分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2059年度	各期間の期末面積	121.62 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		121.62 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		121.62 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		121.62 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏市消防団第2方面第7分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				55.28%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車面が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。 ※2040年度に実施予定。				
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	57.96 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		57.96 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 32.04 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 32.04 m ²)		
柏市消防団第2方面第8分団器具置場	再編の方向性	移転＋建替＋拡大								131.48%
	具体的な内容	施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車面が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。 ※2025年度までに実施予定。								
耐用年数到達年度 2034年度	各期間の期末面積	90.00 m ² (2015年度末比 51.12 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 51.12 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 51.12 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 51.12 m ²)		
柏市消防団第2方面第9分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				55.28%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車面が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。 ※2039年度に実施予定。				
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	57.96 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		57.96 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 32.04 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 32.04 m ²)		
柏市消防団第2方面第10分団器具置場	再編の方向性	移転＋建替＋拡大								21.51%
	具体的な内容	施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車面が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。 ※2025年度までに実施予定。								
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	90.00 m ² (2015年度末比 15.93 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 15.93 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 15.93 m ²)		90.00 m ² (2015年度末比 15.93 m ²)		
柏市消防団第3方面第1分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2063年度	各期間の期末面積	110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏市消防団第3方面第2分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	119.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		119.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		119.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		119.68 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏市消防団第3方面第3分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏市消防団第3方面第4分団器具置場	再編の方向性	改修						現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容	外壁塗装及びシーリングが劣化しているため、建物の改修を行う。								
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	119.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		119.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		119.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		119.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		
柏市消防団第3方面第5分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2063年度	各期間の期末面積	110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		110.50 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市消防団第3方面第6分団器具置場	再編の方向性							移転＋建替＋縮小	△14.89%	
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、他の消防団器具置場に比べて過大なため、規模の縮小を行う。		
耐用年数到達年度 2055年度	各期間の期末面積	105.75 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	105.75 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	105.75 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (△ 15.75 m ²)	
柏市消防団第3方面第7分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大			44.93%	
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2051年度	各期間の期末面積	62.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	62.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (27.90 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (27.90 m ²)	
柏市消防団第4方面第1分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大			23.63%	
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	72.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	72.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (17.20 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (17.20 m ²)	
柏市消防団第4方面第2分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大			12.07%	
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	80.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	80.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (9.69 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (9.69 m ²)	
柏市消防団第4方面第3分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大			100.58%	
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	44.87 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	44.87 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (45.13 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (45.13 m ²)	
柏市消防団第4方面第4分団器具置場	再編の方向性							移転＋建替＋縮小	△3.00%	
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、他の消防団器具置場に比べて過大なため、規模の縮小を行う。		
耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	92.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	92.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	92.78 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (△ 2.78 m ²)	
柏市消防団第4方面第5分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続	0.00%	
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2072年度	各期間の期末面積	110.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	110.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	110.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	110.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏市消防団第4方面第6分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大			98.37%	
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	45.37 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	45.37 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (44.63 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (44.63 m ²)	
柏市消防団第4方面第7分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大			98.37%	
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	45.37 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	45.37 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (44.63 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (44.63 m ²)	
柏市消防団第4方面第8分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大			100.58%	
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり(大型化)、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	44.87 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	44.87 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (45.13 m ²)	90.00 m ²	2015年度末比 (45.13 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市消防団第5方面第1分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				100.53%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	44.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		44.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 45.12㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 45.12㎡)		
柏市消防団第5方面第2分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				100.58%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	44.87㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		44.87㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 45.13㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 45.13㎡)		
柏市消防団第5方面第3分団器具置場	再編の方向性							移転＋建替＋拡大		19.03%
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。		
耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	75.61㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		75.61㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		75.61㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 14.39㎡)		
柏市消防団第5方面第4分団器具置場	再編の方向性							移転＋建替＋拡大		27.70%
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。		
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	70.48㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		70.48㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		70.48㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 19.52㎡)		
柏市消防団第5方面第5分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				100.58%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	44.87㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		44.87㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 45.13㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 45.13㎡)		
柏市消防団第5方面第6分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				100.53%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	44.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		44.88㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 45.12㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 45.12㎡)		
柏市消防団第5方面第7分団器具置場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2063年度	各期間の期末面積	70.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		70.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		70.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		70.00㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		
柏市消防団第5方面第8分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				49.30%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	60.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		60.28㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 29.72㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 29.72㎡)		
柏市消防団第5方面第9分団器具置場	再編の方向性					移転＋建替＋拡大				50.55%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて、移転の上、建替えをする。なお、車両が大きくなり（大型化）、災害資機材も増えてきているため、規模の拡大を行う。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	59.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		59.78㎡ (2015年度末比 0.00㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 30.22㎡)		90.00㎡ (2015年度末比 30.22㎡)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】消防団器具置場一覧（「施設白書編」から再掲）

表 68 消防団器具置場一覧

分団名	建築年月	建物構造	土地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	土地状況	分団名	建築年月	建物構造	土地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	土地状況
1-1	H18.03	鉄骨造2階建	205.76	96.39	市有地	3-4	H09.03	鉄骨造2階建	175.96	119	市有地
1-2	H23.12	鉄骨造2階建	305.18	110.50	市有地	3-5	H16.03	鉄骨造2階建	220.53	110.50	市有地
1-3	H02.12	木造2階建	116.95	57.96	市有地	3-6	H08.02	鉄筋コンクリート 一部木造2階建	197.92	105.75	市有地
1-4	平成27年度建築予定 *1					3-7	H04.02	木造2階建	185.54	62.10	市有地
1-5	H20.02	鉄骨造2階建	248.84	105.40	市有地	4-1	S58.03	鉄骨造2階建	446.73	72.80	市有地
1-6	H27.03	鉄骨造2階建	470.63	110.50	市有地	4-2	S56.12	鉄骨造2階建	295.85	80.31	借地
1-7	H01.04	木造2階建	76.18	57.96	借地	4-3	S56.12	鉄骨造2階建	185.32	44.87	借地
1-8	S58.03	木造2階建	67.93	41.31	借地	4-4	S61.12	鉄骨造2階建	198.60	92.78	借地
2-1	H23.02	鉄骨造2階建	300.99	110.50	市有地	4-5	H25.03	鉄骨造2階建	300.00	110.50	市有地
2-2	S56.03	木造2階建	125.49	40.99	借地	4-6	S59.12	鉄骨造2階建	99.59	45.37	借地
2-3	S52.03	木造2階建	82.84	39.74	借地	4-7	S59.12	鉄骨造2階建	101.68	45.37	借地
2-4	H08.12	鉄骨造2階建	199.49	119.00	市有地	4-8	S58.02	鉄骨造2階建	143.10	44.87	借地
2-5	H13.11	鉄骨造2階建	183.47	119.60	市有地	5-1	S58.12	鉄骨造2階建	247.00	44.88	借地
2-6	H12.01	鉄骨造2階建	219.67	121.62	市有地	5-2	S57.12	鉄骨造2階建	204.00	44.87	借地
2-7	H03.03	木造2階建	131.58	57.96	借地	5-3	H01.02	鉄骨造2階建	127.45	75.61	借地
2-8	S49.08	木造2階建	188.80	38.88	市有地	5-4	H03.03	鉄骨造2階建	99.17	70.48	市有地
2-9	H02.03	木造2階建	104.54	57.96	借地	5-5	S56.12	鉄骨造2階建	214.56	44.87	借地
2-10	S53.01	鉄骨造2階建	96.60	74.07	市有地	5-6	S58.12	鉄骨造2階建	140.43	44.88	借地
3-1	H16.03	鉄骨造2階建	210.64	110.50	市有地	5-7	H15.12	鉄骨造2階建	300.53	70.00	借地
3-2	H10.12	鉄骨造2階建	170.00	119.68	市有地	5-8	S59.12	鉄骨造2階建	104.00	60.28	借地
3-3	H22.01	鉄骨造2階建	304.80	110.50	市有地	5-9	S58.12	鉄骨造2階建	103.07	59.78	借地

※分団名については、次のとおり読み替えてください。（1-1⇒柏市消防団第1方面第1分団器具置場）

※建築年月および建物面積については、平成27年4月1日現在を基準としているため、再編方針の内容とは一部異なります。

（例：柏市消防団第1方面第6分団器具置場）

*1：柏市消防団第1方面第4分団の消防器具については、平成27年4月1日現在、西部消防署たなか分署内に仮置きしています。

(3) 環境施設（清掃収集事務所、最終処分場）

方向性

- 柏市清掃収集事務所については、建物の老朽化の進行に伴い、ごみ収集運搬作業の拠点施設としては機能維持が困難になるため、単独の施設としては『廃止』をし、事務所としての機能については、柏市第二清掃工場内への『複合化』を検討する。なお、建物については、耐用年数をもって『除却』をする。
- 柏市最終処分場、布施最終処分場については、施設内で発生している浸出水の水質等が安定し、処分場の廃止要件を満たしていれば、耐用年数にあわせて『廃止』をし、建物を『除却』する。なお、処分場の廃止要件を満たさなければ、水処理施設の更新について検討を行う。
- 柏市第二最終処分場については、施設内で発生している浸出水の管理を行うため、『現状のまま存続』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市清掃収集事務所	再編の方向性					(廃止して他の施設と)複合化		除却		△100.00%
	具体的な内容					建物の老朽化の進行に伴い、ごみ収集運搬作業の拠点施設としては機能維持が困難になるため、単独の施設としては廃止をし、事務所としての機能は柏市第二清掃工場内への複合化を検討する。		建物については、耐用年数をもって除却をする。		
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	2397.17 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	2397.17 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	2397.17 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 2397.17 m ²)		
柏市最終処分場	再編の方向性							廃止＋その他		△100.00%
	具体的な内容							水質等が安定し、処分場の廃止要件を満たしていれば、耐用年数にあわせて廃止をし、建物を除却する。なお、処分場の廃止要件を満たさなければ、水処理施設の更新について検討を行う。		
耐用年数到達年度 2051年度	各期間の期末面積	414.81 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	414.81 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	414.81 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 414.81 m ²)		
布施最終処分場	再編の方向性					廃止＋その他				△100.00%
	具体的な内容					水質等が安定し、処分場の廃止要件を満たしていれば、耐用年数にあわせて廃止をし、建物を除却する。なお、処分場の廃止要件を満たさなければ、水処理施設の更新について検討を行う。				
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	382.26 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	382.26 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 382.26 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 382.26 m ²)		
柏市第二最終処分場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							施設内で発生している浸出水の管理を行うため、現状のまま存続する。		
耐用年数到達年度 2062年度	各期間の期末面積	481.63 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	481.63 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	481.63 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	481.63 m ² (0.00 m ²)		

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】最終処分場の現況

- 柏市最終処分場は、平成4年に一般廃棄物最終処分場として埋立が開始され、平成23年度に埋立を終了し、水処理と場内管理業務を行っている。
- 布施最終処分場は、昭和53年に一般廃棄物最終処分場として埋立が開始され、平成4年度に埋立を終了し、水処理と場内管理業務を行っている。なお、平成18年に跡地整備として一部を公園化し、一般開放している。
- 柏市第二最終処分場は、平成16年にクリーンセンターしらさぎから排出される不燃残渣処理のため埋立が開始されたが、平成22年に埋立搬入を中止し、現在は浸出水処理および柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合の分別ごみの計量を行っている。

(4) 防災施設（防災会館、防災備蓄倉庫）

方向性

- 防災備蓄倉庫については、災害時の減災を図る上で必要な物資が備蓄されており、市民の生命及び財産を保全する上で必要不可欠であることから、再編を検討するに当たっては、備蓄物資の移転先を確実に確保することが前提となる。そのため、本再編方針で『移転』の方向性を示している防災備蓄倉庫についても、移転先が確実に確保されていることが前提であり、移転先の確保が困難な場合については、他の施設の新設や改修の時期にあわせて、防災備蓄倉庫の『新設』（同一敷地内に新設又は同一建物内に複合化）についても検討をする必要がある。
- 増尾台防災会館については、県道51号線の交差点改良工事の影響で、早ければ2018年度ごろに移転を求められるため、施設を『廃止』の上、建物を『除却』する。なお、防災備蓄倉庫の機能は、既存の他施設へと『移転』を図る。
- 以下の防災備蓄倉庫については、施設の老朽化にあわせて『廃止』の上、建物を『除却』する。なお、防災備蓄倉庫としての機能自体は、既存の他施設へと『移転』を図る。
 - 防災備蓄倉庫（松葉町）
 - 防災備蓄倉庫（酒井根中学校）
 - 防災備蓄倉庫（大津ヶ丘中学校）
 - 防災備蓄倉庫（学校給食センター）
 - 防災備蓄倉庫（高柳近隣センター）
 - 防災備蓄倉庫（手賀中学校）
- 防災備蓄倉庫（柏中学校）については、施設の老朽化にあわせて『廃止』の上、建物を『除却』する。なお、体育館内に設置される防災備蓄倉庫については、他の防災備蓄倉庫との『集約化』を図る。
- その他の防災備蓄倉庫については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
増尾台防災会館	再編の方向性	廃止＋除却＋移転（一部）								△100.00%
	具体的な内容	県道51号線の交差点改良工事の影響で、早ければ2018年度ごろに移転を求められるため、施設を廃止の上、建物を除却する。なお、防災備蓄倉庫の機能は、既存の他施設へと移転を図る。								
耐用年数到達年度 2035年度	各期間の期末面積	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 355.50 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 355.50 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 355.50 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 355.50 m ²)	
防災備蓄倉庫(西原中学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	100.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.00 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
防災備蓄倉庫(松葉町)	再編の方向性					廃止＋除却＋移転				△100.00%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて廃止の上、建物を除却する。なお、防災備蓄倉庫としての機能自体は、既存の他施設へと移転を図る。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	55.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	55.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 55.35 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 55.35 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
防災備蓄倉庫(高田小学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2070年度	各期間の期末面積	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	
防災備蓄倉庫(柏中学校)	再編の方向性					(廃止して他の施設と)集約化＋除却				△100.00%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて『廃止』の上、建物を『除却』する。なお、体育館内に設置される防災備蓄倉庫については、他の防災備蓄倉庫との『集約化』を図る。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	55.35 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	55.35 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 55.35 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 55.35 ㎡)	
防災備蓄倉庫(柏第三小学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	100.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	100.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	100.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	100.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	
防災備蓄倉庫(関場町)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	172.50 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	172.50 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	172.50 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	172.50 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	
防災備蓄倉庫(土小学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	30.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	30.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	30.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	30.00 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	
防災備蓄倉庫(酒井根中学校)	再編の方向性					廃止＋除却＋移転				△100.00%
	具体的な内容					施設の老朽化にあわせて廃止の上、建物を除却する。なお、防災備蓄倉庫としての機能自体は、既存の他施設へと移転を図る。				
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	55.35 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	55.35 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 55.35 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 55.35 ㎡)	
防災備蓄倉庫(大津ヶ丘中学校)	再編の方向性							廃止＋除却＋移転		△100.00%
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて廃止の上、建物を除却する。なお、防災備蓄倉庫としての機能自体は、既存の他施設へと移転を図る。		
耐用年数到達年度 2055年度	各期間の期末面積	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 13.93 ㎡)	
防災備蓄倉庫(学校給食センター)	再編の方向性							廃止＋除却＋移転		△100.00%
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて廃止の上、建物を除却する。なお、防災備蓄倉庫としての機能自体は、既存の他施設へと移転を図る。		
耐用年数到達年度 2053年度	各期間の期末面積	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 13.93 ㎡)	
防災備蓄倉庫(沼南庁舎)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	
防災備蓄倉庫(大津ヶ丘第一小学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2059年度	各期間の期末面積	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	13.93 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
防災備蓄倉庫(風早中学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
防災備蓄倉庫(高柳近隣センター)	再編の方向性							廃止＋除却＋移転		△100.00%
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて廃止の上、建物を除却する。なお、防災備蓄倉庫としての機能自体は、既存の他施設へと移転を図る。		
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ² (△ 13.93 m ²)	2015年度末比 (△ 13.93 m ²)	
防災備蓄倉庫(高柳西小学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
防災備蓄倉庫(高柳中学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
防災備蓄倉庫(手賀東小学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
防災備蓄倉庫(手賀西小学校)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
防災備蓄倉庫(手賀中学校)	再編の方向性							廃止＋除却＋移転		△100.00%
	具体的な内容							施設の老朽化にあわせて廃止の上、建物を除却する。なお、防災備蓄倉庫としての機能自体は、既存の他施設へと移転を図る。		
耐用年数到達年度 2055年度	各期間の期末面積	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ² (△ 13.93 m ²)	2015年度末比 (△ 13.93 m ²)	
防災備蓄倉庫(沼南体育館)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	13.93 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	
防災備蓄倉庫(手賀近隣センター)	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2075年度	各期間の期末面積	100.11 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.11 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.11 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	100.11 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】柏市内に設置されている防災備蓄倉庫一覧

表 69 市内防災備蓄倉庫一覧

…柏市以外で所有							
No.	エリア	名 称	設置年	面積 (㎡)	併設倉庫 (施設利用)	単独倉庫	教室倉庫
1	田中	県立柏の葉公園防災備蓄倉庫	H4	144.0		○	
2	田中	花野井小学校防災備蓄倉庫	H11	60.0			○
3	田中	田中北小学校防災備蓄倉庫	H20	61.2			○
4	田中	柏の葉小学校防災備蓄倉庫	H24	18.7	○ (体育館)		
5	西原	西原中学校防災備蓄倉庫	H8	100.0		○	
6	富勢	富勢東小学校防災備蓄倉庫	H9	60.0			○
7	富勢	富勢西小学校防災備蓄倉庫	H23	60.0			○
8	松葉	松葉町防災備蓄倉庫	S58	55.4		○	
9	松葉	松葉第一小学校防災備蓄倉庫	H12	60.0			○
10	高田・松ヶ崎	高田小学校防災備蓄倉庫	H22	13.9		○	
11-1	豊四季台	柏中学校防災備蓄倉庫	S57	55.4		○	
11-2	豊四季台	柏中学校防災備蓄倉庫	H26	29.8	○ (体育館)		
12	豊四季台	豊四季台近隣センター体育館防災備蓄倉庫	H8	100.0	○ (体育館)		
13	豊四季台	柏第三中学校防災備蓄倉庫	H22	61.9			○
14	豊四季台	柏第七小学校防災備蓄倉庫	H12	60.0			○
15	豊四季台	柏第六小学校防災備蓄倉庫	H11	60.0			○
16	柏中央	柏市役所防災備蓄倉庫	S55	35.0	○ (本庁舎)		
17	柏中央	北千葉導水ビジターセンター防災備蓄倉庫	H21	29.2		○	
18	富里	柏第三小学校防災備蓄倉庫	H8	100.0		○	
19	永楽台	日立柏総合グラウンド防災備蓄倉庫	H7	32.0	○ (サッカー場)		
20	永楽台	柏第八小学校防災備蓄倉庫	H14	60.0			○
21	新田原	関場町防災備蓄倉庫	H8	172.5		○	
22	増尾	土小学校防災備蓄倉庫	H14	30.0		○	
23	増尾	名戸ヶ谷小学校防災備蓄倉庫	H21	60.0			○
24	光ヶ丘	光ヶ丘小学校防災備蓄倉庫	H10	60.8			○
25	酒井根	酒井根中学校防災備蓄倉庫	S57	55.4		○	
26	南部	増尾台防災会館防災備蓄倉庫	H7	135.0		○	
27	南部	逆井小学校防災備蓄倉庫	H22	60.0			○
28	南部	リフレッシュプラザ柏防災備蓄倉庫	H17	105.4	○ (地下)		
29-1	風早北部	大津ヶ丘中学校防災備蓄倉庫	H8	13.9		○	
29-2	風早北部	大津ヶ丘中学校防災備蓄倉庫	H19	64.0			○
30	風早北部	学校給食センター防災備蓄倉庫	H6	13.9		○	
31	風早北部	沼南庁舎防災備蓄倉庫	H9	13.9		○	
32-1	風早北部	大津ヶ丘第一小学校防災備蓄倉庫	H12	13.9		○	
32-2	風早北部	大津ヶ丘第一小学校防災備蓄倉庫	H26	60.9			○
33	風早北部	風早中学校防災備蓄倉庫	H11	13.9		○	
34	風早北部	二松学舎大学防災備蓄倉庫	H26	113.1			○
35	風早南部	高柳近隣センター防災備蓄倉庫	H7	13.9		○	
36	風早南部	高柳西小学校防災備蓄倉庫	H10	13.9		○	
37	風早南部	高柳中学校防災備蓄倉庫	H11	13.9		○	
38	風早南部	風早南部小学校防災備蓄倉庫	H22	13.7	○ (体育館)		
39	手賀	手賀東小学校防災備蓄倉庫	H10	13.9		○	
40	手賀	手賀西小学校防災備蓄倉庫	H10	13.9		○	
41	手賀	手賀中学校防災備蓄倉庫	H8	13.9		○	
42	手賀	沼南体育館防災備蓄倉庫	H9	13.9		○	
43	手賀	手賀近隣センター防災備蓄倉庫	H28	100.1		○	

※名称への網掛けは再編方針の対象施設を示します。

4-1-10 公営住宅

(1) 公営住宅（市営住宅）

方向性

- 以下の団地については、老朽化が著しく、改修による延命は困難なため、耐用年数にあわせて『廃止』をする。なお、当該施設の代替として、空き家を含めた民間施設の活用や、家賃補助など、ソフト面の施策を検討する。
 - 根戸団地
 - 宿連寺団地
 - 高野台改良住宅団地
 - 向原団地
- その他の団地については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
根戸団地	再編の方向性			廃止＋その他						△100.00%
	具体的な内容			老朽化が著しく、改修による延命は困難なため、耐用年数にあわせて廃止をする。なお、当該施設の代替として、空き家を含めた民間施設の活用や、家賃補助など、ソフト面の施策を検討する。						
耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	7182.89 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 7182.89 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 7182.89 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 7182.89 m ²)	
宿連寺団地	再編の方向性			廃止＋その他						△100.00%
	具体的な内容			老朽化が著しく、改修による延命は困難なため、耐用年数にあわせて廃止をする。なお、当該施設の代替として、空き家を含めた民間施設の活用や、家賃補助など、ソフト面の施策を検討する。						
耐用年数到達年度 2035年度	各期間の期末面積	1776.61 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 1776.61 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 1776.61 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 1776.61 m ²)	
高田団地	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2037年度	各期間の期末面積	3243.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	3243.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	3243.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	3243.35 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
逆井団地	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	4590.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4590.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4590.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4590.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
東十余二団地	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	1600.08 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1600.08 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1600.08 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1600.08 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
逆井第2団地	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	887.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	887.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	887.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	887.64 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
市営北柏	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	12819.89 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12819.89 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12819.89 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12819.89 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第 4 章 個別施設の再編方針
4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
塚崎団地	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	10688.24 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	10688.24 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	10688.24 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	10688.24 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
高野台改良住宅団地	再編の方向性			廃止＋その他						△100.00%
	具体的な内容			老朽化が著しく、改修による延命は困難なため、耐用年数にあわせて廃止をする。なお、当該施設の代替として、空き家を含めた民間施設の活用や、家賃補助など、ソフト面の施策を検討する。						
耐用年数到達年度 2027年度	各期間の期末面積	3866.34 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 3866.34 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 3866.34 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 3866.34 m ²)	
向原団地	再編の方向性			廃止＋その他						△100.00%
	具体的な内容			老朽化が著しく、改修による延命は困難なため、耐用年数にあわせて廃止をする。なお、当該施設の代替として、空き家を含めた民間施設の活用や、家賃補助など、ソフト面の施策を検討する。						
耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	1107.76 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 1107.76 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 1107.76 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 1107.76 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】施設の配置状況と利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 70 公営住宅の利用状況（入居率）

No	施設名称	延床面積 (m ²)	年間入居戸数 (戸)	入居可能戸数(戸)			入居率	
				平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均	
1	根戸団地	7,183	143	152	152	152	94.1%	
2	宿連寺団地	1,777	31	32	32	32	95.8%	
3	高田団地	3,243	53	54	54	54	98.8%	
4	逆井団地	4,591	69	72	72	72	95.8%	
5	東十余二団地	1,600	23	24	24	24	97.2%	
6	逆井第2団地	888	10	12	12	12	86.1%	
7	市営北柏	12,820	174	182	182	182	95.8%	
8	塚崎団地	10,688	124	136	136	136	91.4%	
9	高野台改良住宅団地	3,866	91	96	96	96	95.1%	
10	向原団地	1,108	23	24	24	24	94.4%	
	平均	4,776	74	78	78	78	94.5%	
	合計	47,764	742	784	784	784		

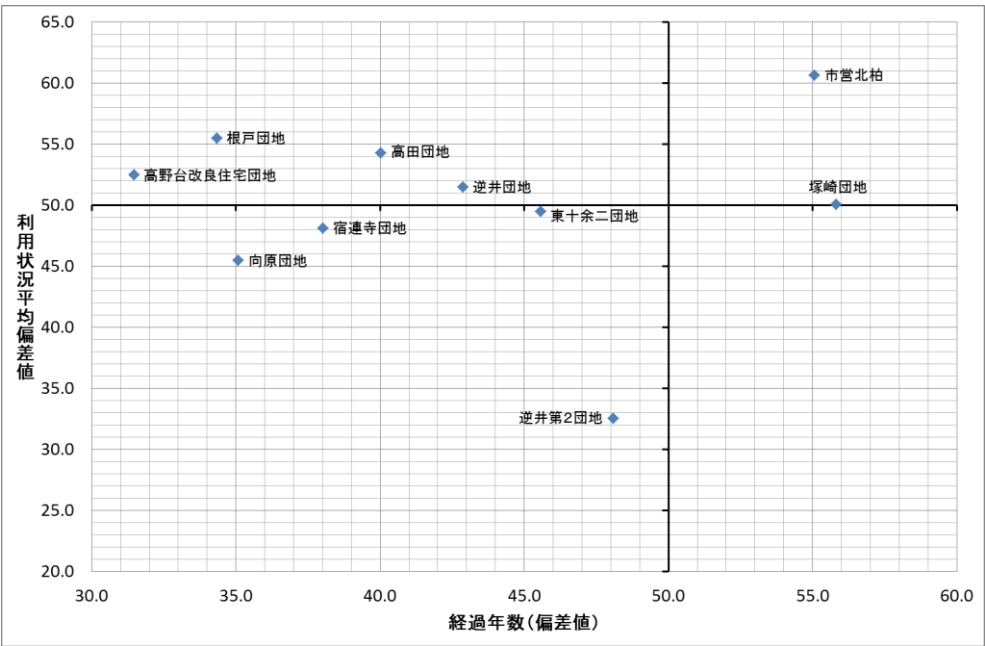
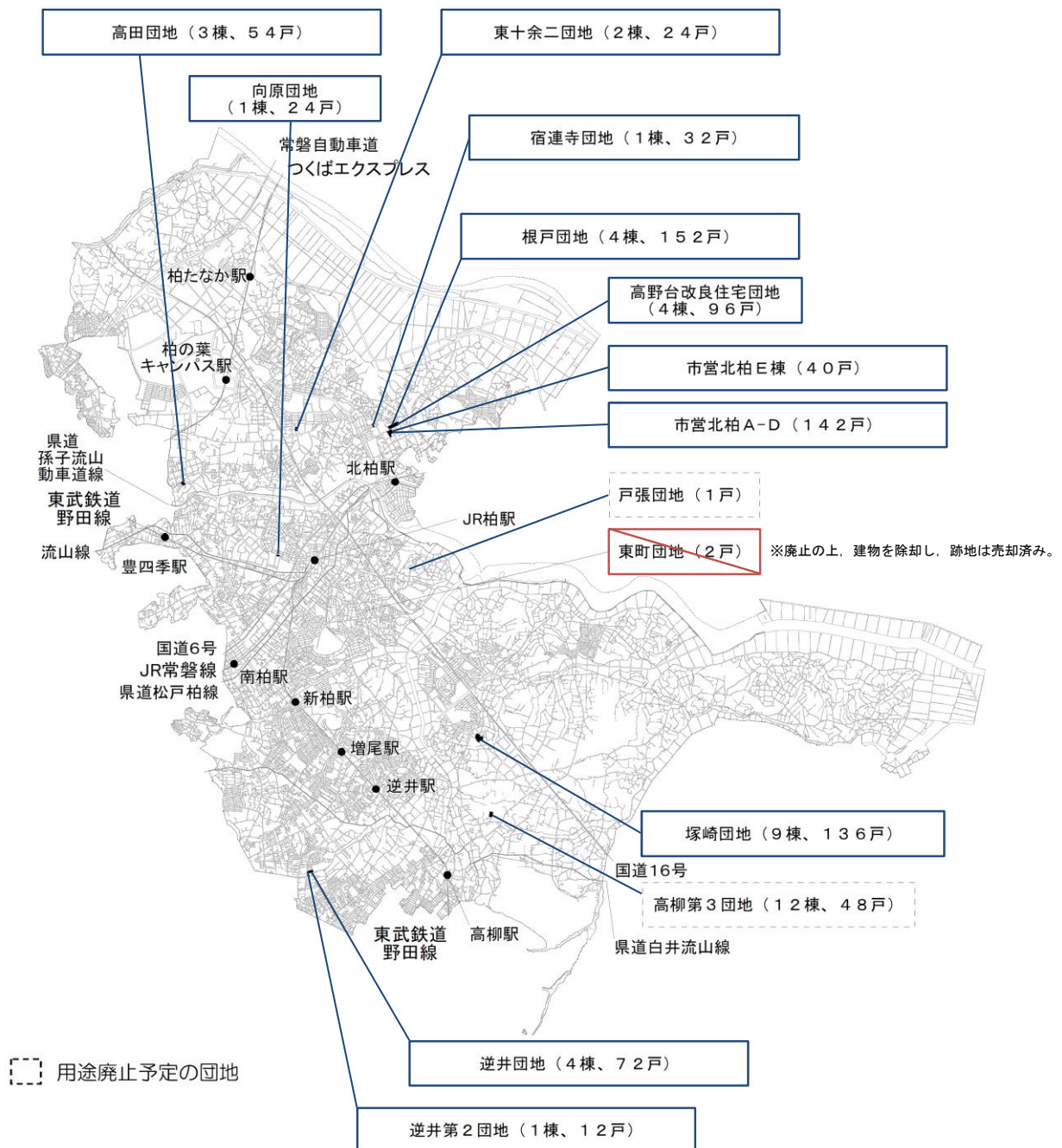


図 52 公営住宅のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

【参考】公営住宅の配置状況と各団地の概要



※戸張団地、高柳第3団地の2団地については、本再編方針では「未利用施設等」の「廃止予定施設」に分類しています。

出典：柏市公営住宅等長寿命化計画

図 53 公営住宅の配置状況

表 71 柏市の公営住宅一覧

区分	団地名	敷地面積 (㎡)	構造	住戸タイプ	管理戸数 (戸)	棟数(棟)	竣工年度
改良住宅	高野台改良住宅団地	5,138.43	中層耐火	2K	96	4	S39～42
市営住宅	根戸団地	7,300.52	中層耐火	2K	40	4	S43～47
				3K	112		
				計	152	4	
	宿連寺団地	1,794.75	中層耐火	3DK	32	1	S49
	高田団地	3,534.25	中層耐火	3DK	54	3	S51～53
	逆井団地	7,385.45	中層耐火	3DK	72	4	S54～57
	逆井第2団地	1,415.84	中層耐火	3DK	12	1	S62
	東十余二団地	3,119.22	中層耐火	3DK	21	2	S59
				車椅子	2		
				老人同居	1		
				計	24	2	
	市営北柏 (A, B, C, D棟)	8,469.57	中層・高層 耐火	2DK	65	4	H4～10
				3DK	67		
				単身1DK	4		
				車椅子	6	4	
	市営北柏 (E棟)	4,323.75	高層耐火	計	142	1	H13
				2DK	18	1	
				2DK(シルバー)	12		
				単身1DK	8		
	塚崎団地	15,520.00	中層耐火	1DK車椅子	2	9	H7～11
				計	40		
				1DK	8		
				2DK	36	9	
	戸張団地	165.00	木造	3DK	92	1	S30
				計	136	9	
	高柳第3団地	7,145.62	中層耐火	1DK	48	10	S46
	市営住宅 計				713	40	-
公共住宅	向原団地	954.47	中層耐火	3K	24	1	S46
	総計	-	-	-	835	46	-

			
高野台改良住宅団地	根戸団地	宿連寺団地	高田団地
			
逆井団地	逆井第2団地	東十余二団地	市営北柏
			
塚崎団地	戸張団地	高柳第3団地	向原団地

4-1-11 公園（建築物系施設）

(1) 公園（公園，緑地等）

方向性	
- あけぼの山公園の柏泉亭は、市内でも数少ない茶室施設であるため、『現状のまま存続』する。なお、必要に応じて点在する建物の『建替』を行い、水生植物園付近のトイレについては、耐用年数にあわせて『除却』をする。 - 柏西口第二公園，亀甲台公園，東花野井第一公園の建物については、『除却』をする。 - 北柏第二公園の建物については、設置当初の管理事務所としてではなく、倉庫として使用しているため、耐用年数にあわせて『除却』をする。なお、格納されている書類等については、必要に応じて代替場所を確保し、『移転』の検討をする。 - 柏ふるさと公園の建物については、利用者の利便性を図るため、建物の老朽化にあわせて『建替』を行う。 - 旧吉田家住宅歴史公園の建物については、江戸時代末期の建築で、国の重要文化財に指定されているため、文化財保護の観点から、建物を保存するとともに、施設を『現状のまま存続』する。 （仮称）篠籠田防災公園については、耐用年数にあわせて既存建物を『除却』し、新たに防災備蓄倉庫（約300㎡）とトイレ（約15㎡）を『新築』する。 - 中原ふれあい防災公園管理事務所については、公園の維持管理をするにあたって、従業員の事務所が必要不可欠であるため、『現状のまま存続』する。なお、代替場所が他に確保できれば、『廃止』に向けての検討を行う。 - 手賀の丘公園キャンプ場については、市内でも数少ないキャンプ場施設であるため、『現状のまま存続』する。 - 手賀の丘公園センターについては、公園利用者の窓口となっており、集会場や休憩所・ギャラリーも兼ねた手賀の丘公園の管理拠点であるため、施設を『現状のまま存続』する。 - 以下の公園内の建物については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。 - 増尾城址総合公園 - 北柏ふるさと公園 - 柏リフレッシュ公園 - 中原ふれあい防災公園 - こんぶくろ池公園	

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
あけぼの山公園	再編の方向性							現状のまま存続＋建替（一部）＋除却（一部）		△3.54%
	具体的な内容							柏泉亭は市内でも数少ない茶室施設であるため、現状のまま存続する。なお、必要に応じて点在する建物の建替えを行い、水生植物園付近のトイレについては、耐用年数にあわせて除却をする。		
耐用年数到達年度 2050年度	各期間の期末面積	271.51 ㎡	2015年度末比 (△ 0.00 ㎡)	271.51 ㎡	2015年度末比 (△ 0.00 ㎡)	271.51 ㎡	2015年度末比 (△ 0.00 ㎡)	261.91 ㎡	2015年度末比 (△ 9.60 ㎡)	
柏西口第二公園	再編の方向性	除却								△100.00%
	具体的な内容	既存建物は除却をする。なお、建物の除却後、同地に地元町会が新しい建物（集会所）を建築する予定。								
耐用年数到達年度 2034年度	各期間の期末面積	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 118.48 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 118.48 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 118.48 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△ 118.48 ㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
亀甲台公園	再編の方向性	除却								△100.00%
	具体的な内容	既存建物は除却をする。なお、建物の除却後、同地に地元町会が新しい建物(集会所)を建築する予定。								
耐用年数到達年度 2032年度	各期間の期末面積	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 96.69 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 96.69 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 96.69 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 96.69 m ²)	
東花野井第一公園	再編の方向性	除却								△100.00%
	具体的な内容	既存建物は除却をする。なお、建物の除却後、同地に地元町会が新しい建物(集会所)を建築する予定。								
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 65.61 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 65.61 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 65.61 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 65.61 m ²)	
増尾城址総合公園	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	203.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	203.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	203.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	203.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
北柏第二公園	再編の方向性					除却＋その他				△100.00%
	具体的な内容					設置当初の管理事務所としてではなく、倉庫として使用しているため、耐用年数にあわせて除却をする。なお、格納されている書類等については、必要に応じて代替場所を確保し、移転の検討をする。				
耐用年数到達年度 2040年度	各期間の期末面積	102.42 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	102.42 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 102.42 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 102.42 m ²)	
柏ふるさと公園	再編の方向性			建替						0.00%
	具体的な内容			利用者の利便性を図るため、建物の老朽化にあわせて建替えを行う。						
耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	55.29 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	55.29 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	55.29 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	55.29 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
北柏ふるさと公園	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	217.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	217.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	217.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	217.43 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏リフレッシュ公園	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	7910.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7910.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7910.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	7910.07 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
中原ふれあい防災公園	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2064年度	各期間の期末面積	98.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	98.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	98.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	98.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
旧吉田家住宅歴史公園	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							江戸時代末期の建築で、国の重要文化財に指定されているため、文化財保護の観点から、建物を保存するとともに、施設を現状のまま存続する。		
耐用年数到達年度 —	各期間の期末面積	1198.47 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1198.47 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1198.47 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1198.47 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
こんぶくろ池公園	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	84.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	84.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	84.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	84.60 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
(仮称)篠籠田防災公園	再編の方向性			除却＋新築						△72.60%
	具体的な内容			耐用年数にあわせて既存建物を除却し、新たに防災備蓄倉庫(約300㎡)とトイレ(約15㎡)を整備する。						
耐用年数到達年度 2034年度	各期間の期末面積	1149.60 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	315.00 ㎡	2015年度末比 (△ 834.60 ㎡)	315.00 ㎡	2015年度末比 (△ 834.60 ㎡)	315.00 ㎡	2015年度末比 (△ 834.60 ㎡)	
中原ふれあい防災公園管理事務所	再編の方向性					現状のまま存続＋その他				0.00%
	具体的な内容					公園の維持管理をするにあたって、従業員の事務所が必要不可欠であるため、現状のまま施設を存続する。なお、代替場所が他に確保できれば、廃止に向けての検討を行う。				
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	99.70 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	99.70 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	99.70 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	99.70 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	
手賀の丘公園キャンプ場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容							市内でも数少ないキャンプ場施設であるため。		
耐用年数到達年度 2053年度	各期間の期末面積	163.79 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	163.79 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	163.79 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	163.79 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	
手賀の丘公園センター	再編の方向性							現状のまま存続		
	具体的な内容							当該施設は、公園利用者の窓口となっており、集会場や休憩所・ギャラリーも兼ねた手賀の丘公園の管理拠点であるため、現状のまま施設を存続する。		
耐用年数到達年度 2051年度	各期間の期末面積	831.31 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	831.31 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	831.31 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	831.31 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】施設の配置状況と利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 72 利用状況を把握している公園の利用状況

No	施設名称	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	利用者数(人)				敷地面積あたり利用者数 (人/㎡)	延床面積・開館日あたり平均利用者 (人/日・100㎡)	利用率(%)	
				平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均				
1	あけぼの山公園	58,469	272	1,354	1,237	1,371	1,321	0.02	1.3	2.6%	
2	増尾城址総合公園(バーベキュー施設)	83,655	203	3,547	2,984	4,080	3,537	0.04	4.8	-	
3	柏リフレッシュ公園	56,635	7,910	36,397	33,812	34,226	34,812	0.61	1.4	21.7%	
4	旧吉田家住宅歴史公園	21,511	1,198	15,065	10,700	12,111	12,625	0.59	3.4	-	
5	手賀の丘公園キャンプ場	259,140	164	11,218	14,965	15,421	13,868	0.05	27.5	-	
6	手賀の丘公園センター	259,140	831	4,743	3,930	5,266	4,646	0.02	1.8	16.2%	
	平均	123,092	1,763	12,054	11,271	12,079	11,802	0.22	6.7	13.5%	
	合計	738,550	10,578	72,324	67,628	72,475	70,809	1.34	-	-	-

表 73 利用状況を把握している公園の利用状況（貸出箇所別利用率）

施設名称	貸出箇所	利用率 (%)
あけぼの山公園	柏泉亭 広間	3%
	柏泉亭 小間	3%
	柏泉亭 両施設	2%
柏リフレッシュ公園	25mプール	3%
	多目的ホール	42%
	楽屋①	2%
	楽屋②	2%
	たべもの工房	6%
	和室(小)	30%
	会議室①	66%
手賀の丘公園センター	会議室②	53%
	集会場(大)	22%
	集会場(小)	11%

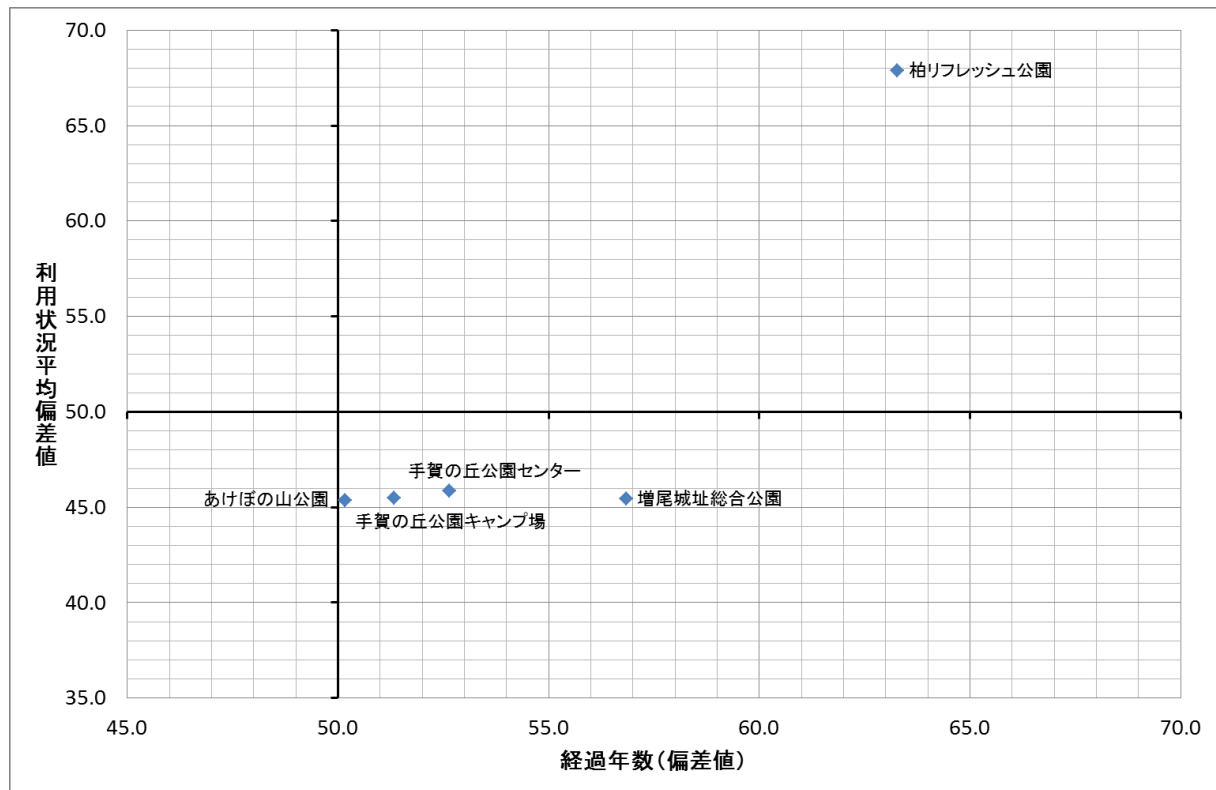


図 54 利用状況を把握している公園のポートフォリオ分析結果
【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

4-1-12 供給処理施設

(1) 供給処理施設（清掃工場、リサイクルプラザ、し尿処理施設）

方向性

- ・ 柏市清掃工場については、安定的な処理体制を維持するため、長期責任委託期間が終了する2022年度以降の施設のあり方について、施設周辺町会等の意見を踏まえながら検討を行う。
- ・ 柏市第二清掃工場については、日常的な点検や定期的な修繕を行い、計画的な保全を図る。なお、第3期計画期間を目途に、施設利用の効率化を図り、転用可能なスペースが確保できれば、柏市清掃収集事務所の事務所機能の『複合化』を検討する。
- ・ 柏市リサイクルプラザについては、プラント設備と建築設備の両方を『改修』し、施設の長寿命化を図る。なお、竣工後15年程度経過後を目途に、資源品の中間処理に係る民間事業者の参入動向や、当該施設の需要等も考慮しながら、今後の施設のあり方について検討を行う。
- ・ 山高野浄化センターについては、地震等の災害時に、倒壊や火災等の二次災害を防ぐため、残存している旧施設の『除却』とその財源の確保について検討する。なお、施設の老朽化にあわせて、処理量に見合った施設規模も考慮し、施設機能の『移転』や『建替』の検討を行う。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市清掃工場	再編の方向性	改修								0.00%
	具体的な内容	安定的な処理体制を維持するため、長期責任委託期間が終了する2022年度以降の施設のあり方については、周辺町会等の意見を踏まえながら検討を行う。		※2008年度から2021年度まで、長期責任委託として工場の管理運営を外部に委託している。なお、施設の修繕についても委託内容に含まれている。						
	耐用年数到達年度 2049年度	各期間の期末面積	9831.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9831.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9831.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9831.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9831.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9831.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9831.24 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	
柏市第二清掃工場	再編の方向性					複合化(他の施設を受入れ)				0.00%
	具体的な内容					施設利用の効率化を図り、転用可能なスペースが確保できれば、柏市清掃収集事務所の事務所機能の複合化を検討する。				
	耐用年数到達年度 2064年度	各期間の期末面積	22943.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	22943.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	22943.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	22943.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	22943.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	22943.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	22943.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	
柏市リサイクルプラザ	再編の方向性	改修				その他				0.00%
	具体的な内容	プラント設備と建築設備の両方を改修し、施設の長寿命化を図る。				竣工後15年程度経過後を目途に、資源品の中間処理に係る民間事業者の参入動向や、当該施設の需要等も考慮しながら、今後の施設のあり方について検討を行う。				
	耐用年数到達年度 2061年度	各期間の期末面積	7661.64 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	7661.64 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	7661.64 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	7661.64 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	7661.64 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	7661.64 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	7661.64 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	
山高野浄化センター	再編の方向性	除却(一部)				建替+縮小				△26.01%
	具体的な内容	地震等の災害時に、倒壊や火災等の二次災害を防ぐため、残存している旧施設の除却とその財源の確保について検討する。				施設の老朽化にあわせて、処理量に見合った施設規模も考慮し、施設機能の『移転』や『建替』の検討を行う。				
	耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	5141.18 m ² (△ 832.97 m ²)	5141.18 m ² (△ 832.97 m ²)	5141.18 m ² (△ 832.97 m ²)	4420.00 m ² (△ 1554.15 m ²)	4420.00 m ² (△ 1554.15 m ²)	4420.00 m ² (△ 1554.15 m ²)	4420.00 m ² (△ 1554.15 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）〔一部情報追加〕

表 74 過去 10 年間のごみ焼却処理量の推移

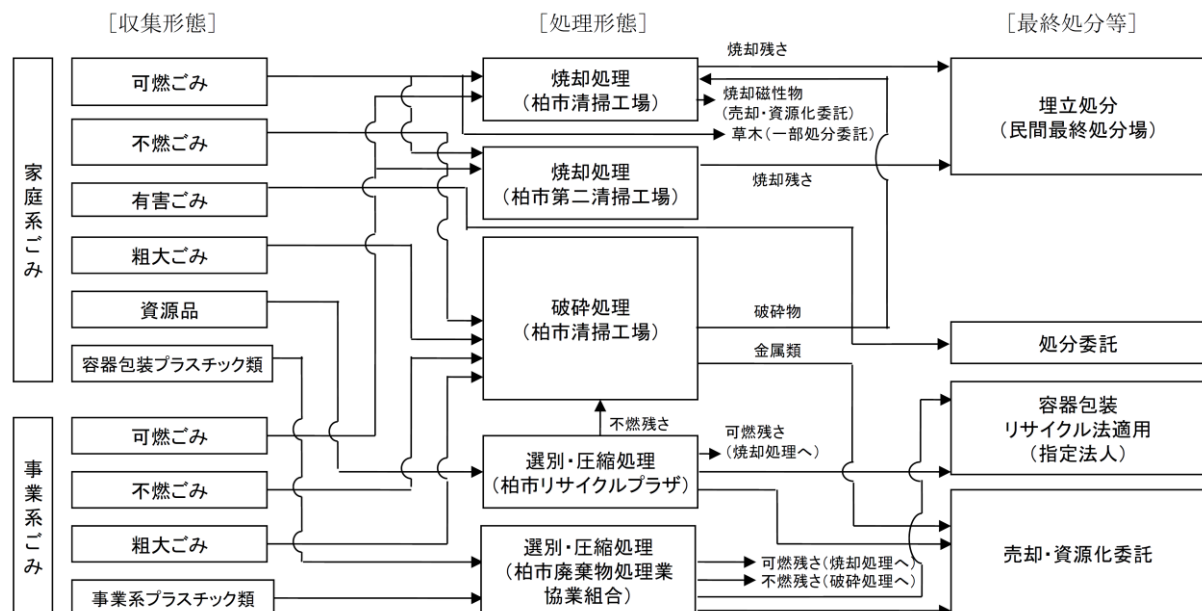
施設名称	ごみ焼却処理量(t)									
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
柏市清掃工場	51,741	49,881	49,705	50,041	51,764	49,909	60,412	65,248	60,452	59,917
柏市第二清掃工場	40,489	43,353	43,588	42,387	39,988	39,430	25,988	27,193	30,867	29,116
合計	92,230	93,234	93,293	92,428	91,752	89,339	86,400	92,441	91,319	89,033

表 75 過去 10 年間の資源品処理量の推移

施設名称	資源品処理量(t)									
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
柏市リサイクルプラザ	28,668	28,643	27,206	25,335	23,647	23,155	23,770	22,611	21,846	21,000

表 76 過去 10 年間のし尿・浄化槽汚泥処理量の推移

施設名称	処理種別	処理量(kl)									
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
山高野浄化センター	し尿	4,982	4,419	3,970	3,890	3,459	3,301	3,162	2,922	2,846	2,889
	浄化槽汚泥	19,623	18,793	18,556	17,447	16,078	15,956	15,178	14,416	15,024	14,440
合計		24,605	23,212	22,526	21,337	19,537	19,257	18,340	17,338	17,870	17,329



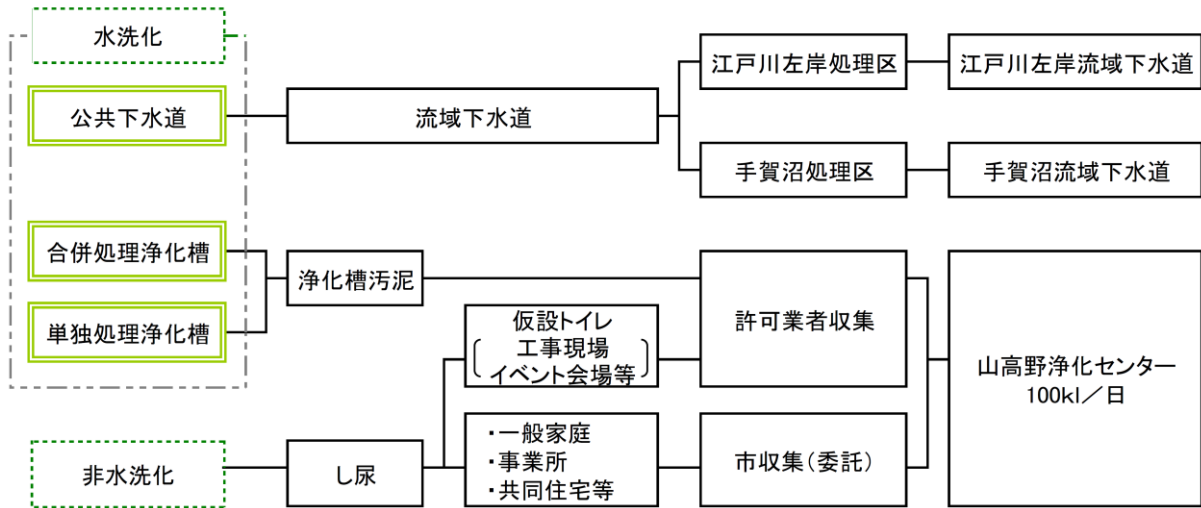
出典：平成 28 年度版 柏市清掃事業概要

図 55 ごみ処理フロー（旧柏地域）

ア. 旧柏地域

[排出]

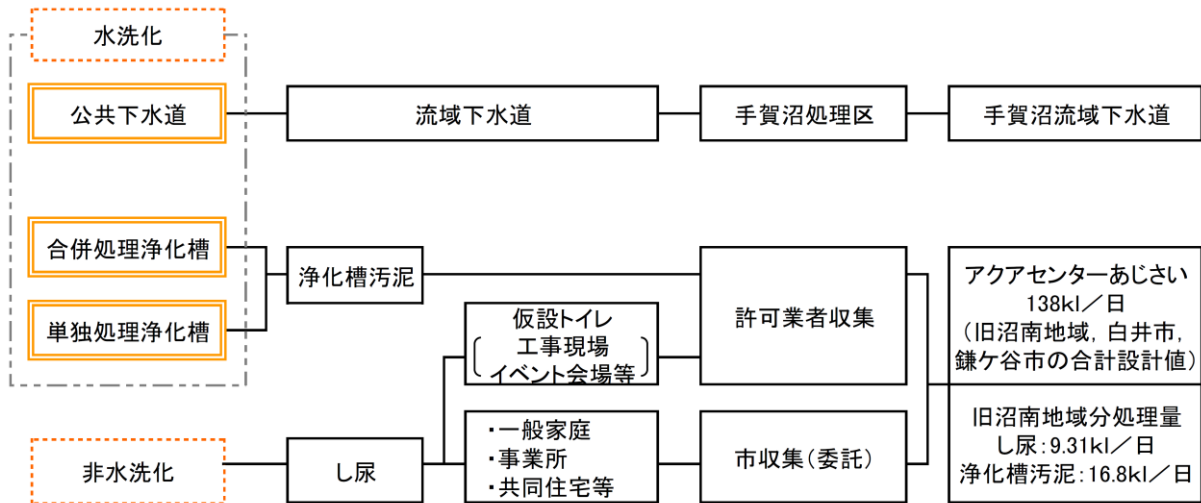
[処理]



イ. 旧沼南地域

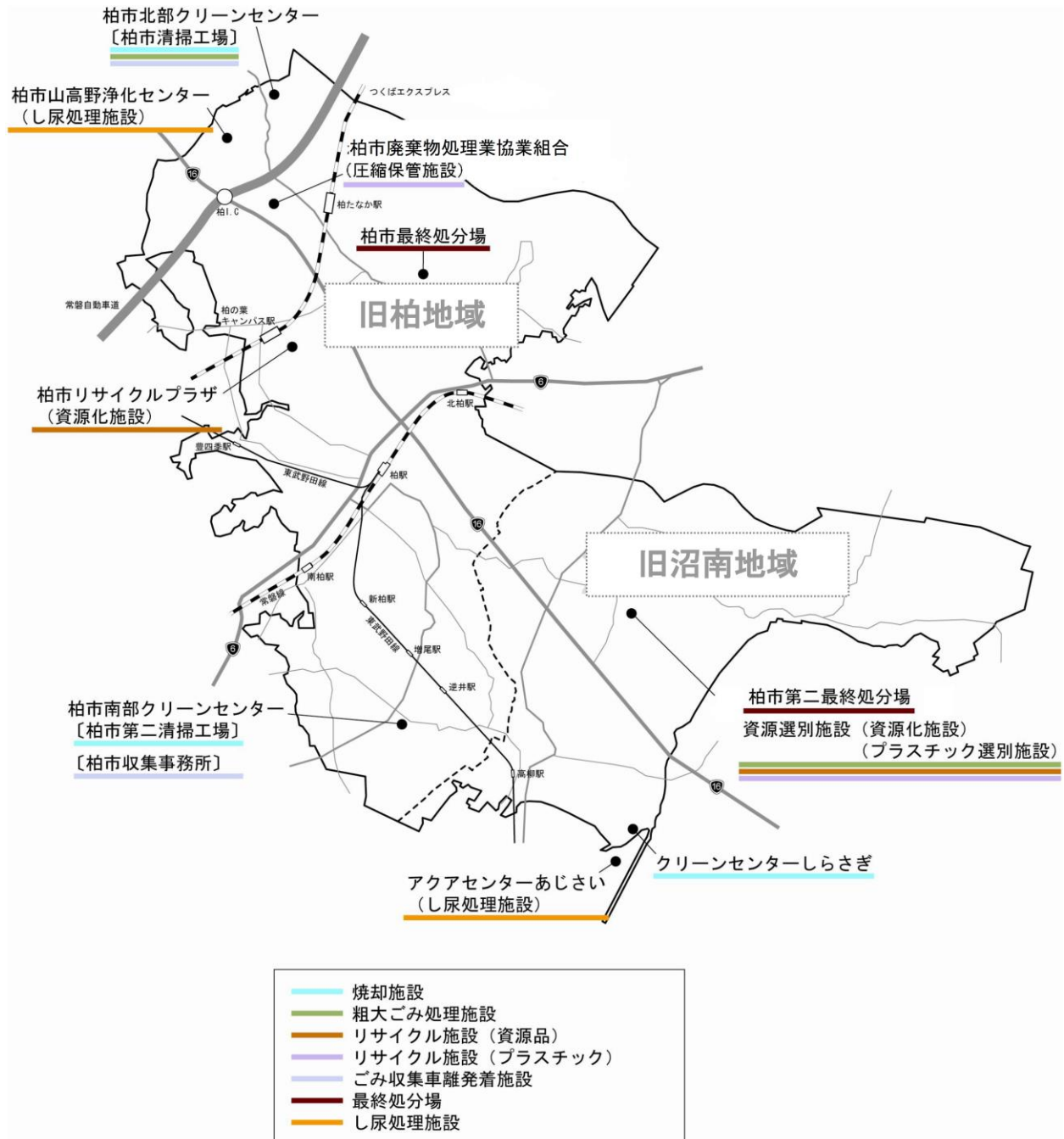
[排出]

[処理]



出典：平成28年度版 柏市清掃事業概要

図56 し尿処理フロー



出典：平成28年度版 柏市清掃事業概要

図57 供給処理施設等の配置状況

4-1-13 その他施設

(1) その他施設（公設市場、駐輪場、駐車場、その他）

① 公設市場

方向性

- 公設市場については、第1期～第4期の各計画期間ごとに、下記のとおり取組を進める。
 - 【第1期計画期間】
利用者の利便性の向上を図るため、老朽化した建物の『建替』、立体駐車場の『新設』を行う。また、建物ごとにその機能や必要性を見直し、適正な規模への『縮小』、不要な建物の『除却』を行う。
 - 【第2期計画期間】
利用者の利便性の向上を図るため、老朽化した建物の『建替』を行う。なお、運営上必要となるスペースを精査し、適正な規模への『縮小』を行う。
 - 【第3期計画期間】
利用者の利便性の向上を図るため、老朽化した建物の『建替』を行う。また、建物ごとにその機能や必要性を見直し、適正な規模への『縮小』を行う。なお、関連食品棟については、『主体の変更』を検討する。
 - 【第4期計画期間】
老朽化した建物の必要性を見直し、不要な建物は『除却』を行う。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
公設市場	再編の方向性	建替+縮小+除却(一部)+新設		建替+縮小		建替+縮小+主体の変更(一部)		除却(一部)		△22.71%
	具体的な内容	利用者の利便性の向上を図るため、老朽化した建物の建替え、立体駐車場の新設を行う。また、建物ごとにその機能や必要性を見直し、適正な規模への縮小、不要な建物の除却を行う。		利用者の利便性の向上を図るため、老朽化した建物の建替えを行う。なお、運営上必要となるスペースを精査し、適正な規模への縮小を行う。		利用者の利便性の向上を図るため、老朽化した建物の建替えを行う。また、建物ごとにその機能や必要性を見直し、適正な規模への縮小を行う。なお、関連食品棟については、民営化の検討をする。		老朽化した建物の必要性を見直し、不要な建物は除却を行う。		
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	33312.78 m ²	2015年度末比 (△1552.39 m ²)	31269.78 m ²	2015年度末比 (△3595.39 m ²)	28784.98 m ²	2015年度末比 (△6080.19 m ²)	26945.97 m ²	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 77 公設市場の過去10年間の取扱数量の推移

種別	取扱数量(t)									
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
水産物部	27,798	25,718	25,831	24,146	23,188	21,189	19,244	17,880	16,567	16,077
青果部	39,315	35,060	31,881	28,777	26,720	22,533	21,880	21,084	19,565	18,524

種別	取扱数量(点)									
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
花き部	12,095,826	16,424,841	16,337,455	16,645,156	17,199,699	15,940,325	17,778,195	21,069,582	21,817,431	20,309,521

表 78 公設市場の過去 10 年間の取扱金額の推移

種別	取扱金額(千円)									
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
水産物部	24,863,028	24,360,328	24,087,953	22,519,970	20,885,099	19,432,250	18,340,060	16,716,666	16,061,035	16,602,376
青果部	7,855,322	7,412,830	6,712,558	5,989,562	5,442,931	5,202,710	4,689,172	4,285,716	4,402,792	4,284,417
花き部	745,954	1,111,176	1,106,186	1,055,706	1,075,935	1,005,364	1,084,013	1,180,876	1,267,932	1,254,215
合計	33,464,304	32,884,334	31,906,697	29,565,238	27,403,965	25,640,324	24,113,245	22,183,258	21,731,759	22,141,008

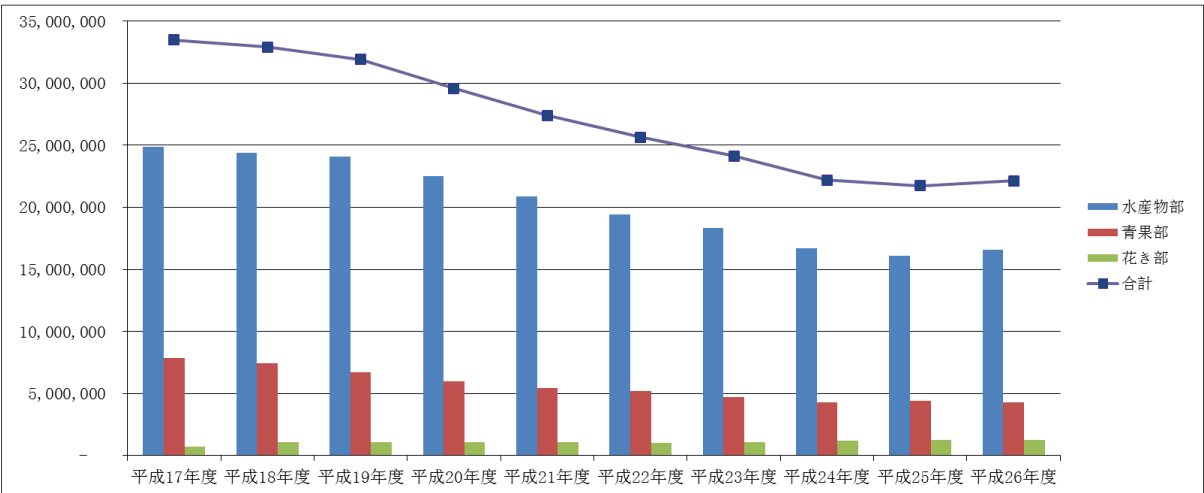
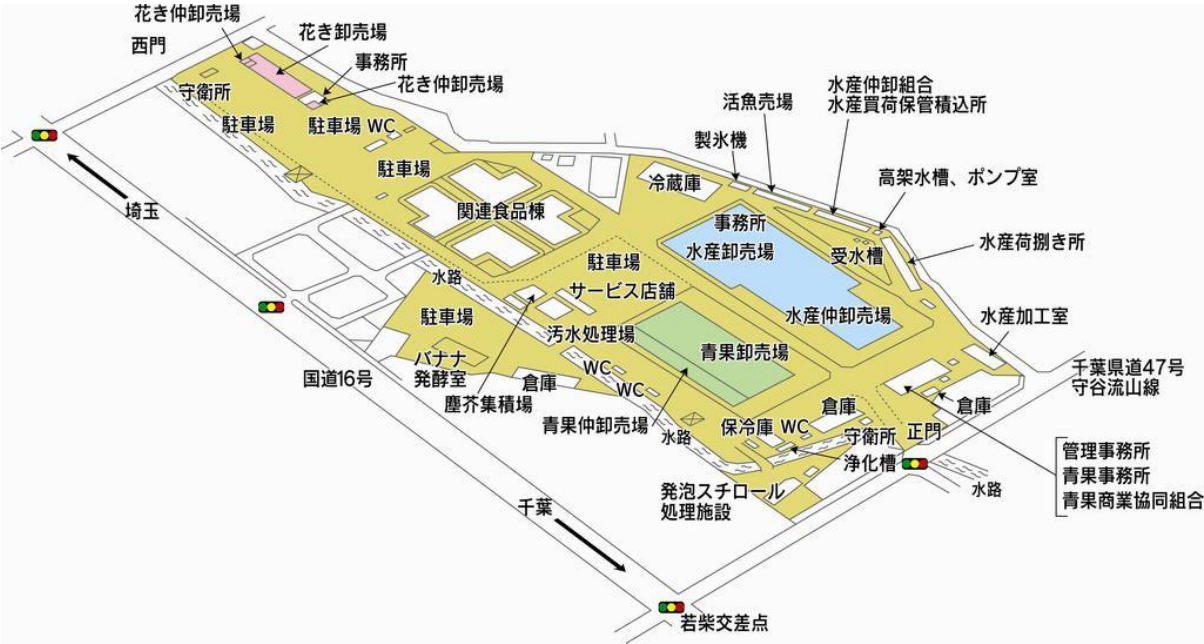


図 58 公設市場の過去 10 年間の取扱金額の推移（千円）



出典：柏市オフィシャルウェブサイト かしわのいちば 市場について知ろう

図 59 公設市場の建物配置情況

② 駐輪場

方向性

- 以下の比較的大規模な駐輪場については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全を実施することで建物の長寿命化を図り、耐用年数到達後も『現状のまま存続』する。
 - ・ 柏駅東口第一駐輪場 ・ 柏駅東口第二駐輪場 ・ 柏駅東口第三駐輪場
 - ・ 柏駅西口第一駐輪場 ・ 柏駅西口第七駐輪場 ・ 増尾駅西口第一駐輪場
 - ・ 南柏駅東口第一駐輪場 ・ 北柏駅南口第一駐輪場 ・ 北柏駅南口第二駐輪場
- 以下の駐輪場については、老朽化にあわせて建物を『除却』する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として『現状のまま存続』する。
 - ・ 柏駅東口第四駐輪場 ・ 豊四季駅南口第一駐輪場 ・ 豊四季駅北口第一駐輪場
 - ・ 新柏駅東口第一駐輪場 ・ 増尾駅東口第一駐輪場 ・ 逆井駅東口第一駐輪場
 - ・ 逆井駅西口第一駐輪場 ・ 高柳駅東口第三駐輪場 ・ 南柏駅東口第二駐輪場
- 以下の駐輪場については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
 - ・ 柏駅東口第六駐輪場 ・ 柏駅西口第四駐輪場 ・ 柏駅西口第八駐輪場
 - ・ 北柏駅北口第二駐輪場 ・ 高柳駅東口第五駐輪場 ・ 北柏駅南口第三駐輪場
- 以下の駐輪場については、建物公設、民間運営（公設民営）による駐輪場であるため、建物の民間への『譲渡』を検討する。
 - ・ 南柏駅西口第一駐輪場 ・ 南柏駅西口第二駐輪場
 - ・ 柏の葉キャンパス駅定期第1駐輪場 ・ 柏たなか駅第一駐輪場
- 柏駅西口第五駐輪場については、建物を『除却』する（2016年度に実施済み）。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として『現状のまま存続』する。
- 北柏駅北口第一駐輪場については、既存施設を『廃止＋除却』の上、施設を『移転』し、新しい建物に『建替』をする（2017年度に実施済み）。



第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏駅東口第一駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	450.92 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	450.92 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	450.92 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	450.92 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏駅東口第二駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2038年度	各期間の期末面積	333.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	333.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	333.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	333.15 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏駅東口第三駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2047年度	各期間の期末面積	2116.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2116.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2116.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2116.80 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏駅東口第四駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続＋除却				△100.00%
	具体的な内容					老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	1.95 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1.95 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△1.95 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△1.95 m ²)	
柏駅東口第六駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2062年度	各期間の期末面積	74.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	74.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	74.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	74.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏駅西口第一駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2042年度	各期間の期末面積	1995.49 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1995.49 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1995.49 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1995.49 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏駅西口第四駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2073年度	各期間の期末面積	6.26 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6.26 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6.26 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6.26 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏駅西口第五駐輪場	再編の方向性	現状のまま存続＋除却								△100.00%
	具体的な内容	施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。 ※2016年度に建物を除却。								
耐用年数到達年度 2045年度	各期間の期末面積	0.00 m ²	2015年度末比 (△1.95 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△1.95 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△1.95 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△1.95 m ²)	
柏駅西口第七駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2071年度	各期間の期末面積	1694.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1694.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1694.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1694.10 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
柏駅西口第八駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2056年度	各期間の期末面積	12.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	12.96 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
北柏駅北口第一駐輪場	再編の方向性	移転＋建替＋廃止(既存施設)＋除却(既存施設)								△7.34%
	具体的な内容	駐輪場の移転に伴い、既存施設は廃止をして除却の上、移転先で新しい建物を再整備する。 ※2017年度に実施。								
耐用年数到達年度 2077年度	各期間の期末面積	7.83 m ²	2015年度末比 (△ 0.62 m ²)	7.83 m ²	2015年度末比 (△ 0.62 m ²)	7.83 m ²	2015年度末比 (△ 0.62 m ²)	7.83 m ²	2015年度末比 (△ 0.62 m ²)	
北柏駅北口第二駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	4.86 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4.86 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4.86 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4.86 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
豊四季駅南口第一駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続＋除却		△100.00%
	具体的な内容							老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。		
耐用年数到達年度 2054年度	各期間の期末面積	4.59 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4.59 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	4.59 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 4.59 m ²)	
豊四季駅北口第一駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続＋除却				△100.00%
	具体的な内容					老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。				
耐用年数到達年度 2044年度	各期間の期末面積	8.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	8.31 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 8.31 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 8.31 m ²)	
新柏駅東口第一駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続＋除却				△100.00%
	具体的な内容					老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。				
耐用年数到達年度 2045年度	各期間の期末面積	2.98 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	2.98 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 2.98 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 2.98 m ²)	
増尾駅東口第一駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続＋除却				△100.00%
	具体的な内容					老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	6.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 6.50 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 6.50 m ²)	
増尾駅西口第一駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続				0.00%
	具体的な内容									
耐用年数到達年度 2041年度	各期間の期末面積	337.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	337.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	337.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	337.19 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	
逆井駅東口第一駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続＋除却		△100.00%
	具体的な内容							老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。		
耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	1.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	1.81 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 1.81 m ²)	
逆井駅西口第一駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続＋除却				△100.00%
	具体的な内容					老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。				
耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	6.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	6.50 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 6.50 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 6.50 m ²)	
高柳駅東口第三駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続＋除却		△100.00%
	具体的な内容							老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。		
耐用年数到達年度 2048年度	各期間の期末面積	3.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	3.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	3.53 m ²	2015年度末比 (0.00 m ²)	0.00 m ²	2015年度末比 (△ 3.53 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
高柳駅東口第五駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2064年度	各期間の期末面積	9.67 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9.67 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9.67 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	9.67 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
南柏駅東口第一駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2066年度	各期間の期末面積	4148.90 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4148.90 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4148.90 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	4148.90 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
南柏駅東口第二駐輪場	再編の方向性					現状のまま存続＋除却				0.00%
	具体的な内容					老朽化にあわせて建物を除却する。なお、施設としては、建物を有しない駐輪場として現状のまま存続する。				
	耐用年数到達年度 2043年度	各期間の期末面積	1.95 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1.95 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1.95 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1.95 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
北柏駅南口第一駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	1292.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1292.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1292.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1292.85 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
北柏駅南口第二駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2051年度	各期間の期末面積	153.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	153.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	153.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	153.71 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
北柏駅南口第三駐輪場	再編の方向性							現状のまま存続		0.00%
	具体的な内容									
	耐用年数到達年度 2057年度	各期間の期末面積	8.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.10 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
南柏駅西口第一駐輪場	再編の方向性							主体の変更		0.00%
	具体的な内容							当該駐輪場は、建物公設、民間運営（公設民営）による駐輪場であるため、建物の民間への『譲渡』を検討する。		
	耐用年数到達年度 2063年度	各期間の期末面積	1.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	1.69 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
南柏駅西口第二駐輪場	再編の方向性							主体の変更		0.00%
	具体的な内容							当該駐輪場は、建物公設、民間運営（公設民営）による駐輪場であるため、建物の民間への『譲渡』を検討する。		
	耐用年数到達年度 2063年度	各期間の期末面積	569.26 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	569.26 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	569.26 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	569.26 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
柏の葉キャンパス駅定期 第1駐輪場	再編の方向性							主体の変更		0.00%
	具体的な内容							当該駐輪場は、建物公設、民間運営（公設民営）による駐輪場であるため、建物の民間への『譲渡』を検討する。		
	耐用年数到達年度 2065年度	各期間の期末面積	8.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.27 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				
柏たなか駅第一駐輪場	再編の方向性							主体の変更		0.00%
	具体的な内容							当該駐輪場は、建物公設、民間運営（公設民営）による駐輪場であるため、建物の民間への『譲渡』を検討する。		
	耐用年数到達年度 2064年度	各期間の期末面積	8.21 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.21 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.21 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	8.21 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)				

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 79 駐輪場の利用状況

No.	施設名称	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	利用台数(台)				敷地面積 1㎡あたり 利用台数 (台/㎡)
				平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均	
1	柏駅東口第一駐輪場	451	431	214,036	207,877	220,874	214,262	497
2	柏駅東口第二駐輪場	333	155	76,457	77,170	76,489	76,705	494
3	柏駅東口第三駐輪場	2,117	1,209	12,288	30,797	19,883	20,989	17
4	柏駅東口第四駐輪場	2	603	634	705	712	684	1
5	柏駅東口第六駐輪場	74	679	10,502	11,750	11,264	11,172	16
6	柏駅西口第一駐輪場	1,995	1,119	89,094	100,129	101,263	96,829	87
7	柏駅西口第五駐輪場	2	319	9,054	9,799	10,638	9,830	31
8	柏駅西口第七駐輪場	1,694	808	6,464	5,982	4,993	5,813	7
9	柏駅西口第八駐輪場	13	430	288	293	274	285	1
10	北柏駅北口第一駐輪場	8	3,314	33,615	33,865	31,877	33,119	10
11	北柏駅北口第二駐輪場	5	311	196	176	154	175	1
12	豊四季駅南口第一駐輪場	5	648	199	174	176	183	0
13	豊四季駅北口第一駐輪場	8	1,623	15,060	15,010	14,419	14,830	9
14	新柏駅東口第一駐輪場	6	500	6,011	6,246	6,869	6,375	13
15	増尾駅東口第一駐輪場	7	571	1,465	1,238	1,296	1,333	2
16	増尾駅西口第一駐輪場	337	1,445	41,051	43,245	41,353	41,883	29
17	逆井駅東口第一駐輪場	2	612	371	364	365	367	1
18	逆井駅西口第一駐輪場	7	1,116	753	764	837	785	1
19	高柳駅東口第三駐輪場	2	851	761	773	734	756	1
20	高柳駅東口第五駐輪場	10	428	77,921	81,444	77,428	78,931	184
21	南柏駅東口第一駐輪場	4,149	2,063	95,603	102,711	101,527	99,947	48
22	南柏駅東口第二駐輪場	2	408	3,099	3,575	3,417	3,364	8
23	北柏駅南口第一駐輪場	1,293	789	17,271	15,087	13,632	15,330	19
24	北柏駅南口第二駐輪場	154	594	3,066	2,384	2,540	2,663	4
25	北柏駅南口第三駐輪場	8	437	75,588	76,273	74,970	75,610	173
26	南柏駅西口第一駐輪場	2	731	0	0	0	0	0
27	南柏駅西口第二駐輪場	569	3,079	0	0	0	0	0
28	柏の葉キャンパス駅定期第1駐輪場	15	1,888	0	0	0	0	0
29	柏たなか駅第一駐輪場	8	1,048	0	0	0	0	0
	平均	458	973	27,271	28,546	28,206	28,008	57
	合計	13,276	28,210	790,847	827,831	817,984	812,221	-

※南柏駅西口第一駐輪場、南柏駅西口第二駐輪場、柏の葉キャンパス駅定期第1駐輪場、柏たなか駅第一駐輪場は、建物公設、民間運営（公設民営）による駐輪場であるため、利用台数は把握しておりません。

表 80 過去3年間の駐輪場定期利用と一時利用

No	施設名称	利用者数(人)									
		H24		H25		H26		3年平均			
		定期利用	一時利用	定期利用	一時利用	定期利用	一時利用	定期利用	一時利用	定期利用	一時利用
1	柏駅東口第一駐輪場	872	213,164	815	207,062	791	220,083	826	213,436	826	213,436
2	柏駅東口第二駐輪場	249	76,208	257	76,913	253	76,236	253	76,452	253	76,452
3	柏駅東口第三駐輪場	2,297	9,991	2,403	28,394	2,479	17,404	2,393	18,596	2,393	18,596
4	柏駅東口第四駐輪場	634	-	705	-	712	-	684	-	684	-
5	柏駅東口第六駐輪場	307	10,195	289	11,461	315	10,949	304	10,868	304	10,868
6	柏駅西口第一駐輪場	2,128	86,966	2,249	97,880	2,184	99,079	2,187	94,642	2,187	94,642
7	柏駅西口第五駐輪場	241	8,813	198	9,601	257	10,381	232	9,598	232	9,598
8	柏駅西口第七駐輪場	1,180	5,284	1,251	4,731	1,167	3,826	1,199	4,614	1,199	4,614
9	柏駅西口第八駐輪場	288	-	293	-	274	-	285	-	285	-
10	北柏駅北口第一駐輪場	2,640	30,975	2,493	31,372	2,350	29,527	2,494	30,625	2,494	30,625
11	北柏駅北口第二駐輪場	196	-	176	-	154	-	175	-	175	-
12	豊四季駅南口第一駐輪場	199	-	174	-	176	-	183	-	183	-
13	豊四季駅北口第一駐輪場	757	14,303	749	14,261	732	13,687	746	14,084	746	14,084
14	新柏駅東口第一駐輪場	444	5,567	454	5,792	465	6,404	454	5,921	454	5,921
15	増尾駅東口第一駐輪場	148	1,317	138	1,100	151	1,145	146	1,187	146	1,187
16	増尾駅西口第一駐輪場	1,371	39,680	1,297	41,948	1,304	40,049	1,324	40,559	1,324	40,559
17	逆井駅東口第一駐輪場	371	-	364	-	365	-	367	-	367	-
18	逆井駅西口第一駐輪場	753	-	764	-	837	-	785	-	785	-
19	高柳駅東口第三駐輪場	761	-	773	-	734	-	756	-	756	-
20	高柳駅東口第五駐輪場	-	77,921	-	81,444	-	77,428	-	78,931	-	78,931
21	南柏駅東口第一駐輪場	3,845	91,758	3,888	98,823	3,723	97,804	3,819	96,128	3,819	96,128
22	南柏駅東口第二駐輪場	118	2,981	119	3,456	115	3,302	117	3,246	117	3,246
23	北柏駅南口第一駐輪場	840	16,431	861	14,226	858	12,774	853	14,477	853	14,477
24	北柏駅南口第二駐輪場	85	2,981	81	2,303	79	2,461	82	2,582	82	2,582
25	北柏駅南口第三駐輪場	301	75,287	273	76,000	260	74,710	278	75,332	278	75,332
26	南柏駅西口第一駐輪場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	南柏駅西口第二駐輪場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	柏の葉キャンパス駅定期第1駐輪場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29	柏たなか駅第一駐輪場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	平均	876	42,768	878	44,820	864	44,292	873	43,960	873	43,960
	合計	21,025	769,822	21,064	806,767	20,735	797,249	20,941	791,279		

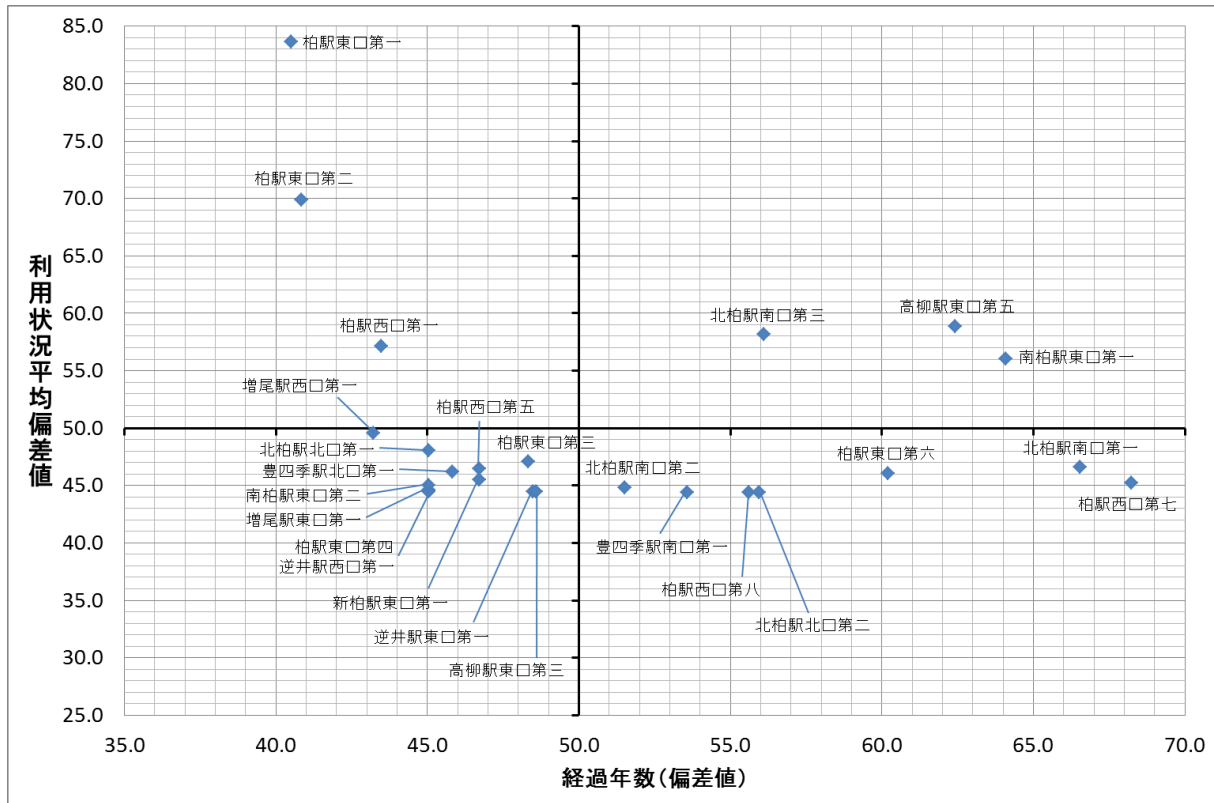


図 60 駐輪場のポートフォリオ分析結果【品質（劣化状況）・供給（利用状況）】

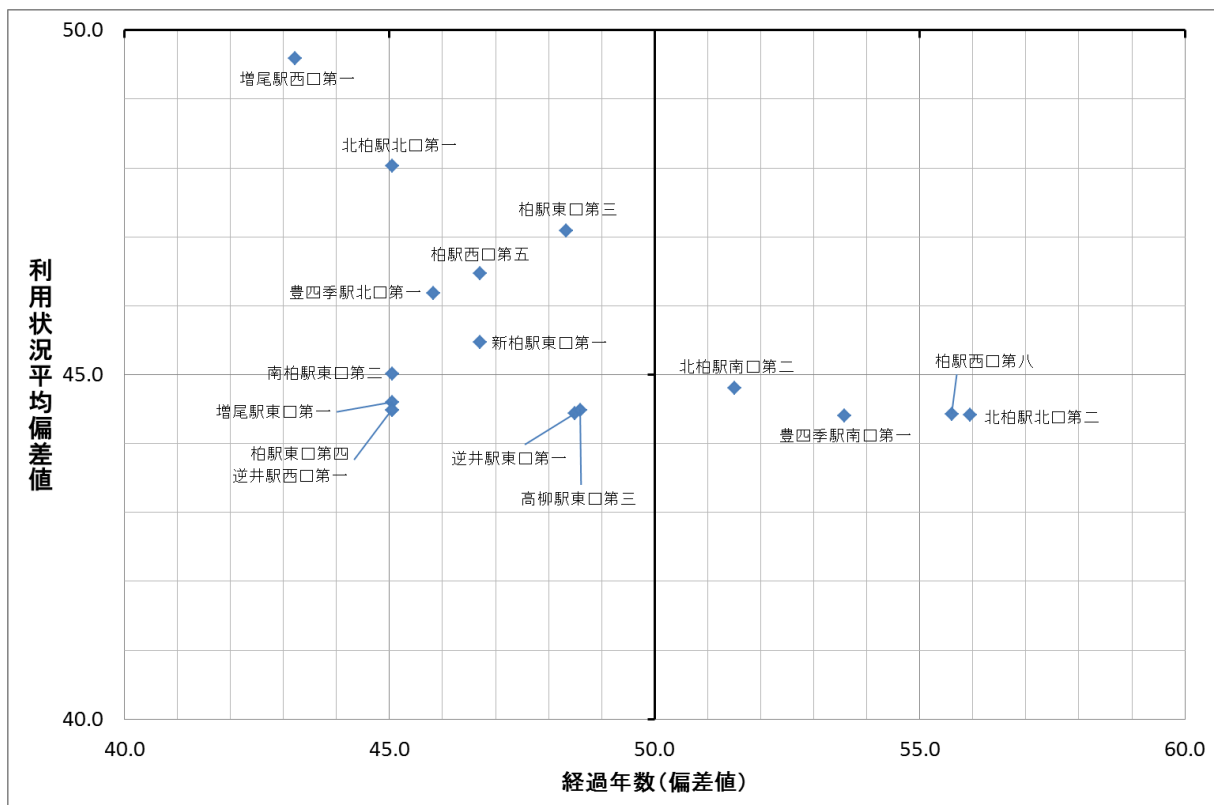
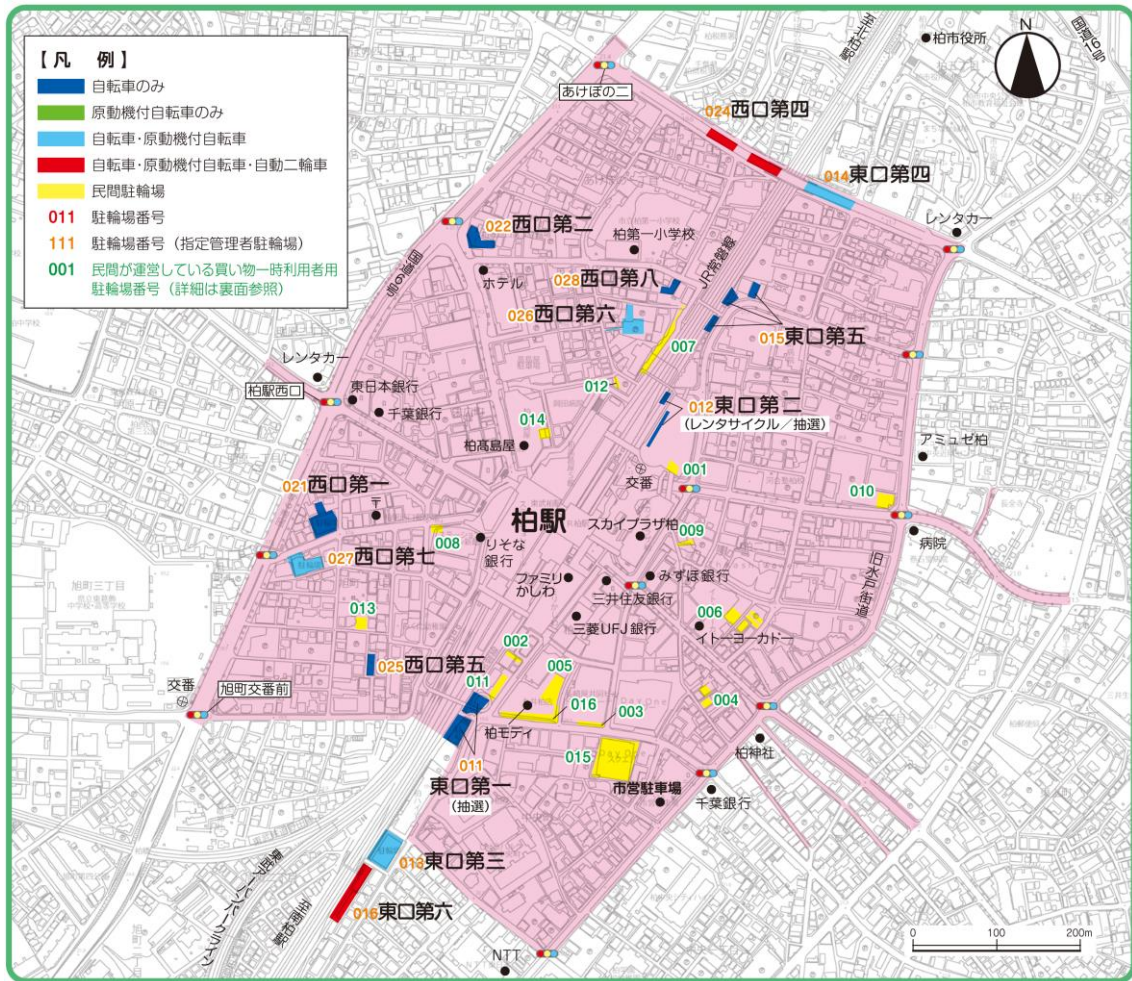


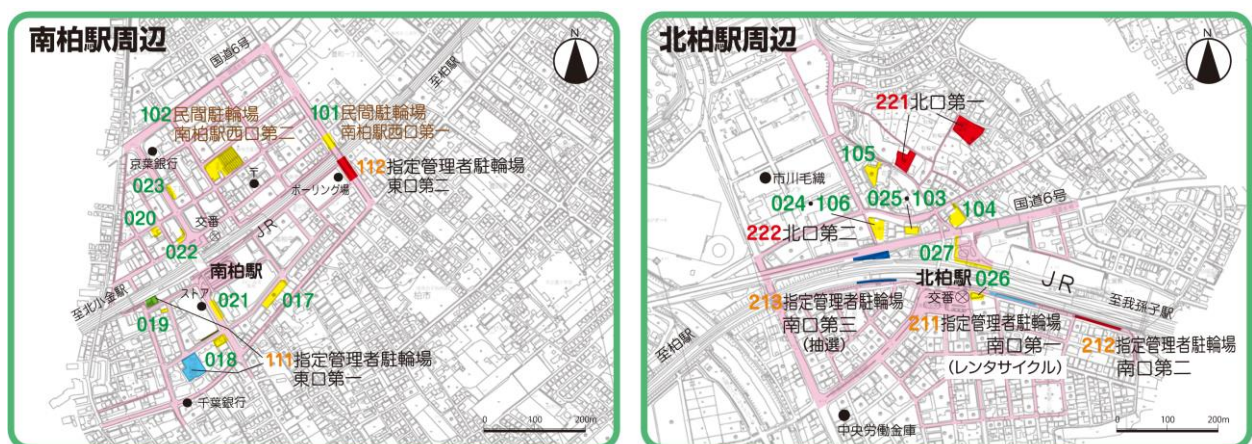
図 61 駐輪場のポートフォリオ分析結果【同上，中央拡大】

【参考】JR駅周辺の駐輪場配置状況



出典：平成30年度 駐輪場マップ

図 62 柏駅周辺の駐輪場配置状況



出典：平成30年度 駐輪場マップ

図 63 南柏駅・北柏駅周辺の駐輪場配置状況

③ 駐車場

方向性

- 市営駐車場については、現行契約に基づき、一般定期借地権の終了年度（2049年度）をもって施設を『廃止』し、建物を『除却』する。

時期		第1期計画期間（2016～2025）		第2期計画期間（2026～2035）		第3期計画期間（2036～2045）		第4期計画期間（2046～2055）		増減率
市営駐車場	再編の方向性							廃止＋除却		△100.00%
	具体的な内容							現行契約に基づき、一般定期借地権の終了年度（2049年度）をもって施設を廃止し、建物を除却する。		
耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	8760.68 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	8760.68 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	8760.68 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	0.00 ㎡	2015年度末比 (△8760.68 ㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

【参考】利用状況の把握（「施設白書編」から再掲）

表 81 市営駐車場の利用状況

No.	施設名称	延床面積 (m ²)	利用台数(台)			
			平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	3年平均
1	市営駐車場	8,761	188,523	190,757	190,889	190,056

【参考】市営駐車場の権利変換計画の概要

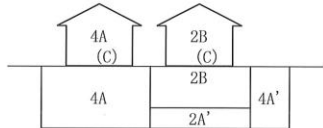
■権利変換計画の概要

当地区の権利変換は法第110条の全員同意型で、土地から土地への権利変換方式を採用し、極力地価を顕在化させずに事業を組み立てました。再開発後の土地は駐車場棟の敷地部分が2筆（権利者3名の共有部分と転出者の用地を取得した柏市の所有分）、業務棟の敷地部分が権利者4名の共有による1筆の計3筆です。駐車場棟の敷

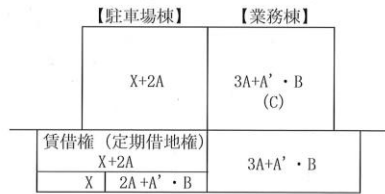
地には、一般定期借地権を設定し、土地の一括取得による柏市の財政負担を低減しています。保留床は、業務棟については権利者が増し床で取得し、駐車場棟については柏市が公的駐車場として取得しています。建物は駐車場棟、業務棟共に区分所有で、それぞれ管理者をおいてビルの管理を行っています。

■権利変換モデル図

<従前>



<従後>



A : 土地建物所有者
A' : 土地所有者
B : 借地権者
C : 借家権者
X : 参加組合員

■関係権利者の権利変換計画の内容

区 分		人数
土地所有者	権利変換	6人
	転 出	4人
	小 計	10人
借地権者	権利変換	1人
	転 出	1人
	小 計	2人
借家権者	借家継続	5人
	転 出	8人
	小 計	13人
合 計		25人

出典：柏セントラルプラザ 柏駅東口E街区第一地区 第一種市街地再開発事業 パンフレット

図 64 市営駐車場の権利変換計画の概要

④ その他

方向性

- ・ 篠籠田自転車保管所については、耐用年数到達年度を迎えるものの、機能的には放置自転車の保管場所であり、広く市民に開放された施設ではないため、定期的な修繕を行い安全面に考慮しながら、施設を『現状のまま存続』する。
- ・ 柏市保健勤労会館（シルバー人材センター、若者サポートステーション）については、利用団体による事業の継続が見込まれるものの、親施設の建替えが予定されており、利用者の利便性という観点からも、当該地での事業継続には検討の余地があるため、『民間施設の活用』を中心に代替場所の確保を検討する。なお、代替場所が確保されれば、既存施設は『廃止』をし、親施設（中央保健センター）の建替えにあわせて、当該施設分の面積を『削減』する。
- ・ 環境コンビニステーションについては、柏たなか駅前公園内に『移転』をし、集会施設として、地区の情報発信や住民交流の場として『転用』を図る。
- ・ 旧市民活動センターA館、旧市民活動センターB館については、利用団体による事業の継続が見込まれるため、移転先の面積は現状と同等とし、『民間施設の活用』を中心に代替場所の確保を検討する。なお、代替場所が確保されれば、耐用年数及び都市計画道路の整備状況を踏まえた上で、既存施設は『廃止』をし、建物は隣接所有者と調整の上、『除却』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
篠籠田自転車保管所	再編の方向性	現状のまま存続								0.00%
	具体的な内容	耐用年数到達年度を迎えるが、当該施設は放置自転車の保管場所であり、広く市民に開放された施設ではないため、定期的な修繕を行い安全面に考慮しながら、現状のまま施設を存続する。								
	耐用年数到達年度 2025年度	各期間の期末面積	464.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	464.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	464.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	464.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	464.40 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			
柏市保健勤労会館(シルバー人材センター、若者サポートステーション)	再編の方向性					その他		移転+廃止(既存施設)+削減		△100.00%
	具体的な内容					親施設の建替えが予定されており、利用者の利便性という観点からも、当該地での事業継続には検討の余地があるため、民間施設の活用を中心に代替場所の確保を検討する。		代替場所が確保されれば、既存施設は廃止をし、親施設(中央保健センター)の建替えにあわせて、当該施設分の面積を削減する。		
	耐用年数到達年度 2046年度	各期間の期末面積	603.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	603.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	603.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	603.37 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	0.00 m ² (△ 603.37 m ²)			
環境コンビニステーション	再編の方向性	移転+転用								100.00%
	具体的な内容	柏たなか駅前公園内に移設をし、集会施設として、地区の情報発信や住民交流の場として転用を図る。 ※2016年度に譲受。								
	耐用年数到達年度 2069年度	各期間の期末面積	86.10 m ² (2015年度末比 86.10 m ²)	86.10 m ² (2015年度末比 86.10 m ²)	86.10 m ² (2015年度末比 86.10 m ²)	86.10 m ² (2015年度末比 86.10 m ²)	86.10 m ² (2015年度末比 86.10 m ²)			
旧市民活動センターA館	再編の方向性	その他		移転+廃止+除却						100.00%
	具体的な内容	利用団体による事業の継続が見込まれるため、移転先の面積は現状と同等とし、民間施設の活用を中心に代替場所の確保を検討する。 ※2016年度に買入。		代替場所が確保されれば、耐用年数及び都市計画道路の整備状況を踏まえた上で、既存施設は廃止をし、建物は隣接所有者と調整の上、除却する。						
	耐用年数到達年度 2026年度	各期間の期末面積	99.92 m ² (2015年度末比 99.92 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			
旧市民活動センターB館	再編の方向性	その他		移転+廃止+除却						100.00%
	具体的な内容	利用団体による事業の継続が見込まれるため、移転先の面積は現状と同等とし、民間施設の活用を中心に代替場所の確保を検討する。 ※2016年度に買入。		代替場所が確保されれば、耐用年数及び都市計画道路の整備状況を踏まえた上で、既存施設は廃止をし、建物は隣接所有者と調整の上、除却する。						
	耐用年数到達年度 2039年度	各期間の期末面積	95.54 m ² (2015年度末比 95.54 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)	0.00 m ² (2015年度末比 0.00 m ²)			

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

4-1-14 未利用施設等

(1) 未利用施設・廃止予定施設

① 未利用施設

方向性

- 旧柏市社会福祉センターについては、老朽化が著しく、転用を図ることも難しいため、安全面も考慮して速やかに『除却』をする。
- 旧利根サイクリング管理事務所については、近接するあけぼの山農業公園の関連施設として『転用』を図る。
- 光ヶ丘児童センターについては、老朽化が著しく、改修による延命や他の施設用途への転用は困難なため、施設を『廃止』の上、建物を『除却』する。
- 旧富勢こどもルームについては、こどもルームとしては廃止済みのため、他の施設が機能に移転する際の受け皿として『転用』をする。なお、根戸近隣センターの敷地内に立地をしているため、根戸近隣センターの移転・集約化をもって建物を『除却』する。
- 障害福祉作業所については、耐震性に問題があり、老朽化も著しく、改修による延命や他の施設機能を受入れるのは困難なため、安全面も考慮して速やかに『除却』をする。
- 公園管理分室については、公園管理分室としては『廃止』をし、他の施設が機能に移転する際の受け皿として『転用』をする。なお、継続して建物の有効活用が図られなければ、耐用年数をもって『除却』をする。
- 旧南柏駅東口土地区画整理事務所については、土地区画整理事業が完了済みであり、事務所としての機能も廃止済みのため、建物の有効活用が図られなければ『除却』をする。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
旧柏市社会福祉センター	再編の方向性	除却								△100.00%
	具体的な内容	老朽化が著しく、転用を図ることも難しいため、安全面も考慮して速やかに除却をする。								
	耐用年数到達年度 2031年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (△ 1844.35 m ²)	0.00 m ² (△ 1844.35 m ²)	0.00 m ² (△ 1844.35 m ²)	0.00 m ² (△ 1844.35 m ²)	0.00 m ² (△ 1844.35 m ²)	0.00 m ² (△ 1844.35 m ²)	0.00 m ² (△ 1844.35 m ²)	
旧利根サイクリング管理事務所	再編の方向性	転用								0.00%
	具体的な内容	近接するあけぼの山農業公園の関連施設として転用を図る。 ※2018年3月に転用。								
	耐用年数到達年度 2058年度	各期間の期末面積	138.38 m ² (△ 0.00 m ²)	138.38 m ² (△ 0.00 m ²)	138.38 m ² (△ 0.00 m ²)	138.38 m ² (△ 0.00 m ²)	138.38 m ² (△ 0.00 m ²)	138.38 m ² (△ 0.00 m ²)	138.38 m ² (△ 0.00 m ²)	
光ヶ丘児童センター	再編の方向性	廃止＋除却								△100.00%
	具体的な内容	老朽化が著しく、改修による延命や他の施設用途への転用は困難なため、施設を廃止の上、建物を除却する。								
	耐用年数到達年度 2028年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (△ 255.68 m ²)	0.00 m ² (△ 255.68 m ²)	0.00 m ² (△ 255.68 m ²)	0.00 m ² (△ 255.68 m ²)	0.00 m ² (△ 255.68 m ²)	0.00 m ² (△ 255.68 m ²)	0.00 m ² (△ 255.68 m ²)	
旧富勢こどもルーム	再編の方向性	転用		除却						△100.00%
	具体的な内容	こどもルームとしては廃止済みのため、他の施設が機能に移転する際の受け皿とする。		根戸近隣センターの敷地内に立地をしているため、根戸近隣センターの移転・集約化をもって建物を除却する。						
	耐用年数到達年度 2052年度	各期間の期末面積	91.91 m ² (△ 50.78 m ²)	0.00 m ² (△ 142.69 m ²)	0.00 m ² (△ 142.69 m ²)	0.00 m ² (△ 142.69 m ²)	0.00 m ² (△ 142.69 m ²)	0.00 m ² (△ 142.69 m ²)	0.00 m ² (△ 142.69 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第4章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
障害者福祉作業所	再編の方向性	除却								△100.00%
	具体的な内容	耐震性に問題があり、老朽化も著しく、改修による延命や他の施設機能を受入れるのは困難なため、安全面も考慮して速やかに除却をする。								
	耐用年数到達年度 2035年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (△ 147.07 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 147.07 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 147.07 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 147.07 m ²)	
公園管理室分室	再編の方向性	廃止＋転用						除却		△100.00%
	具体的な内容	公園管理分室としては廃止をし、他の施設が機能を移転する際の受け皿とする。						継続して建物の有効活用が図られなければ、耐用年数をもって除却をする。		
	耐用年数到達年度 2052年度	各期間の期末面積	131.96 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	131.96 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	131.96 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 131.96 m ²)	
旧南柏駅東口土地区画整理事務所	再編の方向性	除却								△100.00%
	具体的な内容	土地区画整理事業が完了済みであり、事務所としての機能も廃止済みのため、建物の有効活用が図られなければ除却をする。								
	耐用年数到達年度 2053年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (△ 218.95 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 218.95 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 218.95 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 218.95 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

② 廃止予定施設

方向性

- 戸張団地については、借地であり、地権者に土地を返還する必要があるため、公営住宅としては『廃止』をし、建物を『除却』する。
- 高柳第3団地については、老朽化が著しく、安全な住環境を引続き確保していくことが困難であるため、公営住宅としては『廃止』をし、建物を『除却』する。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
戸張団地	再編の方向性	廃止＋除却								△100.00%
	具体的な内容	借地であり、地権者に土地を返還する必要があるため、公営住宅としては廃止をし、建物を除却する。								
	耐用年数到達年度 2016年度	各期間の期末面積	0.00 m ² (△ 34.71 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 34.71 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 34.71 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 34.71 m ²)	
高柳第3団地	再編の方向性	廃止＋除却								△100.00%
	具体的な内容	老朽化が著しく、安全な住環境を引続き確保していくことが困難であるため、公営住宅としては廃止をし、建物を除却する。								
	耐用年数到達年度 2028年度	各期間の期末面積	1985.60 m ² (0.00 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 1985.60 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 1985.60 m ²)	2015年度末比	0.00 m ² (△ 1985.60 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。



4-1-15 建物賃借物件

(1) 庁舎等、文化・交流複合施設

方向性

- 建物を賃借している各施設については、柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」における「基本方針 3：財産の活用と管理運営費の縮減」の「民間活力の活用」に定めた具体的な取組の1つであり、既に『民間施設の活用』が図られているため、継続して施設の需要が見込まれる期間については、『現状のまま存続』する。なお、施設の運営を進めていく中で、利用状況や機能の見直しにより、他の施設の機能が受入れ可能なスペースや環境が確保できれば、複合化の検討を行う。

※ 建物賃借物件については、施設としては市が管理しているものの、建物の所有は民間となるため、数値目標の対象外としている。

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏駅前行政サービスセンター(賃借部分)	建物の方向性			現状のまま存続						－
	上記の方向性を導いた理由			市で区分所有している柏駅前行政サービスセンターとあわせて、現状のまま施設を存続する。						
耐用年数到達年度 2033年度	各計画期間の期末面積	156.52 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	156.52 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	156.52 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	156.52 ㎡	2015年度末比 (0.00 ㎡)	
柏の葉サービスコーナー	建物の方向性	現状のまま存続		その他						－
	上記の方向性を導いた理由	つくばエクスプレス沿線での駅前における各種証明書の交付窓口として、現状のまま施設を存続する。		柏の葉キャンパス駅周辺で、人口の増加による需要で新たな行政サービス機能が新設されれば、その施設に機能を集約させ、当該施設は廃止の検討をする。						
耐用年数到達年度 2067年度	各計画期間の期末面積	71.10 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	71.10 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	71.10 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	71.10 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	
パスポートセンター	建物の方向性			現状のまま存続						－
	上記の方向性を導いた理由			市で区分所有している柏駅前行政サービスセンターとあわせて、現状のまま施設を存続する。						
耐用年数到達年度 2033年度	各計画期間の期末面積	144.13 ㎡	2016年12月対比 (144.13 ㎡)	144.13 ㎡	2016年12月対比 (144.13 ㎡)	144.13 ㎡	2016年12月対比 (144.13 ㎡)	144.13 ㎡	2016年12月対比 (144.13 ㎡)	
柏市まちづくり公社ビル賃借(柏市マイナンバーコールセンター、会議室等)	建物の方向性			現状のまま存続						－
	上記の方向性を導いた理由			今後も継続して同規模の執務空間と書類保管が必要と判断されるため、現状のまま施設を存続する。						
耐用年数到達年度 2028年度	各計画期間の期末面積	232.00 ㎡	2016年12月対比 (192.00 ㎡)	232.00 ㎡	2016年12月対比 (192.00 ㎡)	232.00 ㎡	2016年12月対比 (192.00 ㎡)	232.00 ㎡	2016年12月対比 (192.00 ㎡)	
柏市男女共同参画センター(バレット柏)	建物の方向性			複合化(他の施設を受入れ)						－
	上記の方向性を導いた理由			男女共同参画の推進により、関わりの深い子育て、女性の就労支援の分野等と統合した方が、より具体的市民ニーズに対応できると判断されるため、子育て相談窓口等を複合化する。						
耐用年数到達年度 2076年度	各計画期間の期末面積	64.50 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	64.50 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	64.50 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	64.50 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	
柏市国際交流センター(バレット柏)	建物の方向性							現状のまま存続		－
	上記の方向性を導いた理由									
耐用年数到達年度 2076年度	各計画期間の期末面積	44.70 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	44.70 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	44.70 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	44.70 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	
柏市民交流センター(バレット柏)	建物の方向性							現状のまま存続		－
	上記の方向性を導いた理由									
耐用年数到達年度 2076年度	各計画期間の期末面積	1837.20 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	1837.20 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	1837.20 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	1837.20 ㎡	2016年12月対比 (0.00 ㎡)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。

第 4 章 個別施設の再編方針

4-1 再編の方向性と工程表

時期		第1期計画期間(2016～2025)		第2期計画期間(2026～2035)		第3期計画期間(2036～2045)		第4期計画期間(2046～2055)		増減率
柏市民ギャラリー(ハレット 柏)	建物の方向性							現状のまま存続		－
	上記の方向性を 導いた理由									
耐用年数到達年度 2076年度	各計画期間の期末面積	377.60 m ²	2016年12月対比 (0.00 m ²)	377.60 m ²	2016年12月対比 (0.00 m ²)	377.60 m ²	2016年12月対比 (0.00 m ²)	377.60 m ²	2016年12月対比 (0.00 m ²)	

※工程表内「再編の方向性」の網掛けは、耐用年数到達年度の該当期を示しています。